資料３

千代田区次世代育成支援計画
策定のためのニーズ調査
報告書

平成 31（2019）年３月

千 代 田 区

目　次

Ⅰ　調査の概要 1

1　調査の目的 1

2　調査の種類と実施方法 1

3　配布と回収状況 1

4　調査結果の見方 2

Ⅱ　就学前児童保護者調査 3

1　ご家族の状況、子育ての印象について 3

2　保護者の就労状況 14

3　平日の定期的な施設・事業の利用状況について 17

4　土曜日・休日や長期休暇中の「定期的」な施設・事業の利用希望について 26

5　地域の子育て支援拠点事業の利用状況について 28

6　病気やケガの際の対応について 34

7　不定期の教育・保育事業の利用について 38

8　小学校就学後における放課後の過ごし方について 41

9　育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について 49

Ⅲ　小学校児童保護者調査 62

1　回答者について 62

2　保護者の就労状況 69

3　地域の子育て支援拠点事業の利用状況について 73

4　病気やケガの際の対応について 75

5　不定期の教育・保育事業の利用について 78

6　放課後の過ごし方について 82

Ⅰ　調査の概要

1　調査の目的

本調査は、平成 32 年度（2020 年度）から５年間を計画期間とする「千代田区次世代育成支援計画」策定にあたり、区民の子育てニーズや確保を図るべき教育・保育施設や子育て支援サービスの量の見込みなどを算定する基礎資料とするため実施した。

2　調査の種類と実施方法

【調査の対象者】

本調査においては、対象者別に３種類の調査を実施した。

調査の種類	調査の対象者
①就学前児童保護者調査	区内の就学前児童の保護者　3,180 人
②小学生児童保護者調査 （就学前児童のいない世帯）	区内の小学生児童（小学１～６年生）の保護者　1,719 人
③小学生児童保護者調査 （就学前児童のいる世帯）	区内の小学生児童（小学１～６年生）の保護者　818 人

【抽 出 方 法】全数調査

【調 査 方 法】郵送による配布・回収（督促礼状１回送付）

就学前児童世帯には①の調査票を、小学生児童世帯には②の調査票、就学前児童と小学生の両方がいる世帯は①と③の調査票を送付した。調査票③は、調査票②のうち、調査票①と重複する設問を省いたほかは、調査票②と同一の内容となっている。

【調 査 基 準 日】平成 30 年 10 月 1 日

【調 査 期 間】平成 30 年 11 月 30 日～12 月 17 日

3　配布と回収状況

調査票の配布と回収の状況は次のとおりである。

	配布数	回収数	回収率
①就学前児童保護者調査	3,180 票	1,514 票	47.6%
②小学生児童保護者調査	1,719 票	850 票	49.4%
③小学生児童保護者調査	818 票	339 票	41.4%
合　計	5,717 票	2,703 票	47.3%

4　調査結果の見方

・各設問ごとにその設問内容を示すタイトルを付けている。
・タイトルの横には、次の２つのデータを並べている。
　①当該設問の回答対象者（限定設問である場合）
　②質問形態（単回答、複数回答、数量回答、自由回答等）

> 単 回 答：「１つに○」など選択肢を１つ選ぶ質問形態
> 複数回答：「あてはまるものすべてに○」など２つ以上の選択を選ぶ質問形態
> 数量回答：日数や時間、回数などの数値を記入してもらう質問形態
> 自由回答：文章や単語などを自由に記載する質問形態

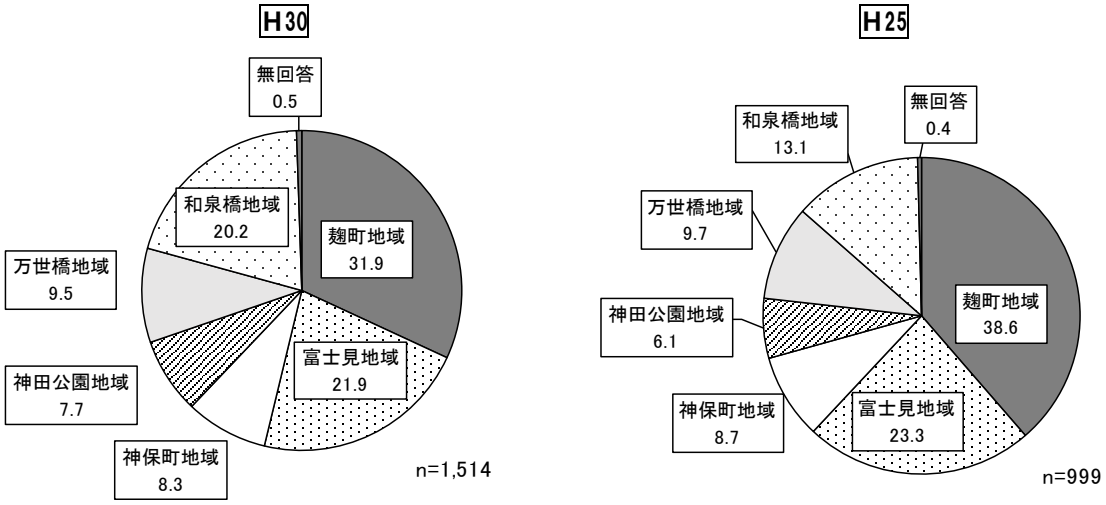
・集計結果のグラフ・表における“無回答”は、当該設問への無回答のほか、回答方法の誤り等を含んでいる。
・表やグラフにおいては、原則として各集計数の総回答対象者数に対する比率を表示している。
・集計は、小数点第二位以下を四捨五入して算出しているため、合計が 100%にならない場合がある。
・複数回答の質問は、回答数を 100%として各選択肢の%を算出しているため、合計は 100%を超えている。
・各設問の選択肢等について、その意味を損なわない程度に表現を簡略化している場合がある。
・クロス集計表は、トップ一項目のセル（無回答を除く）に　　で着色している。
・コメントには、原則として単純集計結果に対するコメント（○印）と年齢別などのクロス集計結果に対するコメント（●印）がある。

II　就学前児童保護者調査

1　ご家族の状況、子育ての印象について

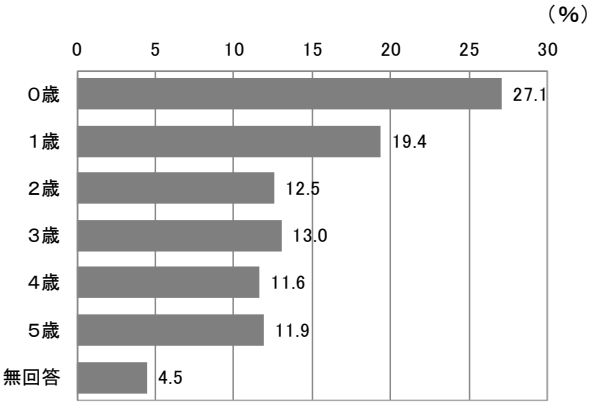
問１　住まいの地域【単回答】

○「麹町地域」が 31.9%で最も多く、次いで「富士見地域」が 21.9%、「和泉橋地域」が 20.2%であった。
○H25 調査と比較すると、「和泉橋地域」が 7.1 ポイントの増加、「麹町地域」が 6.7 ポイントの減少となった。



問２　子どもの年齢【単回答】

○「０歳」が 27.1%で最も多く、次いで「１歳」が 19.4%、「３歳」が 13.0%の順となっている。
●住まいの地域別にみると、“神田公園地域”では「０歳」「１歳」が他の地域に比べ多い。



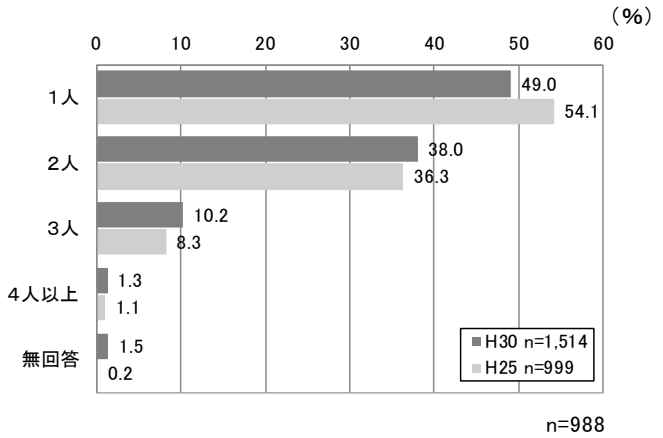
n=1,514

		合計	子どもの年齢						
			０歳	１歳	２歳	３歳	４歳	５歳	無回答
全体		1,514	410	293	190	197	176	180	68
		100.0	27.1	19.4	12.5	13.0	11.6	11.9	4.5
居住地域	麹町地域	483	112	94	69	63	60	67	18
		100.0	23.2	19.5	14.3	13.0	12.4	13.9	3.7
	富士見地域	331	93	53	40	41	43	47	14
		100.0	28.1	16.0	12.1	12.4	13.0	14.2	4.2
	神保町地域	126	34	20	16	18	13	14	11
		100.0	27.0	15.9	12.7	14.3	10.3	11.1	8.7
	神田公園地域	116	39	28	9	17	10	9	4
		100.0	33.6	24.1	7.8	14.7	8.6	7.8	3.4
	万世橋地域	144	42	29	21	19	13	18	2
		100.0	29.2	20.1	14.6	13.2	9.0	12.5	1.4
	和泉橋地域	306	89	68	35	39	34	25	16
		100.0	29.1	22.2	11.4	12.7	11.1	8.2	5.2

子どもの誕生日については、以下のように年齢に置き換えて示した。
１．平成24年４月２日～25年４月１日生まれ→５歳
２．平成25年４月２日～26年４月１日生まれ→４歳
３．平成26年４月２日～27年４月１日生まれ→３歳
４．平成27年４月２日～28年４月１日生まれ→２歳
５．平成28年４月２日～平成29年４月１日→１歳
６．平成29年４月２日～平成30年４月１日→０歳
７．平成30年４月２日～現在　→０歳

問３　子どもの人数【数量回答】

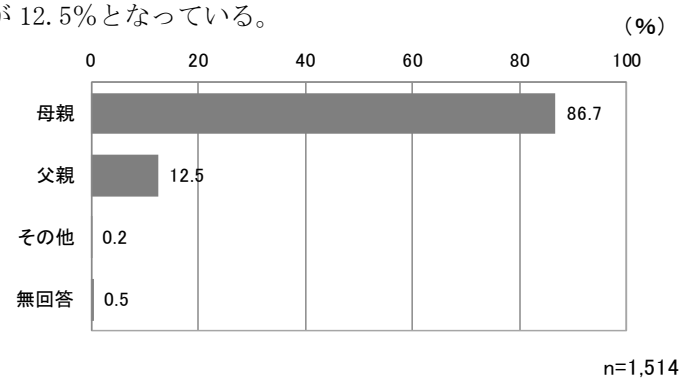
○「１人」が 49.0%、「２人」が 38.0%で、で 1.64 人となっている。
○H25 調査と比較すると、「１人」が 5.1 ポイントの減少、「３人」が 1.9 ポイントの増加となった。



n=988

問４　回答者【単回答】

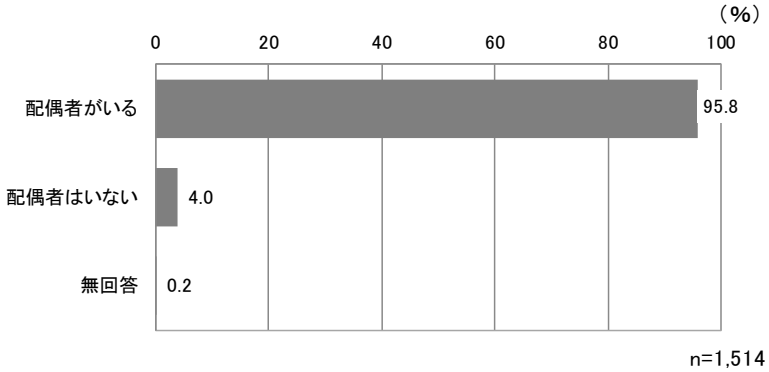
○「母親」が 86.7%、「父親」が 12.5%となっている。



n=1,514

問５　回答者の配偶関係【単回答】

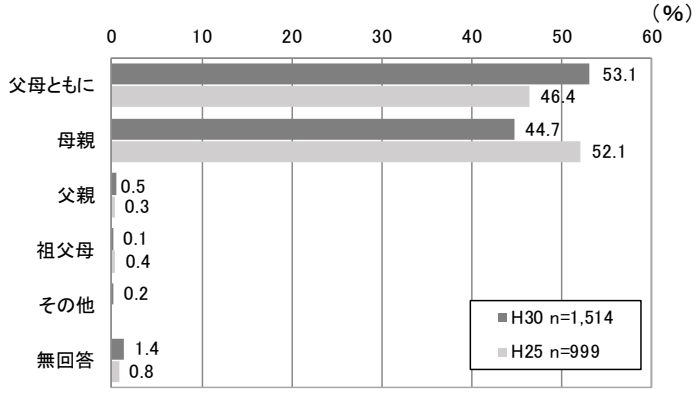
○「配偶者がいる」が 95.8%、「配偶者はいない」が 4.0%となっている。



n=1,514

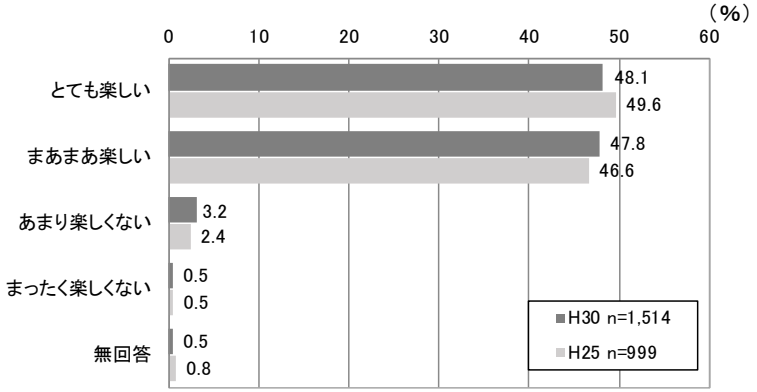
問６　子育てを主に行っている人【単回答】

○「父母ともに」が 53.1%で最も多く、次いで「母親」が 44.7%となっている。
○H25 調査と比較すると、「父母ともに」が 6.7 ポイントの増加となった。



問７　子育てが楽しいと思うか【単回答】

○「とても楽しい」が 48.1%と「まあまあ楽しい」が 47.8%で合わせた『楽しい』が 95.9%となっている。
○H25 調査と比較すると、『楽しい』が 0.3 ポイントの減少となった。
●子どもの年齢別にみると、“０歳”の『楽しい』が 97.3%で最も多く、教育・保育提供区域別にみると“神田区域”は、「まあまあ楽しい」が最も多い。



		合計	問７　子育てが楽しいと思うか				
			とても楽しい	まあまあ楽しい	あまり楽しくない	まったく楽しくない	無回答
全体		1,514	728	724	48	7	7
		100.0	48.1	47.8	3.2	0.5	0.5
子どもの年齢	０歳	410	219	180	10	0	1
		100.0	53.4	43.9	2.4	0.0	0.2
	１歳	293	144	140	8	0	1
		100.0	49.1	47.8	2.7	0.0	0.3
	２歳	190	73	108	6	3	0
		100.0	38.4	56.8	3.2	1.6	0.0
	３歳	197	82	99	10	4	2
		100.0	41.6	50.3	5.1	2.0	1.0
	４歳	176	87	80	6	0	3
		100.0	49.4	45.5	3.4	0.0	1.7
	５歳	180	87	87	6	0	0
		100.0	48.3	48.3	3.3	0.0	0.0
教育・保育提供区域	麹町区域	822	399	390	24	4	5
		100.0	48.5	47.4	2.9	0.5	0.6
	神田区域	692	329	334	24	3	2
		100.0	47.5	48.3	3.5	0.4	0.3

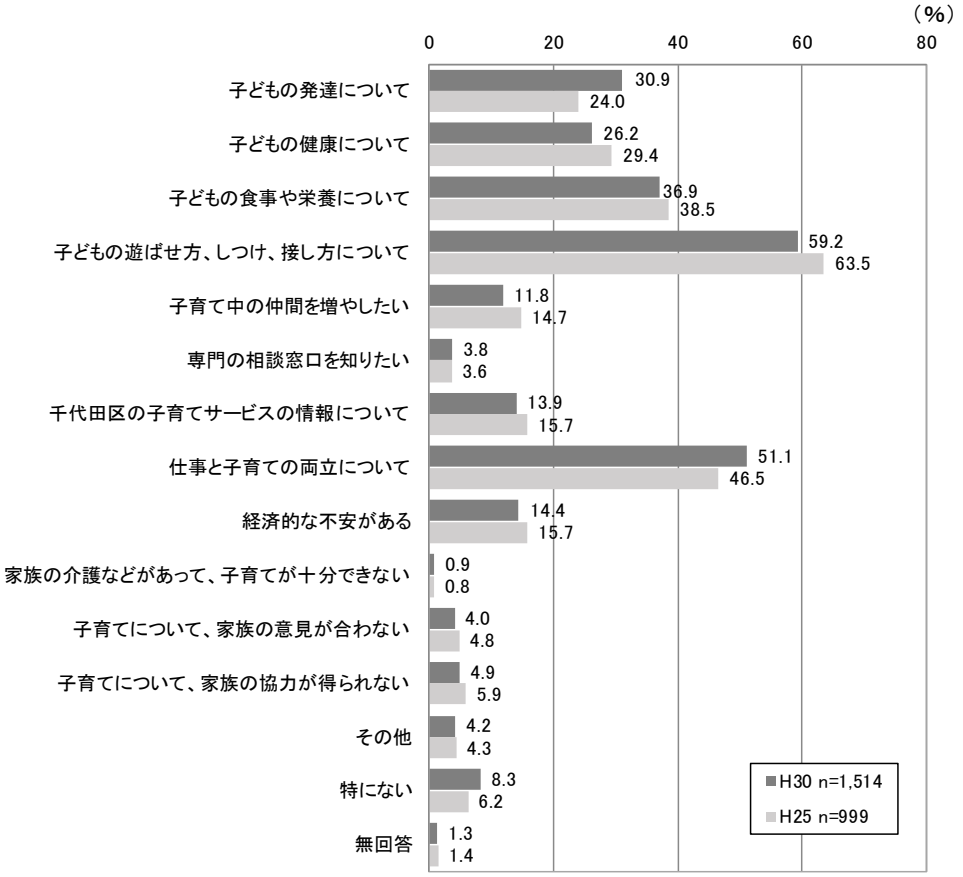
※教育・保育提供区域とは「麹町区域」：麹町地域と富士見地域を合わせた区域
「神田区域」：神保町地域と神田公園地域、万世橋地域、和泉橋地域を合わせた区域

問８　子育てについて気になっていること【複数回答】

○「子どもの遊ばせ方、しつけ、接し方について」が 59.2%で最も多く、次いで「仕事と子育ての両立について」が 51.1%、「子どもの食事や栄養について」が 36.9%の順となっている。

○H25 調査と比較すると、「子どもの発達について」が 6.9 ポイントの増加、「子どもの遊ばせ方、しつけ、接し方について」が 4.3 ポイントの減少となった。

●子どもの年齢別にみると、「仕事と子育ての両立について」は年齢が低いほど多い傾向がみられ、“０歳”では 62.9%と多い。



		合計	問８　子育てについて気になっていること									
			子どもの発達について	子どもの健康について	子どもの食事や栄養について	子どもの遊ばせ方、しつけ、接し方について	子育て中の仲間を増やしたい	専門の相談窓口を知りたい	千代田区の子育てサービスの情報について	仕事と子育ての両立について	経済的な不安がある	家族の介護などがあって、子育てが十分できない
全体		1,514	468	397	559	896	179	57	211	773	218	13
		100.0	30.9	26.2	36.9	59.2	11.8	3.8	13.9	51.1	14.4	0.9
子どもの年齢	０歳	410	147	153	192	261	83	24	85	258	59	0
		100.0	35.9	37.3	46.8	63.7	20.2	5.9	20.7	62.9	14.4	0.0
	１歳	293	82	70	119	183	42	13	50	160	39	3
		100.0	28.0	23.9	40.6	62.5	14.3	4.4	17.1	54.6	13.3	1.0
	２歳	190	50	43	68	115	14	8	25	81	23	1
		100.0	26.3	22.6	35.8	60.5	7.4	4.2	13.2	42.6	12.1	0.5
	３歳	197	58	35	54	103	14	4	16	93	31	2
		100.0	29.4	17.8	27.4	52.3	7.1	2.0	8.1	47.2	15.7	1.0
	４歳	176	54	45	56	99	9	4	11	70	22	4
		100.0	30.7	25.6	31.8	56.3	5.1	2.3	6.3	39.8	12.5	2.3
	５歳	180	57	33	48	95	11	1	12	74	27	2
		100.0	31.7	18.3	26.7	52.8	6.1	0.6	6.7	41.1	15.0	1.1

		合計	問８　子育てについて気になっていること				
			子育てについて、家族の意見が合わない	子育てについて、家族の協力が得られない	その他	特にない	無回答
全体		1,514	61	74	64	125	20
		100.0	4.0	4.9	4.2	8.3	1.3
子どもの年齢	０歳	410	9	20	18	15	2
		100.0	2.2	4.9	4.4	3.7	0.5
	１歳	293	9	11	13	24	4
		100.0	3.1	3.8	4.4	8.2	1.4
	２歳	190	12	10	9	15	2
		100.0	6.3	5.3	4.7	7.9	1.1
	３歳	197	10	10	5	26	3
		100.0	5.1	5.1	2.5	13.2	1.5
	４歳	176	5	8	8	18	6
		100.0	2.8	4.5	4.5	10.2	3.4
	５歳	180	11	10	8	24	2
		100.0	6.1	5.6	4.4	13.3	1.1

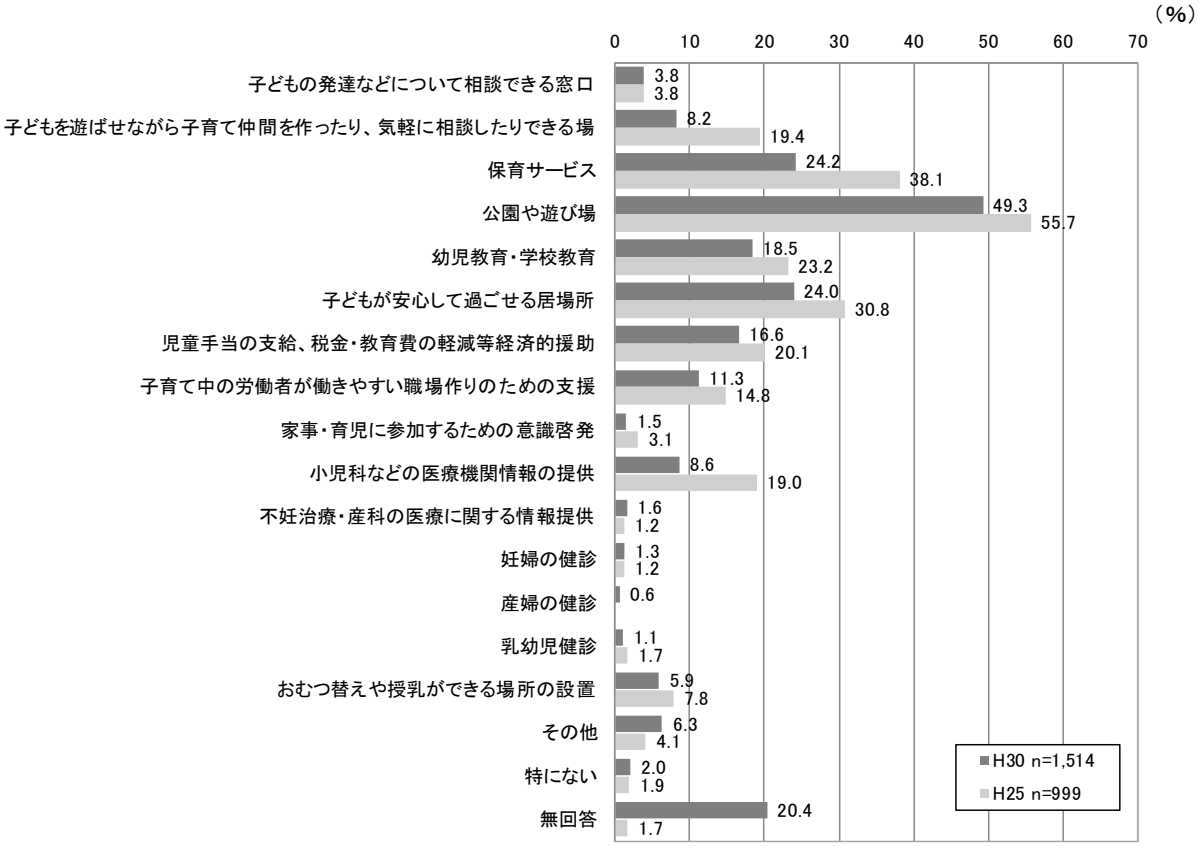
問９　充実してほしい子育て支援のサービス【複数回答】

○「公園や遊び場」が 49.3%で最も多く、次いで「保育サービス」が 24.2%、「子どもが安心して過ごせる居場所」が 24.0%の順となっている。

○H25 調査と比較すると、「その他」以外では「不妊治療・産科の医療に関する情報提供」が 0.4 ポイント、「妊婦の健診」が 0.1 ポイント増加しているが、「保育サービス」が 13.9 ポイントの減少、「子どもを遊ばせながら子育て仲間を作ったり、気軽に相談したりできる場」が 11.2 ポイントの減少など、減少したものが多い。

●施設・事業の定期的利用の有無別でみると、「保育サービス」は“利用していない”が“利用している”に比べ 10.7 ポイント、「子どもを遊ばせながら子育て仲間を作ったり、気軽に相談したりできる場」が 7.7 ポイント高い。

●教育・保育提供区域別にみると、「公園や遊び場」は、“麹町区域”が 57.3%で“神田区域”に比べ 17.6 ポイント高い。



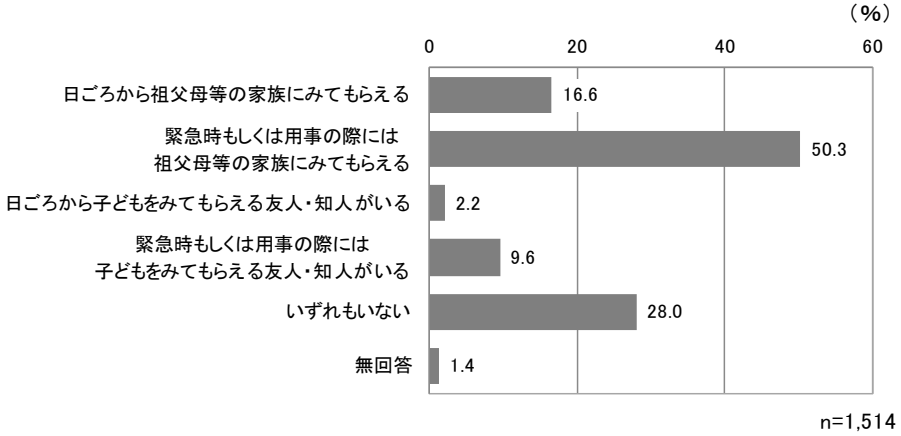
		合計	問９　充実してほしい子育て支援のサービス								
			子どもの発達などについて相談できる窓口	子どもを遊ばせながら子育て仲間を作ったり、気軽に相談したりできる場	保育サービス	公園や遊び場	幼児教育・学校教育	子どもが安心して過ごせる居場所	児童手当の支給、税金・教育費の軽減等経済的援助	子育て中の労働者が働きやすい職場作りのための支援	家事・育児に参加するための意識啓発
全体		1,514	58	124	367	746	280	363	252	171	23
		100.0	3.8	8.2	24.2	49.3	18.5	24.0	16.6	11.3	1.5
施設・事業の定期的利用の有無	利用している	1,069	45	67	233	548	211	268	174	126	16
		100.0	4.2	6.3	21.8	51.3	19.7	25.1	16.3	11.8	1.5
	利用していない	378	10	53	123	181	63	83	71	35	5
		100.0	2.6	14.0	32.5	47.9	16.7	22.0	18.8	9.3	1.3
教育・保育提供区域	麹町区域	822	29	66	182	471	149	209	107	79	13
		100.0	3.5	8.0	22.1	57.3	18.1	25.4	13.0	9.6	1.6
	神田区域	692	29	58	185	275	131	154	145	92	10
		100.0	4.2	8.4	26.7	39.7	18.9	22.3	21.0	13.3	1.4

		合計	問９　充実してほしい子育て支援のサービス								
			小児科などの医療機関情報の提供	不妊治療・産科の医療に関する情報提供	妊婦の健診	産婦の健診	乳幼児健診	おむつ替えや授乳ができる場所の設置	その他	特にない	無回答
全体		1,514	130	24	19	9	16	89	96	31	309
		100.0	8.6	1.6	1.3	0.6	1.1	5.9	6.3	2.0	20.4
施設・事業の定期的利用の有無	利用している	1,069	99	20	10	6	6	52	74	26	200
		100.0	9.3	1.9	0.9	0.6	0.6	4.9	6.9	2.4	18.7
	利用していない	378	27	2	8	3	10	32	17	5	81
		100.0	7.1	0.5	2.1	0.8	2.6	8.5	4.5	1.3	21.4
教育・保育提供区域	麹町区域	822	71	13	8	4	11	49	47	16	163
		100.0	8.6	1.6	1.0	0.5	1.3	6.0	5.7	1.9	19.8
	神田区域	692	59	11	11	5	5	40	49	15	146
		100.0	8.5	1.6	1.6	0.7	0.7	5.8	7.1	2.2	21.1

問 10　日ごろ子どもをみてもらえる家族・知人の有無【複数回答】

○「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の家族にみてもらえる」が 50.3%で最も多く、次いで「いずれもいない」が 28.0%、「日ごろから祖父母等の家族にみてもらえる」が 16.6%の順となっている。

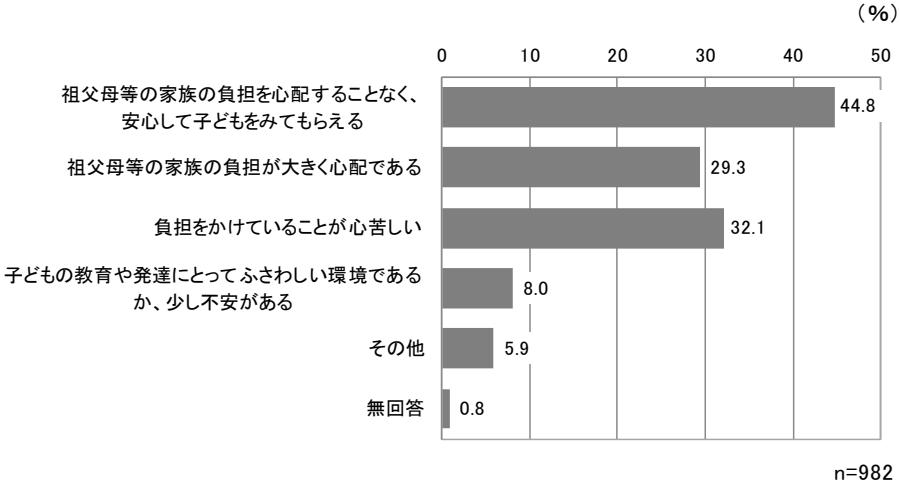
●「いずれもいない」は、子どもの年齢別にみると、“０歳”の 30.5%が最も多く、教育・保育提供区域別にみると“麹町区域”が 28.6%で“神田区域”に比べやや多い。



		合計	問10 日ごろ子どもをみてもらえる家族・知人の有無					
			日ごろから祖父母等の家族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の家族にみてもらえる	日ごろから子どもをみてもらえる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもいない	無回答
全体		1,514	251	761	33	145	424	21
		100.0	16.6	50.3	2.2	9.6	28.0	1.4
子どもの年齢	０歳	410	58	218	3	28	125	4
		100.0	14.1	53.2	0.7	6.8	30.5	1.0
	１歳	293	53	153	4	19	82	3
		100.0	18.1	52.2	1.4	6.5	28.0	1.0
	２歳	190	30	90	6	18	56	4
		100.0	15.8	47.4	3.2	9.5	29.5	2.1
	３歳	197	41	95	3	24	49	4
		100.0	20.8	48.2	1.5	12.2	24.9	2.0
	４歳	176	28	84	7	22	50	4
		100.0	15.9	47.7	4.0	12.5	28.4	2.3
	５歳	180	33	90	8	25	44	0
		100.0	18.3	50.0	4.4	13.9	24.4	0.0
教育・保育提供区域	麹町区域	822	141	393	15	77	235	12
		100.0	17.2	47.8	1.8	9.4	28.6	1.5
	神田区域	692	110	368	18	68	189	9
		100.0	15.9	53.2	2.6	9.8	27.3	1.3

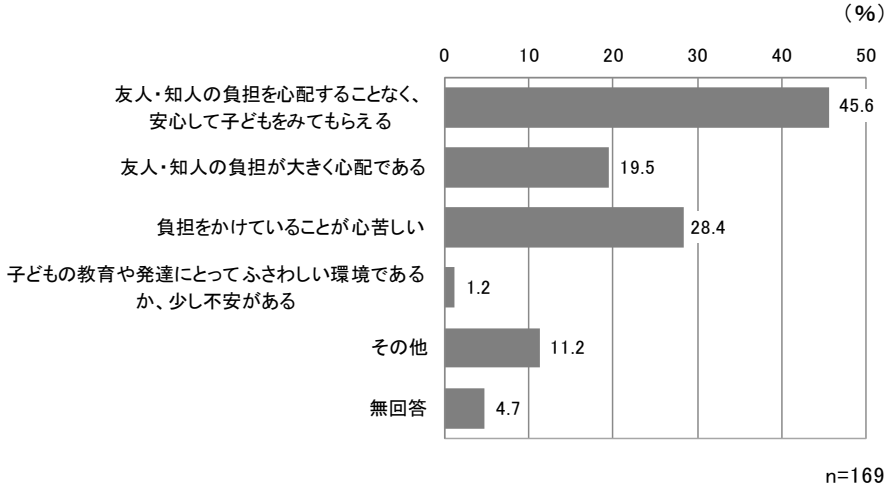
問 10-1　子どもを祖父母等家族にみてもらっている状況【複数回答】（問 10 で「1」または「2」を選んだ方限定）

○「祖父母等の家族の負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 44.8%で最も多く、次いで「負担をかけていることが心苦しい」が 32.1%、「祖父母等の家族の負担が大きく心配である」が 29.3%の順となっている。



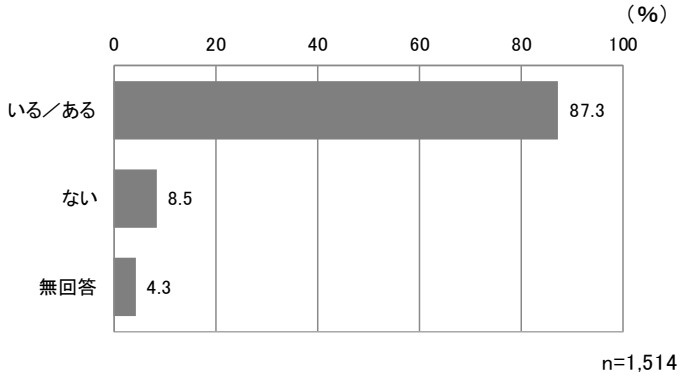
問 10-2　子どもを友人・知人にみてもらっている状況【複数回答】（問 10 で「3」または「4」を選んだ方限定）

○「友人・知人の負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 45.6%で最も多く、次いで「負担をかけていることが心苦しい」が 28.4%、「友人・知人の負担が大きく心配である」が 19.5%の順となっている。



問 11　子育ての相談相手の有無【単回答】

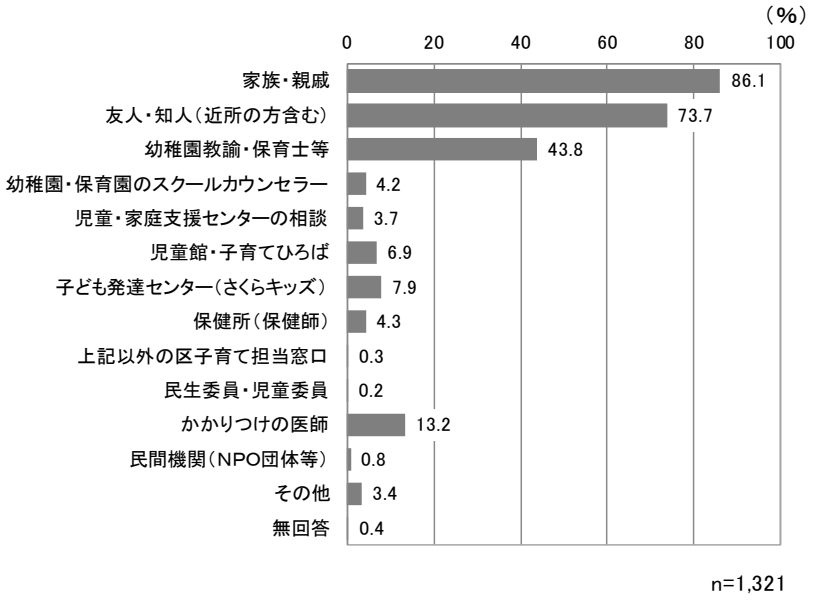
○「いる／ある」が 87.3%、「ない」は 8.5%となっている。
●相談相手が「ない」は、子どもの年齢別にみると、“２歳”の 12.6%が最も多い。
●日ごろ子どもをみてもらえる家族・知人の有無別にみると、「ない」は“いずれもいない”で 17.7%と多い。



		合計	問11 子育ての相談相手の有無		
			いる／ある	ない	無回答
全体		1,514	1,321	128	65
		100.0	87.3	8.5	4.3
子どもの年齢	０歳	410	354	32	24
		100.0	86.3	7.8	5.9
	１歳	293	264	21	8
		100.0	90.1	7.2	2.7
	２歳	190	162	24	4
		100.0	85.3	12.6	2.1
	３歳	197	178	13	6
		100.0	90.4	6.6	3.0
	４歳	176	152	14	10
		100.0	86.4	8.0	5.7
	５歳	180	154	18	8
		100.0	85.6	10.0	4.4
日ごろ子どもをみてもらえる家族・知人の有無	日ごろから祖父母等の家族にみてもらえる	251	242	5	4
		100.0	96.4	2.0	1.6
	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の家族にみてもらえる	761	702	41	18
		100.0	92.2	5.4	2.4
	日ごろから子どもをみてもらえる友人・知人がいる	33	33	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0
	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	145	135	7	3
		100.0	93.1	4.8	2.1
	いずれもいない	424	315	75	34
		100.0	74.3	17.7	8.0

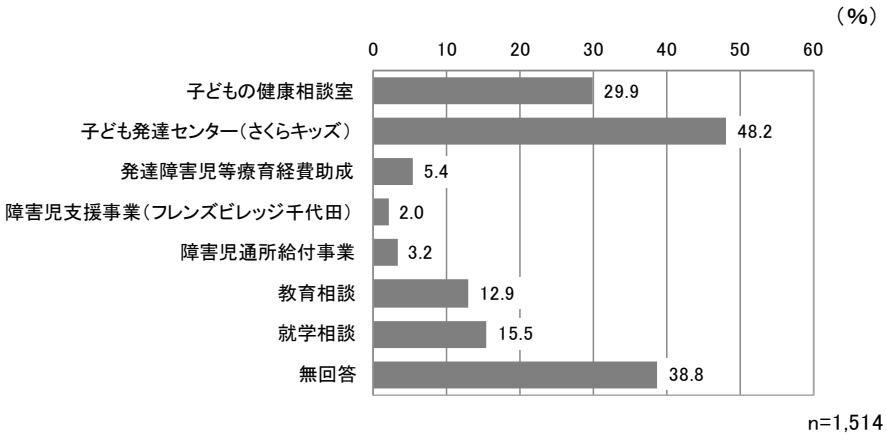
問 11-1　子育ての相談先【複数回答】（問 11 で「1．いる／ある」を選んだ方限定）

○「家族・親戚」が 86.1%で最も多く、次いで「友人・知人（近所の方含む）」が 73.7%、「幼稚園教諭・保育士等」が 43.8%の順となっている。



問 12　配慮が必要な子どもへの区の支援事業の認知度【複数回答】

○「子ども発達センター（さくらキッズ）」が 48.2%で最も多く、次いで「子どもの健康相談室」が 29.9%、「就学相談」が 15.5%の順となっている。



2　保護者の就労状況

問 13　保護者の就労状況

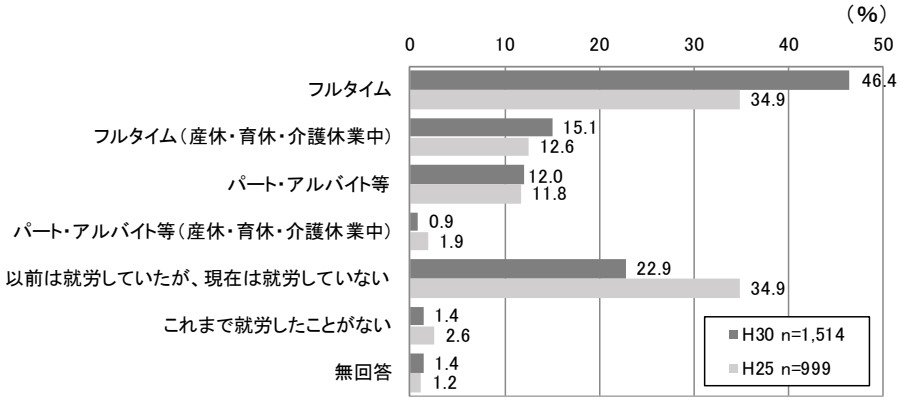
（１）母親・父親の就労状況【単回答】

○母親は、「フルタイム」が 46.4%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 22.9%、「フルタイム(産休・育休・介護休業中)」が 15.1%の順で、「フルタイム」と「フルタイム（産休・育休・介護休業中)」、「パート・アルバイト等」、「パート・アルバイト等（産休・育休・介護休業中)」とを合計した就業率は 74.4%となっている。

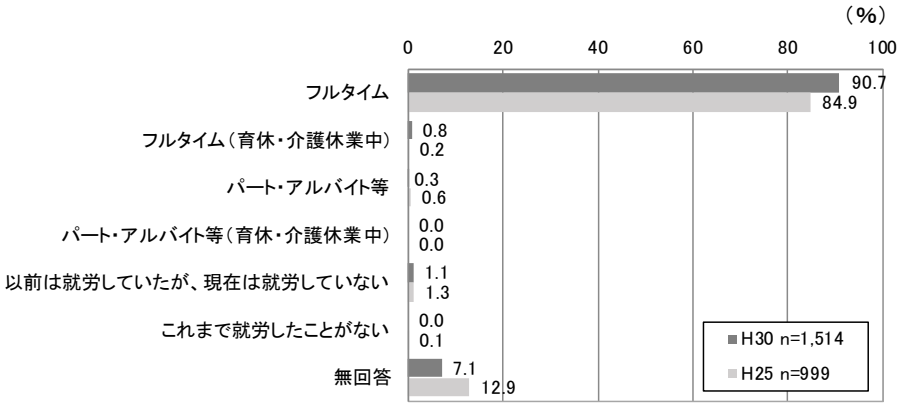
○父親は、「フルタイム」が 90.7%と最も多く、「フルタイム（育休・介護休業中)」が 0.8%の順で、「フルタイム」と「フルタイム（育休・介護休業中)」、「パート・アルバイト等」、「パート・アルバイト等（育休・介護休業中)」とを合計した就業率は 91.8%となっている。

○H25 調査と比較すると、母親の就業率は 61.2%から 13.2 ポイントの増加、父親の就業率は 85.7%から 6.1 ポイントの増加となった。

母親



父親

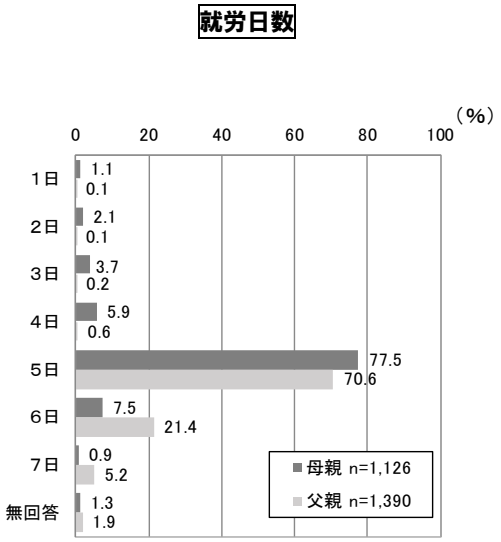


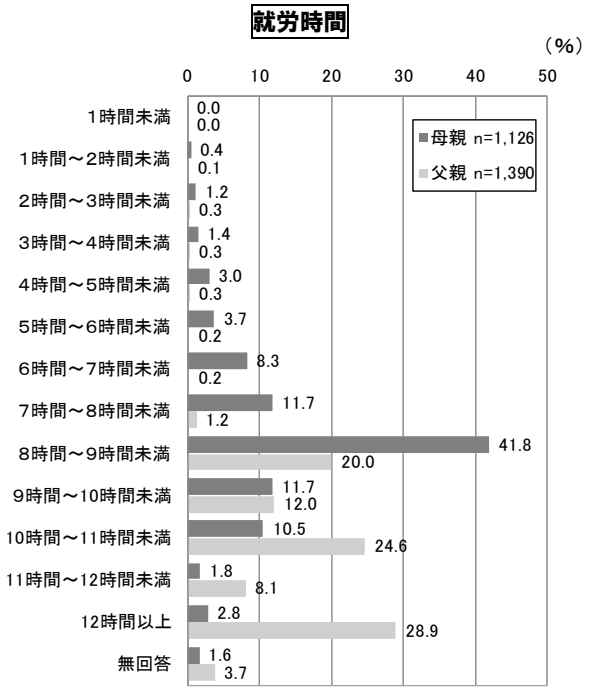
（１）-１　１週当たりの就労日数、１日あたりの就労時間【数量回答】

○就労日数は「５日」が“母親”で 77.5%、“父親”で 70.6%と多い。父親は、「６日」と「７日」を合計した「６日」以上が 26.6%となっている。

○就労時間は、“母親”は「8 時間～９時間未満」が 41.8%で最も多く、“父親”は「12 時間以上」が 28.9%で最も多い。

○H25 調査と比較すると、就労日数は、母親は「５日」が 3.6 ポイントの増加、父親は「６日」が 1.8 ポイントの減少となった。就労時間は、母親は「８時間～９時間未満」が 2.9 ポイントの増加、父親は「12 時間以上」が 6.9 ポイントの減少となった。

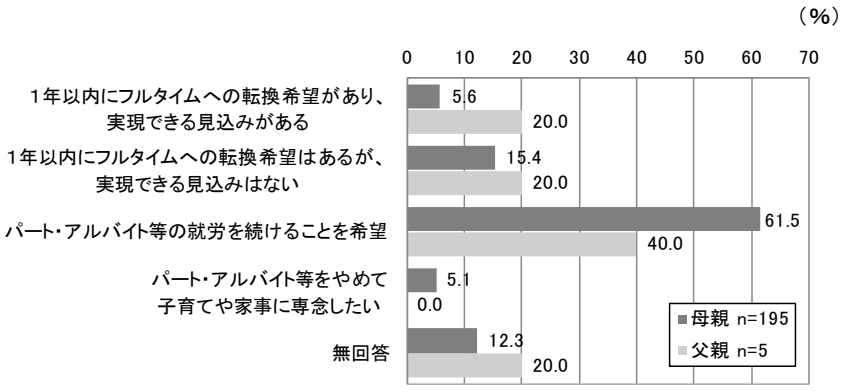




問 14　現在パートタイムで就労している人の今後の就労意向【単回答、数量回答】

○母親は、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 61.5%で最も多く、次いで「１年以内にフルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 15.4%となっている。

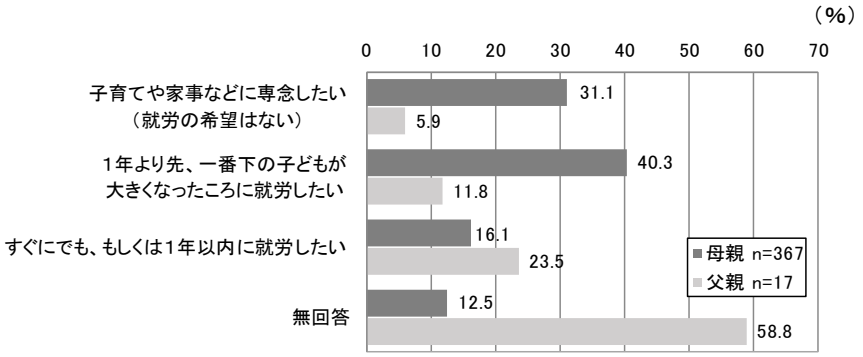
○父親は、回答対象者５人のうち「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 40.0%（２人）で最も多い。



問 15　現在未就労の人の今後の就労意向【単回答】

○“母親”は、「１年より先、一番下の子どもが大きくなったころに就労したい」が 40.3%、「子育てや家事などに専念したい（就労の希望はない)」が 31.1%となっている。

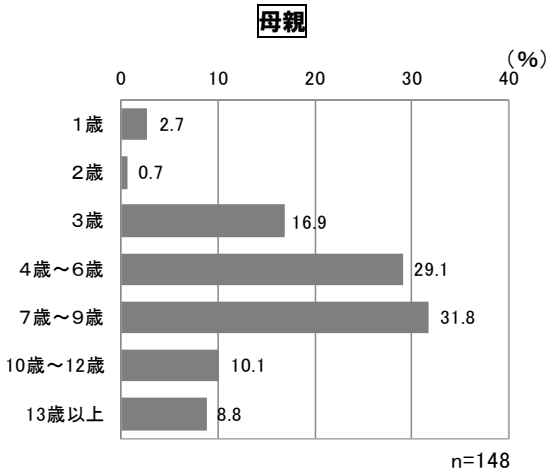
○“父親”は、「すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい」が 23.5%、「１年より先、一番下の子どもが大きくなったころに就労したい」が 11.8%となっている。



問 15①　就労したい子どもの年齢【数量回答】（問 15 で「２」を選んだ方限定）

○“母親”は「７歳～９歳」が 31.8%で最も多い。

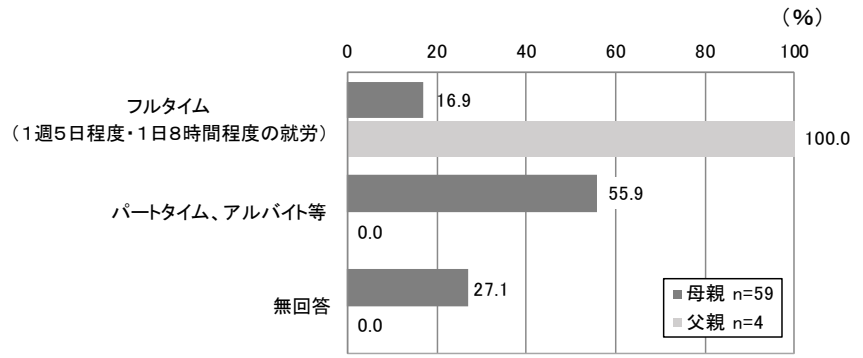
○“父親”は、回答対象者が２人で、「２歳」と「７歳」が１人ずつとなっている。



問 15②　希望する就労形態【単回答、数量回答】（「すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい」方限定）

○“母親”は、「パートタイム、アルバイト等」が 55.9%、「フルタイム」は 16.9%となっている。

○“父親”は全員が「フルタイム」を希望している。



問 15③　パート・アルバイトの就労日数や時間【数量回答】

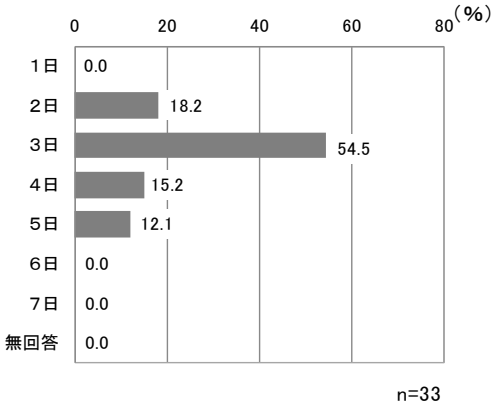
（問 15②で「パートタイム、アルバイト等」を選んだ方限定）

○“母親”の希望する１週当たりの就労日数は、「３日」が 54.5%で最も多く、次いで「２日」が 18.2%となっている。

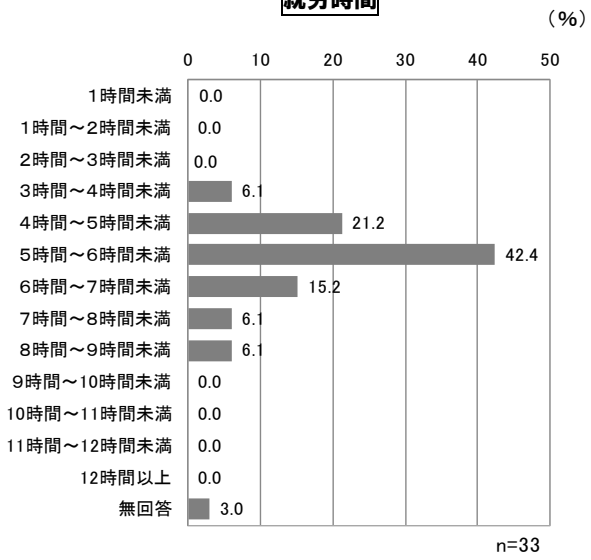
○“母親”の希望する１日当たりの就労時間は、「５時間～６時間未満」が 42.4%で最も多い。

○“父親”は、回答対象者が一人もいない。

就労日数



就労時間



3　平日の定期的な施設・事業の利用状況について

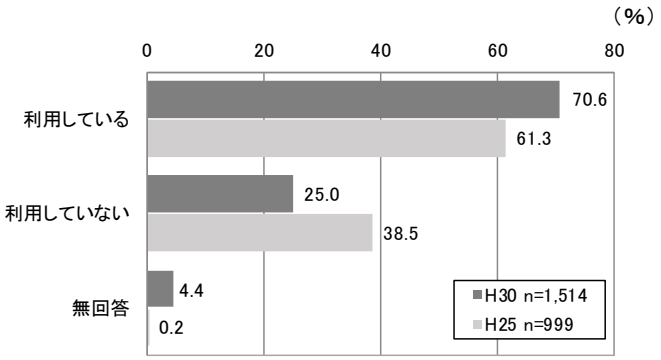
問 16　幼稚園や保育園などの施設・事業の定期的利用の有無【単回答】

○「利用している」が 70.6%、「利用していない」が 25.0%となっている。

○H25 調査と比較すると、「利用している」は 9.3 ポイントの増加となった。

●子どもの年齢別にみると、「利用している」は、年齢が上がるとともに割合も多くなっており、“５歳”で 94.4%となっている。

●教育・保育提供区域別にみると、“麹町区域”の利用率が“神田区域”に比べ多い。



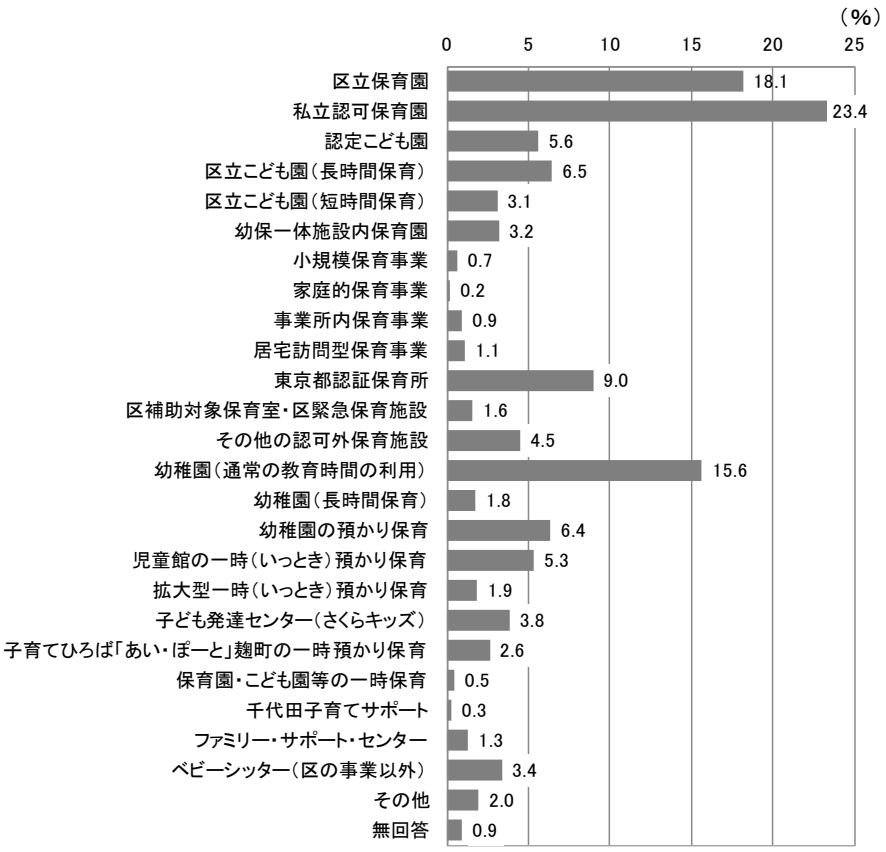
		合計	問16 幼稚園や保育所などの施設・事業の定期的利用の有無		
			利用している	利用していない	無回答
全体		1,514	1,069	378	67
		100.0	70.6	25.0	4.4
子どもの年齢	０歳	410	158	230	22
		100.0	38.5	56.1	5.4
	１歳	293	202	79	12
		100.0	68.9	27.0	4.1
	２歳	190	141	46	3
		100.0	74.2	24.2	1.6
	３歳	197	180	7	10
		100.0	91.4	3.6	5.1
	４歳	176	165	3	8
		100.0	93.8	1.7	4.5
	５歳	180	170	5	5
		100.0	94.4	2.8	2.8
教育・保育提供区域	麹町区域	822	595	191	36
		100.0	72.4	23.2	4.4
	神田区域	692	474	187	31
		100.0	68.5	27.0	4.5

問 16-1　定期的に利用している施設・事業【単回答】（問 16 で「1．利用している」を選んだ方限定）

○「私立認可保育園」が 23.4%で最も多く、次いで「区立保育園」が 18.1%、「幼稚園（通常の教育時間利用）」が 15.6%の順となっている。

●子どもの年齢別にみると、３歳以上は「幼稚園（通常の教育時間利用）」が最も多い。

●教育・保育提供区域別にみると、“麹町区域”では「私立認可保育園」が“神田区域”に比べ多い。



n=1,069

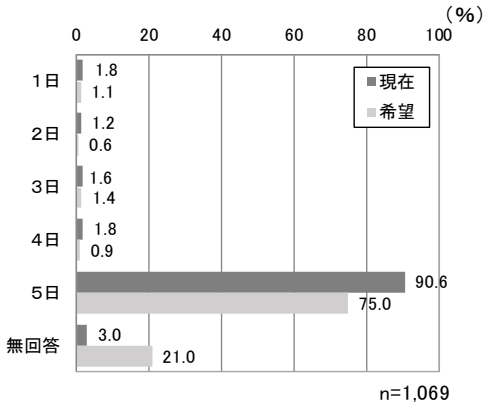
		合計	問16-1 定期的に利用している施設・事業													
			区立保育園	私立認可保育園	認定こども園	区立こども園（長時間保育）	区立こども園（短時間保育）	幼保一体施設内保育園	小規模保育事業	家庭的保育事業	事業所内保育事業	居宅訪問型保育事業	東京都認証保育所	区補助対象保育室・区緊急保育施設	その他の認可外保育施設	幼稚園（通常の教育時間の利用）
全体		1,069	194	250	60	69	33	34	7	2	10	12	96	17	48	167
		100.0	18.1	23.4	5.6	6.5	3.1	3.2	0.7	0.2	0.9	1.1	9.0	1.6	4.5	15.6
子どもの年齢	0歳	158	21	45	10	8	1	4	1	1	4	3	16	2	11	7
		100.0	13.3	28.5	6.3	5.1	0.6	2.5	0.6	0.6	2.5	1.9	10.1	1.3	7.0	4.4
	1歳	202	31	56	11	14	0	11	2	1	4	7	35	4	11	2
		100.0	15.3	27.7	5.4	6.9	0.0	5.4	1.0	0.5	2.0	3.5	17.3	2.0	5.4	1.0
	2歳	141	33	43	3	13	0	5	4	0	2	0	13	5	8	2
		100.0	23.4	30.5	2.1	9.2	0.0	3.5	2.8	0.0	1.4	0.0	9.2	3.5	5.7	1.4
	3歳	180	33	32	15	10	7	5	0	0	0	0	14	2	7	49
		100.0	18.3	17.8	8.3	5.6	3.9	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	7.8	1.1	3.9	27.2
	4歳	165	29	33	10	9	12	3	0	0	0	0	7	2	4	49
		100.0	17.6	20.0	6.1	5.5	7.3	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	1.2	2.4	29.7
	5歳	170	37	34	6	11	10	5	0	0	0	0	8	1	5	47
		100.0	21.8	20.0	3.5	6.5	5.9	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	4.7	0.6	2.9	27.6
教育・保育提供区域	麹町区域	595	111	155	43	39	23	3	4	0	6	3	34	9	21	106
		100.0	18.7	26.1	7.2	6.6	3.9	0.5	0.7	0.0	1.0	0.5	5.7	1.5	3.5	17.8
	神田区域	474	83	95	17	30	10	31	3	2	4	9	62	8	27	61
		100.0	17.5	20.0	3.6	6.3	2.1	6.5	0.6	0.4	0.8	1.9	13.1	1.7	5.7	12.9

		合計	問16-1 定期的に利用している施設・事業												
			幼稚園（長時間保育）	幼稚園の預かり保育	児童館の一時（いっとき）預かり保育	拡大型一時（いっとき）預かり保育	子ども発達センター（さくらキッズ）	子育てひろば「あい・ぽーと」麹町の一時預かり保育	保育園・こども園等の一時保育	千代田子育てサポート	ファミリー・サポート・センター	ベビーシッター（区の事業以外）	その他	無回答	非該当
全体		1069	19	68	57	20	41	28	5	3	14	36	21	10	445
		100.0	1.8	6.4	5.3	1.9	3.8	2.6	0.5	0.3	1.3	3.4	2.0	0.9	
子どもの年齢	0歳	158	0	3	15	10	2	15	3	2	2	6	2	0	252
		100.0	0.0	1.9	9.5	6.3	1.3	9.5	1.9	1.3	1.3	3.8	1.3	0.0	
	1歳	202	1	1	8	4	3	2	0	0	4	10	5	3	91
		100.0	0.5	0.5	4.0	2.0	1.5	1.0	0.0	0.0	2.0	5.0	2.5	1.5	
	2歳	141	1	2	12	2	8	3	0	0	3	6	2	0	49
		100.0	0.7	1.4	8.5	1.4	5.7	2.1	0.0	0.0	2.1	4.3	1.4	0.0	
	3歳	180	4	14	6	0	12	4	1	0	3	3	4	2	17
		100.0	2.2	7.8	3.3	0.0	6.7	2.2	0.6	0.0	1.7	1.7	2.2	1.1	
	4歳	165	5	21	6	1	7	3	1	0	1	5	5	1	11
		100.0	3.0	12.7	3.6	0.6	4.2	1.8	0.6	0.0	0.6	3.0	3.0	0.6	
	5歳	170	7	21	6	3	8	1	0	1	1	5	2	1	10
		100.0	4.1	12.4	3.5	1.8	4.7	0.6	0.0	0.6	0.6	2.9	1.2	0.6	
教育・保育提供区域	麹町区域	595	2	39	39	13	15	26	5	2	8	24	17	4	227
		100.0	0.3	6.6	6.6	2.2	2.5	4.4	0.8	0.3	1.3	4.0	2.9	0.7	
	神田区域	474	17	29	18	7	26	2	0	1	6	12	4	6	218
		100.0	3.6	6.1	3.8	1.5	5.5	0.4	0.0	0.2	1.3	2.5	0.8	1.3	

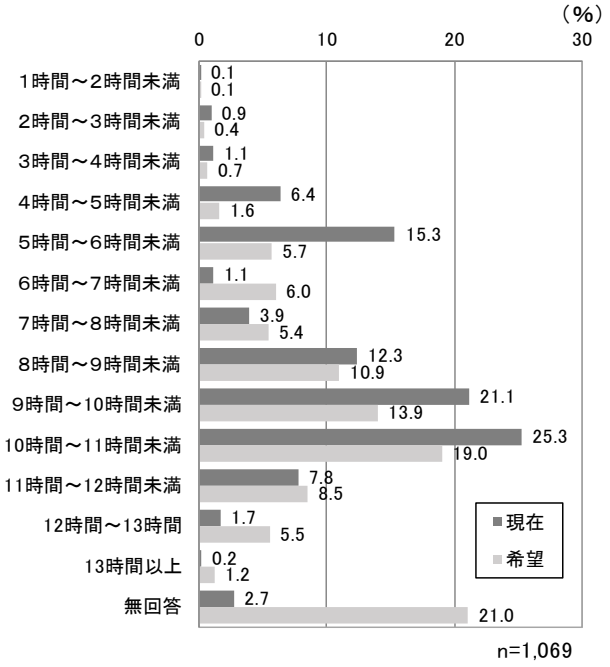
問 16-2　定期的に利用している施設・事業の利用日数・時間と希望する利用日数・時間【数量回答】
（問 16 で「1．利用している」を選んだ方限定）

○1 週当たりの利用日数は、「週５日」が“現在”は 90.6%、“希望”は 75.0%と多い。
○１日当たりの利用時間は、「10 時間～11 時間未満」が“現在”は 25.3%、“希望”は 19.0%で多い。

１週当たりの利用日数



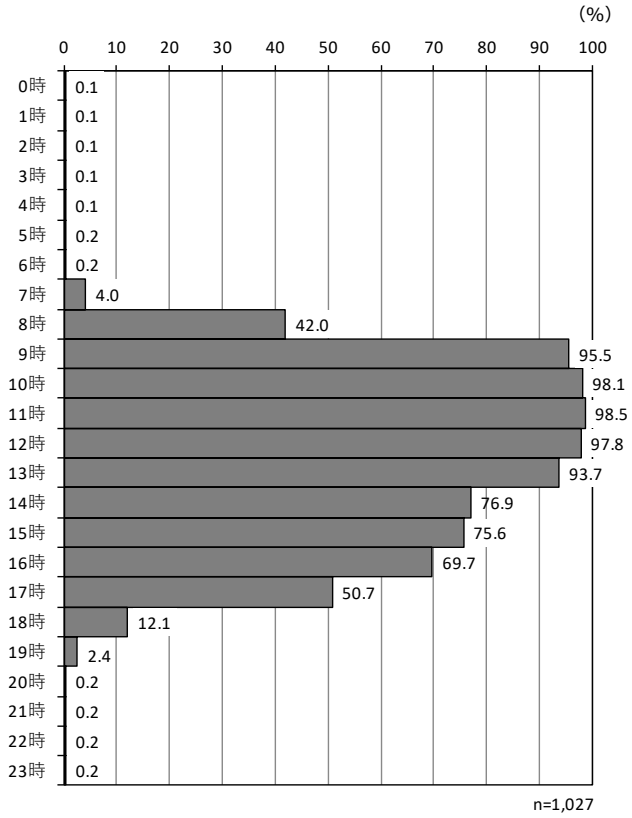
１日当たりの利用時間



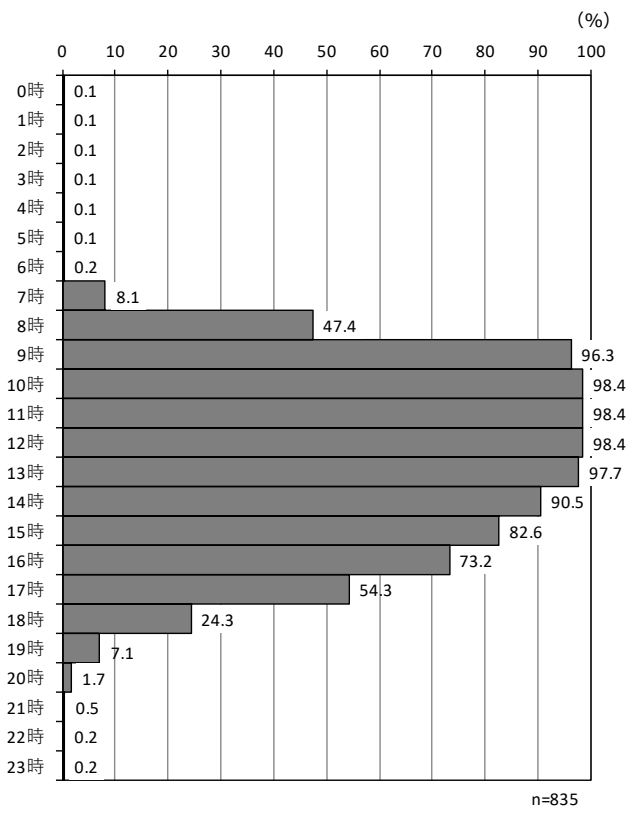
【利用時間帯】

○“現在”は９時～14 時までが９割以上、“希望”は９時～15 時までが９割以上となっており、“希望”は、“現在”に比べ、９時前の時間帯や 14 時以降の時間帯が多い。

現在



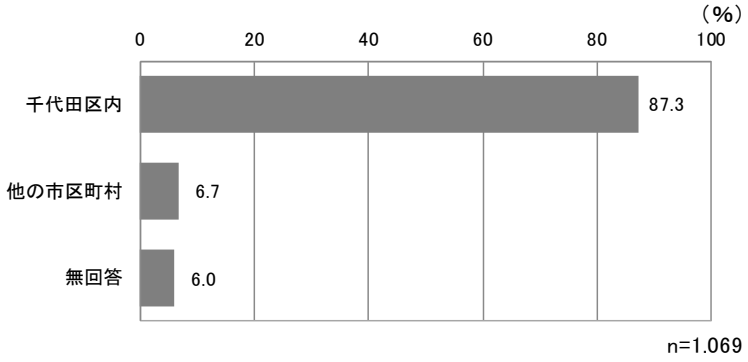
希望



問 16-3　定期的に利用している施設・事業の実施場所【単回答】（問 16 で「１．利用している」を選んだ方限定）

○「千代田区内」が 87.3%、「他の市区町村」は 6.7%であった。

●利用しているサービス別にみると、対象者は 10 人と少ないものの、“事業所内保育事業”は「他の市区町村」が 60.0%となっている。

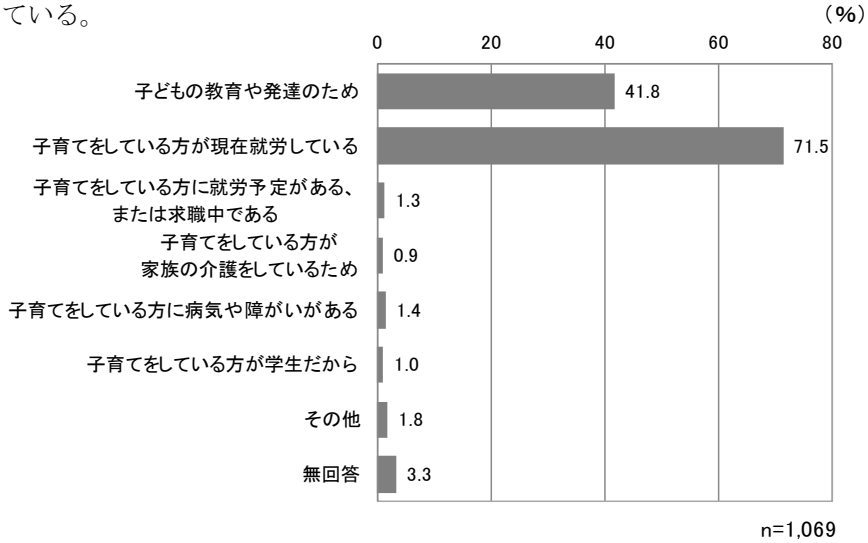


		合計	問16-3 定期的に利用している施設・事業の実施場所			
			千代田区内	他の市区町村	無回答	非該当
全体		1,069	933	72	64	445
		100.0	87.3	6.7	6.0	
定期的に利用している施設・事業	区立保育園	194	186	2	6	0
		100.0	95.9	1.0	3.1	
	私立認可保育園	250	230	6	14	0
		100.0	92.0	2.4	5.6	
	認定こども園	60	58	0	2	0
		100.0	96.7	0.0	3.3	
	区立こども園（長時間保育）	69	68	0	1	0
		100.0	98.6	0.0	1.4	
	区立こども園（短時間保育）	33	32	0	1	0
		100.0	97.0	0.0	3.0	
	幼保一体施設内保育園	34	32	0	2	0
		100.0	94.1	0.0	5.9	
	小規模保育事業	7	5	0	2	0
		100.0	71.4	0.0	28.6	
	家庭的保育事業	2	2	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	
	事業所内保育事業	10	4	6	0	0
		100.0	40.0	60.0	0.0	
	居宅訪問型保育事業	12	11	0	1	0
		100.0	91.7	0.0	8.3	
	東京都認証保育所	96	86	6	4	0
		100.0	89.6	6.3	4.2	
	区補助対象保育室・区緊急保育施設	17	17	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	
	その他の認可外保育施設	48	28	19	1	0
		100.0	58.3	39.6	2.1	

		合計	問16-3 定期的に利用している施設・事業の実施場所			
			千代田区内	他の市区町村	無回答	非該当
全体		1,069	933	72	64	445
		100.0	87.3	6.7	6.0	
定期的に利用している施設・事業	幼稚園（通常の教育時間の利用）	167	141	22	4	0
		100.0	84.4	13.2	2.4	
	幼稚園（長時間保育）	19	16	0	3	0
		100.0	84.2	0.0	15.8	
	幼稚園の預かり保育	68	64	4	0	0
		100.0	94.1	5.9	0.0	
	児童館の一時（いっとき）預かり保育	57	47	3	7	0
		100.0	82.5	5.3	12.3	
	拡大型一時（いっとき）預かり保育	20	18	1	1	0
		100.0	90.0	5.0	5.0	
	子ども発達センター（さくらキッズ）	41	39	0	2	0
		100.0	95.1	0.0	4.9	
	子育てひろば「あい・ぽーと」麹町の一時預かり保育	28	20	3	5	0
		100.0	71.4	10.7	17.9	
	保育園・こども園等の一時保育	5	4	0	1	0
		100.0	80.0	0.0	20.0	
	千代田子育てサポート	3	3	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	
	ファミリー・サポート・センター	14	13	0	1	0
		100.0	92.9	0.0	7.1	
	ベビーシッター（区の事業以外）	36	29	4	3	0
		100.0	80.6	11.1	8.3	
	その他	21	7	11	3	0
		100.0	33.3	52.4	14.3	

問 16-4　定期的に施設・事業を利用している理由【単回答】（問 16 で「１．利用している」を選んだ方限定）

○「子育てをしている方が現在就労している」が 71.5%で最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」が 41.8%の順となっている。

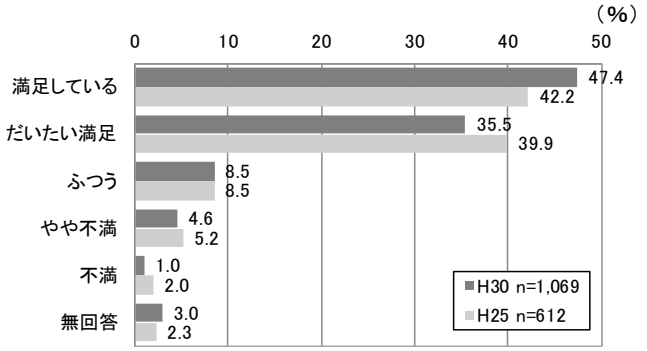


問 16-5　利用している施設・事業の満足度【単回答】（問 16 で「1．利用している」を選んだ方限定）

○「満足している」が 47.4%、「だいたい満足」が 35.5%で合わせた『満足している』が 82.9%となっている。「やや不満」は 4.6%、「不満」は 1.0%であった。

○H25 調査と比較すると、『満足している』は、0.8 ポイントの増加となった。

●現在利用している施設・事業別にみると、『満足している』は、“東京都認証保育所”が 93.7%で最も多く次いで、“区立こども園（短時間保育）”が 90.9%、“区立保育園”が 89.7%の順となっている。（“家庭的保育事業”の 100.0%は回答者数が少ないため参考値）



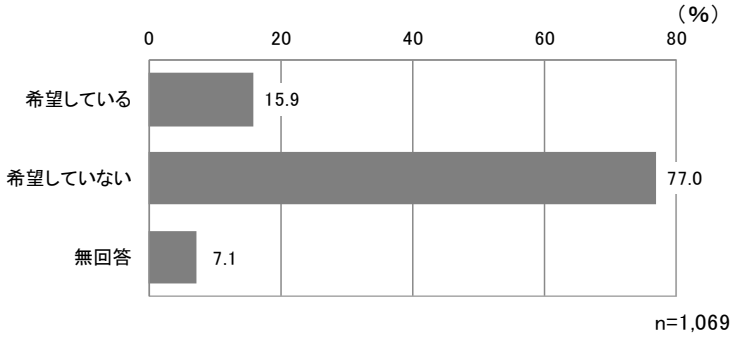
		合計	問16-5 利用している施設・事業の満足度						
			満足している	だいたい満足	ふつう	やや不満	不満	無回答	非該当
	全体	1,069	507	379	91	49	11	32	445
		100.0	47.4	35.5	8.5	4.6	1.0	3.0	
定期的に利用している施設・事業	区立保育園	194	109	65	14	3	1	2	0
		100.0	56.2	33.5	7.2	1.5	0.5	1.0	
	私立認可保育園	250	123	96	19	9	1	2	0
		100.0	49.2	38.4	7.6	3.6	0.4	0.8	
	認定こども園	60	28	21	7	4	0	0	0
		100.0	46.7	35.0	11.7	6.7	0.0	0.0	
	区立こども園（長時間保育）	69	36	24	8	0	1	0	0
		100.0	52.2	34.8	11.6	0.0	1.4	0.0	
	区立こども園（短時間保育）	33	16	14	1	2	0	0	0
		100.0	48.5	42.4	3.0	6.1	0.0	0.0	
	幼保一体施設内保育園	34	12	13	3	4	2	0	0
		100.0	35.3	38.2	8.8	11.8	5.9	0.0	
	小規模保育事業	7	5	1	1	0	0	0	0
		100.0	71.4	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	
	家庭的保育事業	2	2	0	0	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	事業所内保育事業	10	4	5	0	1	0	0	0
		100.0	40.0	50.0	0.0	10.0	0.0	0.0	
	居宅訪問型保育事業	12	4	6	0	2	0	0	0
		100.0	33.3	50.0	0.0	16.7	0.0	0.0	
	東京都認証保育所	96	63	27	3	2	0	1	0
		100.0	65.6	28.1	3.1	2.1	0.0	1.0	
	区補助対象保育室・区緊急保育施設	17	8	7	2	0	0	0	0
		100.0	47.1	41.2	11.8	0.0	0.0	0.0	
	その他の認可外保育施設	48	18	17	3	6	3	1	0
		100.0	37.5	35.4	6.3	12.5	6.3	2.1	
	幼稚園（通常の教育時間の利用）	167	65	62	21	14	3	2	0
		100.0	38.9	37.1	12.6	8.4	1.8	1.2	
	幼稚園（長時間保育）	19	4	12	2	1	0	0	0
		100.0	21.1	63.2	10.5	5.3	0.0	0.0	
	幼稚園の預かり保育	68	28	23	9	6	2	0	0
		100.0	41.2	33.8	13.2	8.8	2.9	0.0	
	児童館の一時（いっとき）預かり保育	57	16	21	7	4	1	8	0
		100.0	28.1	36.8	12.3	7.0	1.8	14.0	
	拡大型一時（いっとき）預かり保育	20	8	5	4	1	0	2	0
		100.0	40.0	25.0	20.0	5.0	0.0	10.0	
	子ども発達センター（さくらキッズ）	41	15	16	6	1	1	2	0
		100.0	36.6	39.0	14.6	2.4	2.4	4.9	
	子育てひろば「あい・ぽーと」麹町の一時預かり保育	28	7	12	2	2	2	3	0
		100.0	25.0	42.9	7.1	7.1	7.1	10.7	
	保育園・こども園等の一時保育	5	1	2	0	1	0	1	0
		100.0	20.0	40.0	0.0	20.0	0.0	20.0	
	千代田子育てサポート	3	2	0	0	1	0	0	0
		100.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	
	ファミリー・サポート・センター	14	5	5	1	3	0	0	0
		100.0	35.7	35.7	7.1	21.4	0.0	0.0	
	ベビーシッター（区の事業以外）	36	18	10	2	1	2	3	0
		100.0	50.0	27.8	5.6	2.8	5.6	8.3	
	その他	21	7	9	3	1	0	1	0
		100.0	33.3	42.9	14.3	4.8	0.0	4.8	

問 16-6　転園希望の有無と希望先【単回答】（問 16 で「1．利用している」を選んだ方限定）

①転園希望の有無

○「希望している」は 15.9%、「希望していない」が 77.0%であった。

●現在利用している施設・事業別にみると、「希望している」は、“居宅訪問型保育事業”が 83.3%で最も多く、次いで“事業所内保育事業”が 60.0%、“その他の認可外保育施設”が 58.3%の順となっている。

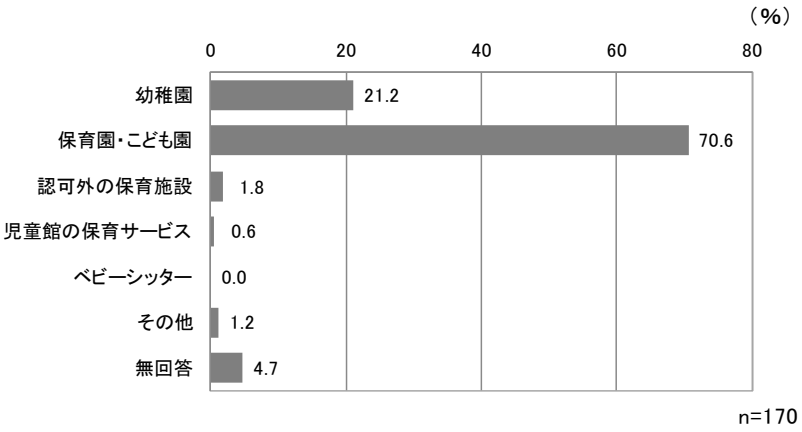


		合計	問16-6 転園希望の有無			
			希望している	希望していない	無回答	非該当
全体		1,069	170	823	76	445
		100.0	15.9	77.0	7.1	
定期的に利用している施設・事業	区立保育園	194	19	170	5	0
		100.0	9.8	87.6	2.6	
	私立認可保育園	250	35	201	14	0
		100.0	14.0	80.4	5.6	
	認定こども園	60	8	50	2	0
		100.0	13.3	83.3	3.3	
	区立こども園（長時間保育）	69	2	64	3	0
		100.0	2.9	92.8	4.3	
	区立こども園（短時間保育）	33	0	29	4	0
		100.0	0.0	87.9	12.1	
	幼保一体施設内保育園	34	3	30	1	0
		100.0	8.8	88.2	2.9	
	小規模保育事業	7	3	3	1	0
		100.0	42.9	42.9	14.3	
	家庭的保育事業	2	1	1	0	0
		100.0	50.0	50.0	0.0	
	事業所内保育事業	10	6	4	0	0
		100.0	60.0	40.0	0.0	
	居宅訪問型保育事業	12	10	2	0	0
		100.0	83.3	16.7	0.0	
	東京都認証保育所	96	24	67	5	0
		100.0	25.0	69.8	5.2	
	区補助対象保育室・区緊急保育施設	17	7	9	1	0
		100.0	41.2	52.9	5.9	
	その他の認可外保育施設	48	28	19	1	0
		100.0	58.3	39.6	2.1	

		合計	問16-6 転園希望の有無			
			希望している	希望していない	無回答	非該当
全体		1,069	170	823	76	445
		100.0	15.9	77.0	7.1	
定期的に利用している施設・事業	幼稚園（通常の教育時間の利用）	167	13	147	7	0
		100.0	7.8	88.0	4.2	
	幼稚園（長時間保育）	19	2	14	3	0
		100.0	10.5	73.7	15.8	
	幼稚園の預かり保育	68	3	64	1	0
		100.0	4.4	94.1	1.5	
	児童館の一時（いっとき）預かり保育	57	9	34	14	0
		100.0	15.8	59.6	24.6	
	拡大型一時（いっとき）預かり保育	20	7	11	2	0
		100.0	35.0	55.0	10.0	
	子ども発達センター（さくらキッズ）	41	4	32	5	0
		100.0	9.8	78.0	12.2	
	子育てひろば「あい・ぽーと」麹町の一時預かり保育	28	7	14	7	0
		100.0	25.0	50.0	25.0	
	保育園・こども園等の一時保育	5	1	3	1	0
		100.0	20.0	60.0	20.0	
	千代田子育てサポート	3	1	1	1	0
		100.0	33.3	33.3	33.3	
	ファミリー・サポート・センター	14	1	13	0	0
		100.0	7.1	92.9	0.0	
	ベビーシッター（区の事業	36	5	27	4	0
		100.0	13.9	75.0	11.1	
	その他	21	5	15	1	0
		100.0	23.8	71.4	4.8	

②転園希望先

○転園希望先については、「保育園・こども園」が 70.6%、「幼稚園」が 21.2%となっている。



問 16-7　定期的に施設・事業を利用していない理由【単回答】（問 16 で「２．利用していない」を選んだ方限定）

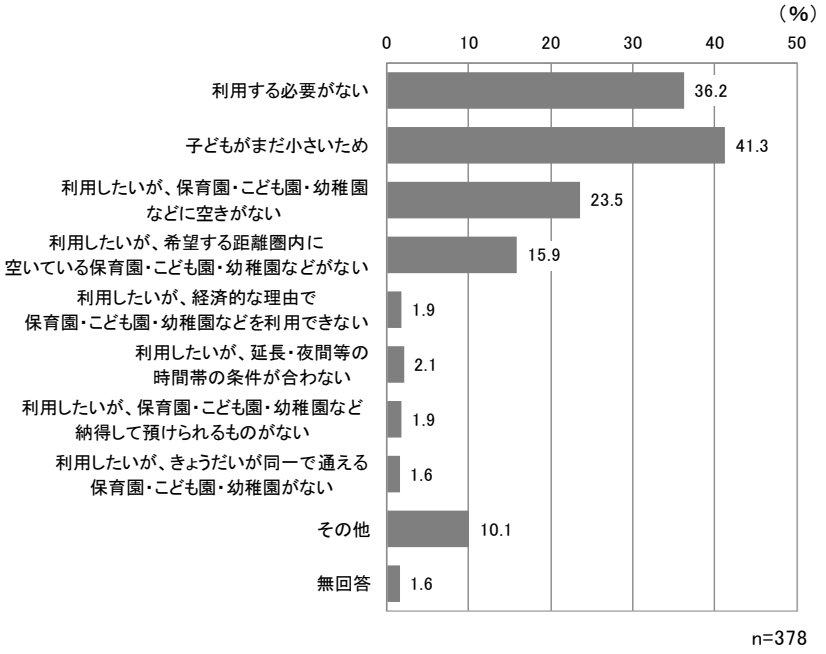
○「子どもがまだ小さいため」が 41.3%で最も多く、次いで、「利用する必要がない（子どもの母親か父親が就労していないなど)」が 36.2%、「利用したいが、保育園・こども園・幼稚園などに空きがない」が 23.5%の順となっている。

●子どもの年齢別にみると、“１歳”“２歳”“５歳”は、「利用する必要がない」が最も多く、“３歳”は、「利用したいが、保育園・こども園・幼稚園などに空きがない」が最も多い。

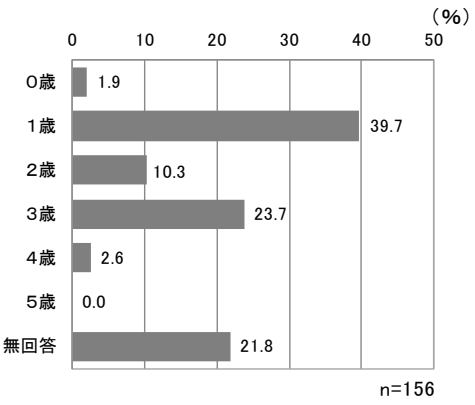
●「利用したいが、保育園・こども園・幼稚園などに空きがない」は、教育・保育提供区域別にみると、“神田区域”は 26.2%で“麹町区域”に比べ 5.3 ポイント高い。

○「子どもがまだ小さいため」を選んだ人が、子どもが何歳くらいになったら利用したいかについては、「１歳くらいになったら」が 39.7%、「３歳くらいになったら」が 23.7%であった。

利用していない理由



利用したい子どもの年齢



		合計	問16-7 定期的に施設・事業を利用していない理由										
			利用する必要がない	子どもがまだ小さいため	利用したいが、保育園・こども園・幼稚園などに空きがない	利用したいが、希望する距離圏内に空いている保育園・こども園・幼稚園などがない	利用したいが、経済的な理由で保育園・こども園・幼稚園などを利用できない	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	利用したいが、保育園・こども園・幼稚園など納得して預けられるものがない	利用したいが、きょうだいが同一で通える保育園・こども園・幼稚園がない	その他	無回答	非該当
全体		378	137	156	89	60	7	8	7	6	38	6	1,136
		100.0	36.2	41.3	23.5	15.9	1.9	2.1	1.9	1.6	10.1	1.6	
子どもの年齢	0歳	230	70	114	54	36	3	5	4	6	19	2	180
		100.0	30.4	49.6	23.5	15.7	1.3	2.2	1.7	2.6	8.3	0.9	
	1歳	79	31	23	27	16	4	2	1	0	9	1	214
		100.0	39.2	29.1	34.2	20.3	5.1	2.5	1.3	0.0	11.4	1.3	
	2歳	46	30	14	3	5	0	0	0	0	6	2	144
		100.0	65.2	30.4	6.5	10.9	0.0	0.0	0.0	0.0	13.0	4.3	
	3歳	7	1	0	3	1	0	1	1	0	1	1	190
		100.0	14.3	0.0	42.9	14.3	0.0	14.3	14.3	0.0	14.3	14.3	
	4歳	3	1	1	0	0	0	0	0	0	2	0	173
		100.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	
	5歳	5	3	0	0	1	0	0	1	0	1	0	175
		100.0	60.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	0.0	
教育・保育提供区域	麹町区域	191	72	73	40	23	4	4	3	2	24	5	631
		100.0	37.7	38.2	20.9	12.0	2.1	2.1	1.6	1.0	12.6	2.6	
	神田区域	187	65	83	49	37	3	4	4	4	14	1	505
		100.0	34.8	44.4	26.2	19.8	1.6	2.1	2.1	2.1	7.5	0.5	

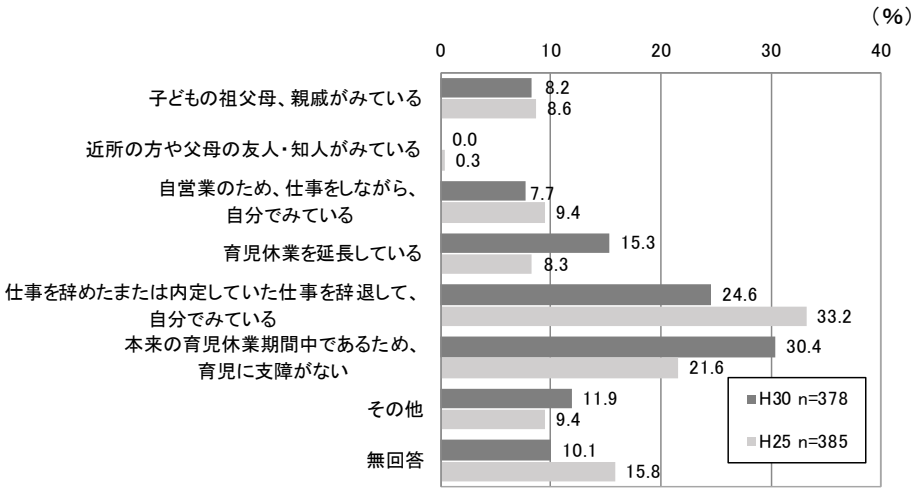
問 16-８　現在の保育の状況【複数回答】（問 16 で「２．利用していない」を選んだ方限定）

○「本来の育児休業期間中であるため、育児に支障がない」が 30.4%で最も多く、次いで「仕事を辞めた又は内定していた仕事を辞退して、自分でみている」が 24.6%、「育児休業を延長している」が 15.3%の順となっている。

●母親の就労状況別にみると、“フルタイム”と“パート・アルバイト等”は「自営業のため、仕事をしながら、自分でみている」、“フルタイム（産休・育休・介護休業中）”と“パート・アルバイト等（産休・育休・介護休業中）”は、「本来の育児休業期間中であるため、育児に支障がない」、“以前は就労していたが、現在は就労していない”は「仕事を辞めたまたは内定していた仕事を辞退して、自分でみている」が最も多い。

●子どもの年齢別にみると、“１歳”“２歳”“４歳”は「仕事を辞めたまたは内定していた仕事を辞退して、自分でみている」が最も多く、“５歳”は「子どもの祖父母、親戚がみている」が多い。

○H25 調査と比較すると、「本来の育児休業期間中であるため、育児に支障がない」が 8.8 ポイント増加しており、「仕事を辞めた又は内定していた仕事を辞退して、自分でみている」が 8.6 ポイントの減少となった。



		合計	問16-8 現在の保育の状況								
			子どもの祖父母、親戚がみている	近所の方や父母の友人・知人がみている	自営業のため、仕事をしながら、自分でみている	育児休業を延長している	仕事を辞めたまたは内定していた仕事を辞退して、自分でみている	本来の育児休業期間中であるため、育児に支障がない	その他	無回答	非該当
全体		378 100.0	31 8.2	0 0.0	29 7.7	58 15.3	93 24.6	115 30.4	45 11.9	38 10.1	1,136
母親の就労状況	フルタイム	26 100.0	7 26.9	0 0.0	9 34.6	4 15.4	0 0.0	1 3.8	7 26.9	4 15.4	677
	フルタイム（産休・育休・介護休業中）	163 100.0	2 1.2	0 0.0	4 2.5	51 31.3	0 0.0	105 64.4	5 3.1	6 3.7	65
	パート・アルバイト等	20 100.0	7 35.0	0 0.0	9 45.0	1 5.0	1 5.0	0 0.0	9 45.0	0 0.0	162
	パート・アルバイト等（産休・育休・介護休業中）	9 100.0	0 0.0	0 0.0	2 22.2	1 11.1	0 0.0	6 66.7	0 0.0	0 0.0	4
	以前は就労していたが、現在は就労していない	146 100.0	12 8.2	0 0.0	3 2.1	1 0.7	89 61.0	2 1.4	19 13.0	27 18.5	200
	これまで就労したことがない	6 100.0	1 16.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0	4 66.7	0 0.0	15
子どもの年齢	０歳	230 100.0	19 8.3	0 0.0	12 5.2	43 18.7	38 16.5	107 46.5	13 5.7	16 7.0	180
	１歳	79 100.0	7 8.9	0 0.0	13 16.5	14 17.7	30 38.0	2 2.5	11 13.9	9 11.4	214
	２歳	46 100.0	1 2.2	0 0.0	1 2.2	0 0.0	20 43.5	3 6.5	11 23.9	11 23.9	144
	３歳	7 100.0	1 14.3	0 0.0	2 28.6	0 0.0	1 14.3	0 0.0	4 57.1	2 28.6	190
	４歳	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	2 66.7	0 0.0	173
	５歳	5 100.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	175

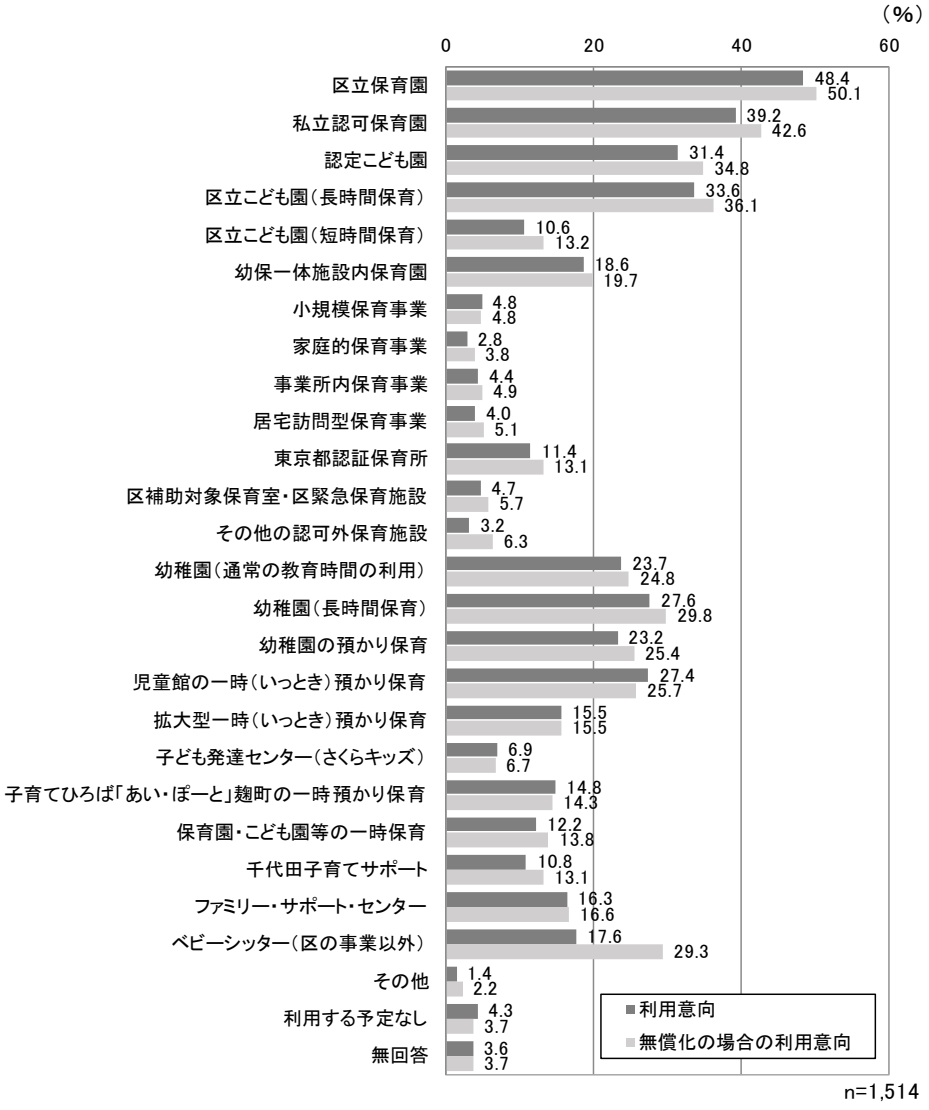
問 17　平日定期的に利用したい施設・事業【複数回答】

問 17-3　無償化となった場合に平日定期的に利用したい施設・事業【複数回答】

○平日定期的に利用したい施設・事業は、「区立保育園」が 48.4%で最も多く、次いで「私立認可保育園」が 39.2%、「区立こども園（長時間保育）」が 33.6%の順となっている。

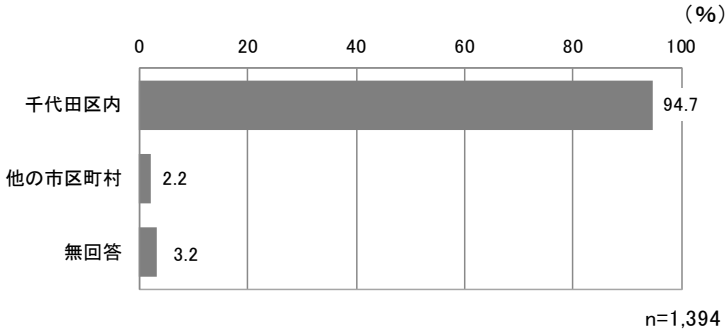
○無償化となった場合は、「区立保育園」が 50.1%で最も多く、次いで「私立認可保育園」が 42.6%、「区立こども園（長時間保育）」が 36.1%の順となっている。

○無償化となった場合に増加している施設・事業は、「ベビーシッター（区の事業以外）」が 11.7 ポイントで最も多く、次いで「私立認可保育園」と「認定こども園」が 3.4 ポイントとなっている。



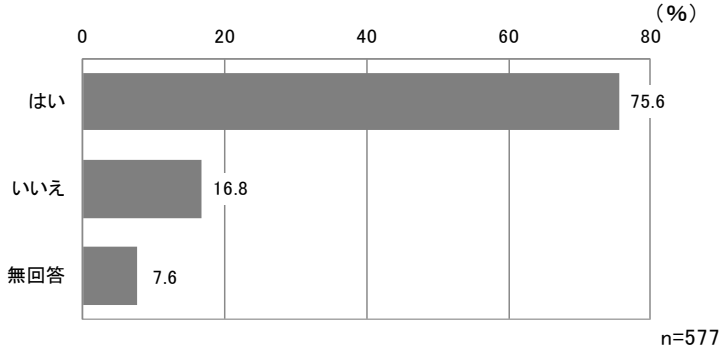
問 17-1　定期的に利用したい施設・事業の実施場所【単回答】

○「千代田区内」が 94.7%、「他の市区町村」は 2.2%となっている。



問 17-2　幼稚園の強い利用意向の有無【単回答】
（問 17 で幼稚園（通常時間利用または長時間保育、預かり保育）とその他の事業を選んだ方限定）

○「はい」が 75.6%、「いいえ」が 16.8%となっている。



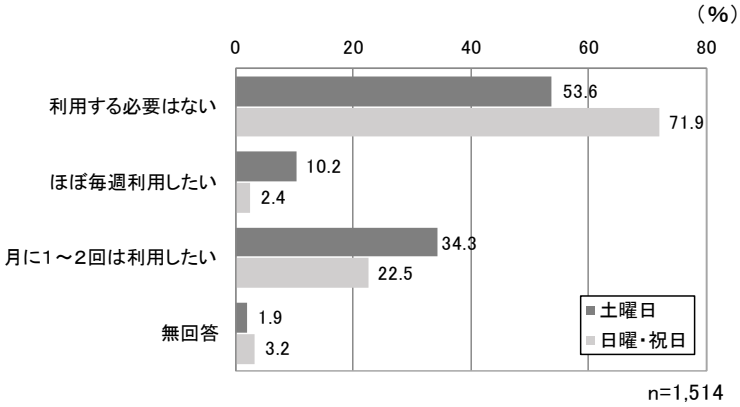
4　土曜日・休日や長期休暇中の「定期的」な施設・事業の利用希望について

問 18（１）（２）土曜日、日曜・祝日の「定期的」な施設・事業の利用希望【単回答、数量回答】

【利用希望】

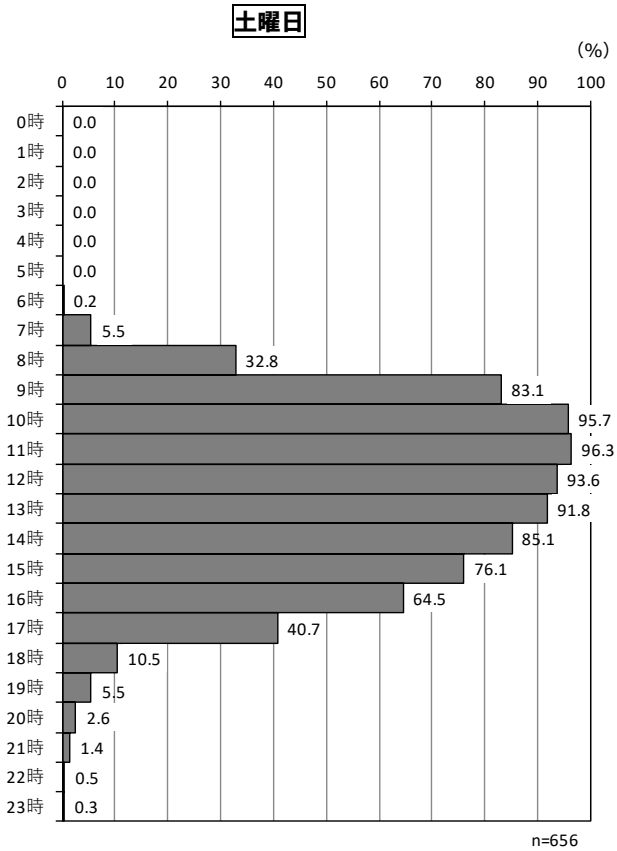
○「利用する必要はない」が土曜日で 53.6%、日曜日・祝日で 71.9%と多い。

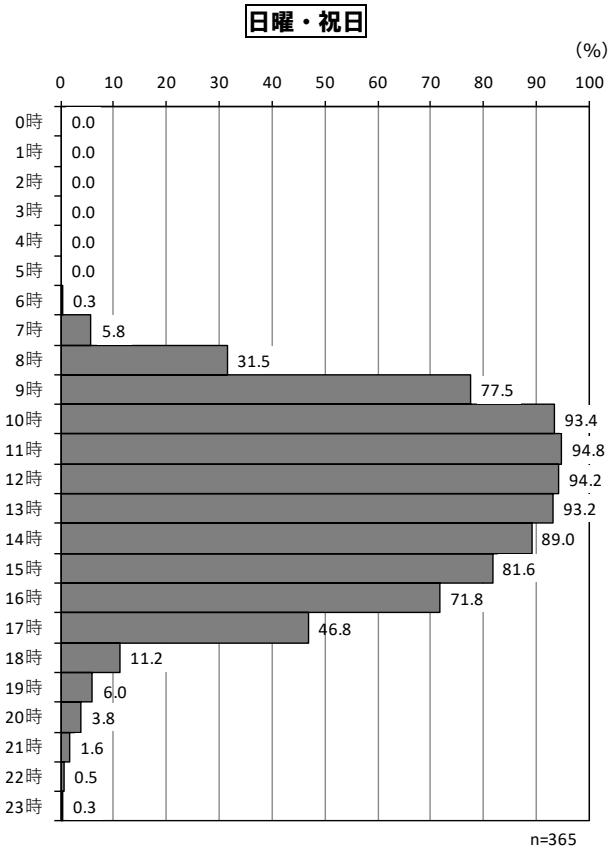
○土曜日は、「ほぼ毎週利用したい」が 10.2%、「月に１～２回は利用したい」が 34.3%となっており、利用希望は合わせて 44.5%で、日曜日・祝日は 24.9%となっている。



【利用時間帯】

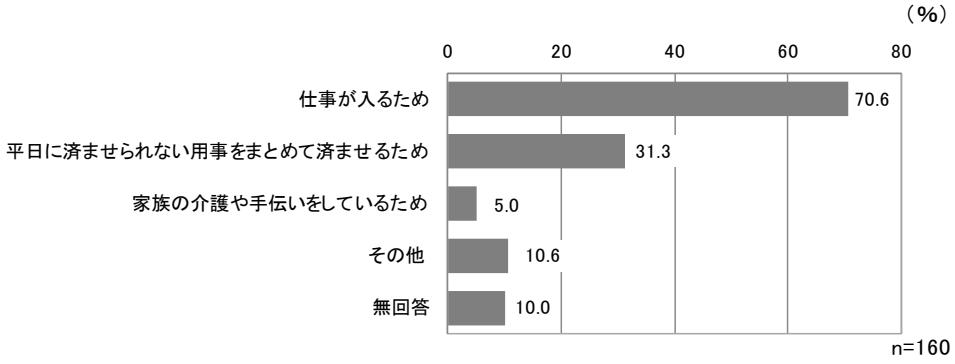
○土曜日、日曜・祝日共に、10 時～14 時が９割以上の利用希望となっている。





問 18-1　毎週利用したい理由【単回答】

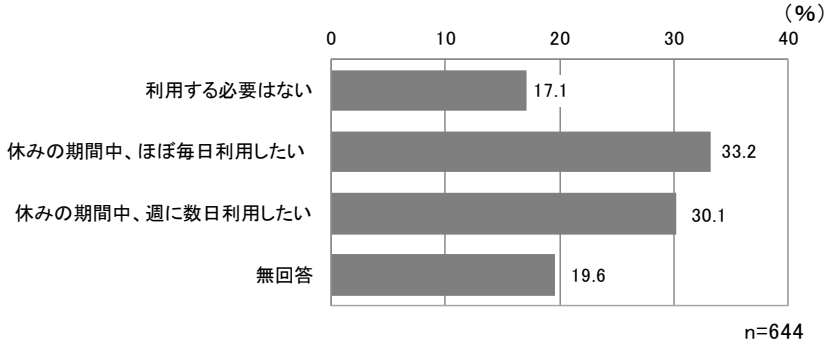
○「仕事が入るため」が 70.6%で最も多く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が 31.3%、「その他」が 10.6%の順となっている。



問 19　長期休暇中の利用希望【単回答】（「幼稚園」希望者限定）

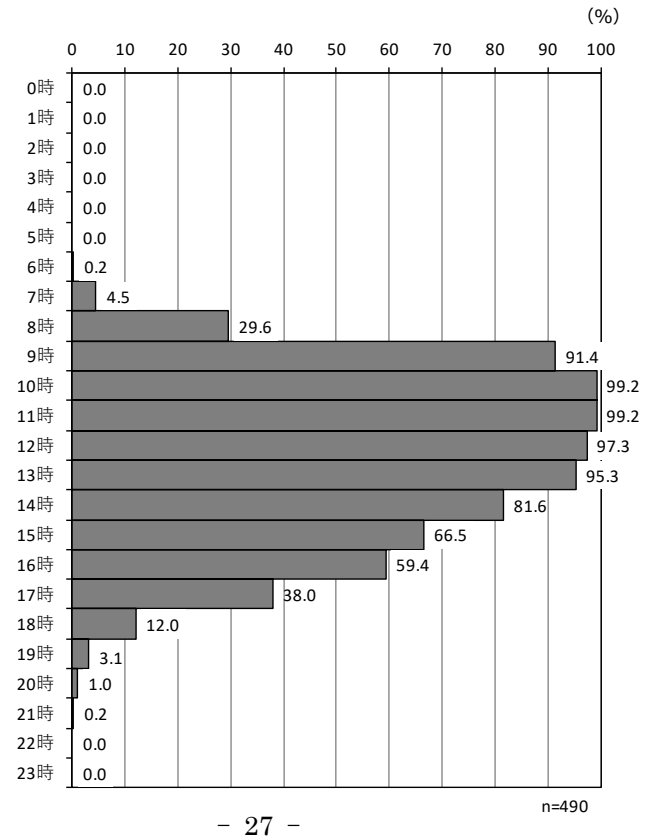
【利用希望】

○「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が 33.2%で最も多く、次いで「休みの期間中、週に数日利用したい」は 30.1%で、合わせた利用希望は 63.3%となっている。



【利用時間帯】

○9 時～14 時が 9 割以上となっており、17 時以降の利用希望も 38.0%となっている。



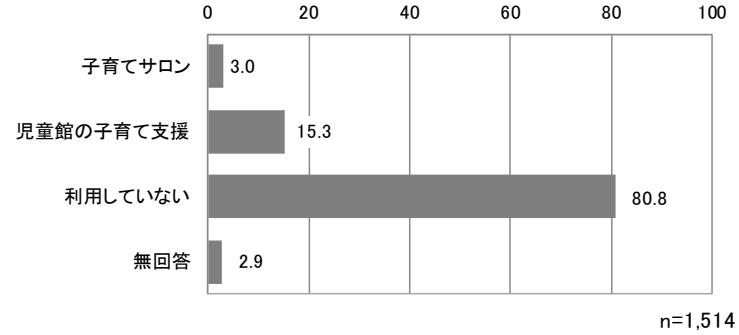
5　地域の子育て支援拠点事業の利用状況について

問 20　子育てサロン、児童館の子育て支援の利用状況【複数回答、数量回答】

○「利用していない」が 80.8%で最も多く、次いで「児童館の子育て支援」が 15.3%、「子育てサロン」が 3.0%となっている。利用回数は、「児童館の子育て支援」が 1 ヶ月当たり平均 3.45 回で最も多い。

●子どもの年齢別にみると、「児童館の子育て支援」、「子育てサロン」共に“０歳”の利用率が最も高い。

利用状況



n=1,514

利用回数

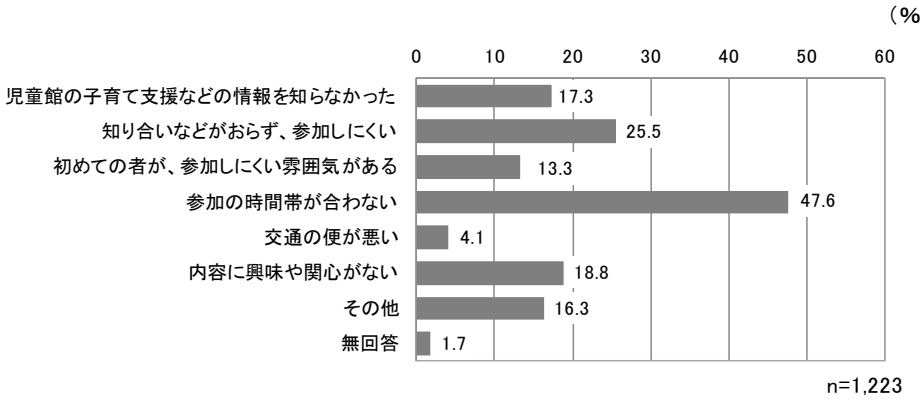
利用回数	1 週当たり	1 ケ月当たり
子育てサロン	1.67	1.87
児童館の子育て支援	1.67	3.45

		合計	問20 子育てサロン、児童館の子育て支援の利用状況			
			子育てサロン	児童館の子育て支援	利用していない	無回答
全体		1,514	45	232	1,223	44
		100.0	3.0	15.3	80.8	2.9
子どもの年齢	０歳	410	27	113	279	11
		100.0	6.6	27.6	68.0	2.7
	１歳	293	9	43	240	6
		100.0	3.1	14.7	81.9	2.0
	２歳	190	1	33	148	8
		100.0	0.5	17.4	77.9	4.2
	３歳	197	2	17	169	10
		100.0	1.0	8.6	85.8	5.1
	４歳	176	1	5	164	6
		100.0	0.6	2.8	93.2	3.4
	５歳	180	2	9	169	0
		100.0	1.1	5.0	93.9	0.0
教育・保育提供区域	麹町区域	822	25	124	666	22
		100.0	3.0	15.1	81.0	2.7
	神田区域	692	20	108	557	22
		100.0	2.9	15.6	80.5	3.2

問 20-1　子育てサロン、児童館の子育て支援の未利用の理由【複数回答】

○「参加の時間帯が合わない」が 47.6%で最も多く、次いで「知り合いなどがおらず、参加しにくい」が 25.5%、「内容に興味や関心がない」が 18.8%の順となっている。

●母親の就労状況別にみると、「参加の時間帯が合わない」は、“フルタイム”が 59.3%、“パート・アルバイト等”が 52.5%となっている。“フルタイム（産休・育休・介護休業中）”、“パート・アルバイト（産休・育休・介護休業中）“、以前は就労していたが、現在は就労していない”“これまで就労したことがない”は、「知り合いなどがおらず、参加しにくい」が最も多い。



		合計	問20-1 利用していない理由								
			児童館の子育て支援などの情報を知らなかった	知り合いなどがおらず、参加しにくい	初めての者が、参加しにくい雰囲気がある	参加の時間帯が合わない	交通の便が悪い	内容に興味や関心がない	その他	無回答	非該当
全体		1,223 100.0	212 17.3	312 25.5	163 13.3	582 47.6	50 4.1	230 18.8	199 16.3	21 1.7	291
母親の就労状況	フルタイム	646 100.0	98 15.2	134 20.7	59 9.1	383 59.3	20 3.1	110 17.0	93 14.4	10 1.5	57
	フルタイム（産休・育休・介護休業中）	138 100.0	34 24.6	41 29.7	30 21.7	38 27.5	12 8.7	16 11.6	36 26.1	3 2.2	90
	パート・アルバイト等	162 100.0	20 12.3	43 26.5	15 9.3	85 52.5	4 2.5	41 25.3	23 14.2	2 1.2	20
	パート・アルバイト等（産休・育休・介護休業中）	7 100.0	1 14.3	3 42.9	1 14.3	3 42.9	1 14.3	1 14.3	2 28.6	0 0.0	6
	以前は就労していたが、現在は就労していない	234 100.0	48 20.5	76 32.5	52 22.2	62 26.5	12 5.1	55 23.5	40 17.1	6 2.6	112
	これまで就労したことがない	18 100.0	5 27.8	7 38.9	2 11.1	6 33.3	1 5.6	5 27.8	2 11.1	0 0.0	3

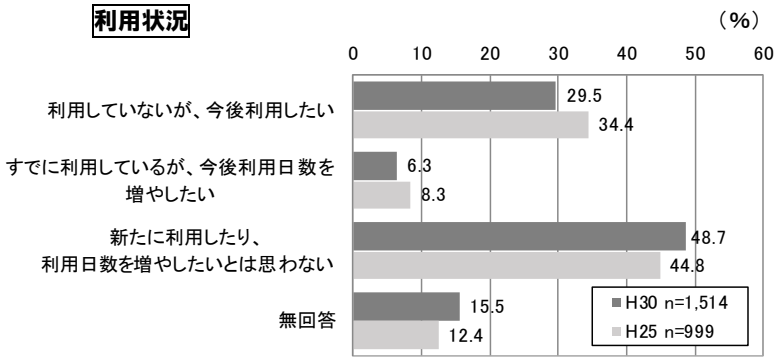
問 21　子育てサロン、児童館の子育て支援の今後の利用意向【複数回答、数量回答】

○「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 48.7%で最も多く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が 29.5%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」は 6.3%であった。

○利用回数は、「児童館の子育て支援」の 1 ヶ月当たり平均 4 回で最も多い。

○H25 調査に比べ、利用意向は低下している。

利用状況



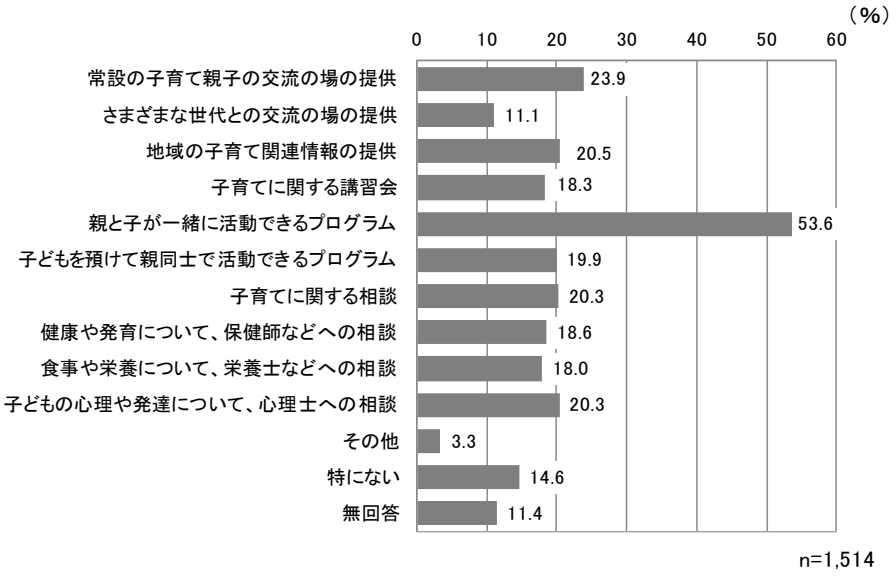
利用回数

利用希望回数	1 週当たり	1 ケ月当たり
子育てサロン	1.36	2.05
児童館の子育て支援	1.59	4.00

問 22　特に利用したい子育てサロン、児童館の子育て支援のサービス【複数回答】

○「親と子が一緒にできる活動できるプログラム」が 53.6%で最も多く、次いで「常設の子育て親子の交流の場の提供」が 23.9%、「地域の子育て関連情報の提供」が 20.5%の順となっている。

●子どもの年齢別にみると、ほとんどのサービスで“０歳”の利用意向が高い。



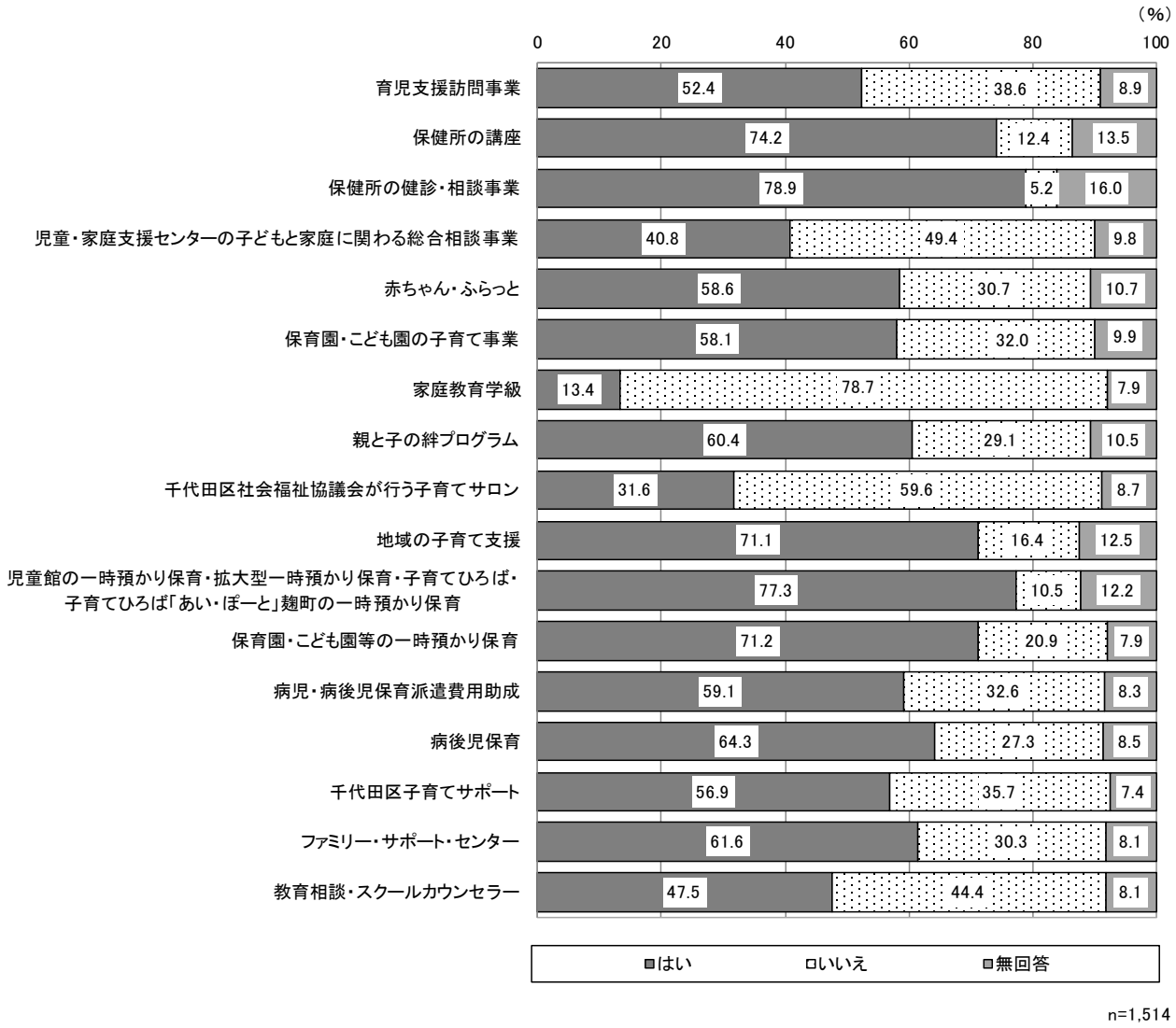
		合計	問22 特に利用したい子育てサロン、児童館の子育て支援のサービス												
			常設の子育て親子の交流の場の提供	さまざまな世代との交流の場の提供	地域の子育て関連情報の提供	子育てに関する講習会	親と子が一緒に活動できるプログラム	子どもを預けて親同士で活動できるプログラム	子育てに関する相談	健康や発育について、保健師などへの相談	食事や栄養について、栄養士などへの相談	子どもの心理や発達について、心理士への相談	その他	特にない	無回答
全体		1,514	362	168	310	277	811	302	307	281	272	308	50	221	173
		100.0	23.9	11.1	20.5	18.3	53.6	19.9	20.3	18.6	18.0	20.3	3.3	14.6	11.4
子どもの年齢	０歳	410	142	46	108	117	272	106	112	127	136	104	18	23	32
		100.0	34.6	11.2	26.3	28.5	66.3	25.9	27.3	31.0	33.2	25.4	4.4	5.6	7.8
	１歳	293	77	42	69	47	170	65	59	50	47	63	8	29	36
		100.0	26.3	14.3	23.5	16.0	58.0	22.2	20.1	17.1	16.0	21.5	2.7	9.9	12.3
	２歳	190	41	25	36	35	106	41	43	33	30	41	2	26	21
		100.0	21.6	13.2	18.9	18.4	55.8	21.6	22.6	17.4	15.8	21.6	1.1	13.7	11.1
	３歳	197	31	21	38	26	95	34	30	24	20	38	2	36	24
		100.0	15.7	10.7	19.3	13.2	48.2	17.3	15.2	12.2	10.2	19.3	1.0	18.3	12.2
	４歳	176	17	11	29	21	69	24	18	16	14	24	11	49	25
		100.0	9.7	6.3	16.5	11.9	39.2	13.6	10.2	9.1	8.0	13.6	6.3	27.8	14.2
	５歳	180	33	12	18	21	63	17	27	19	13	25	7	47	26
		100.0	18.3	6.7	10.0	11.7	35.0	9.4	15.0	10.6	7.2	13.9	3.9	26.1	14.4
教育・保育提供区域	麹町区域	822	191	80	166	148	458	183	160	135	142	156	27	115	86
		100.0	23.2	9.7	20.2	18.0	55.7	22.3	19.5	16.4	17.3	19.0	3.3	14.0	10.5
	神田区域	692	171	88	144	129	353	119	147	146	130	152	23	106	87
		100.0	24.7	12.7	20.8	18.6	51.0	17.2	21.2	21.1	18.8	22.0	3.3	15.3	12.6

問 23　子育て支援事業の認知度、利用経験、利用意向【単回答】

【認知度】

○認知度が高い事業は、「児童館の一時預かり保育・拡大型一時預かり保育・子育てひろば・子育てひろば「あい・ぽーと」麹町の一時預かり保育」が 77.3%で最も高く、次いで「保健所の講座」が 74.2%となっている。

○認知度が低い事業は、「家庭教育学級」が 13.4%で最も低く、次いで「千代田区社会福祉協議会が行う子育てサロン」が 31.6%となっている。



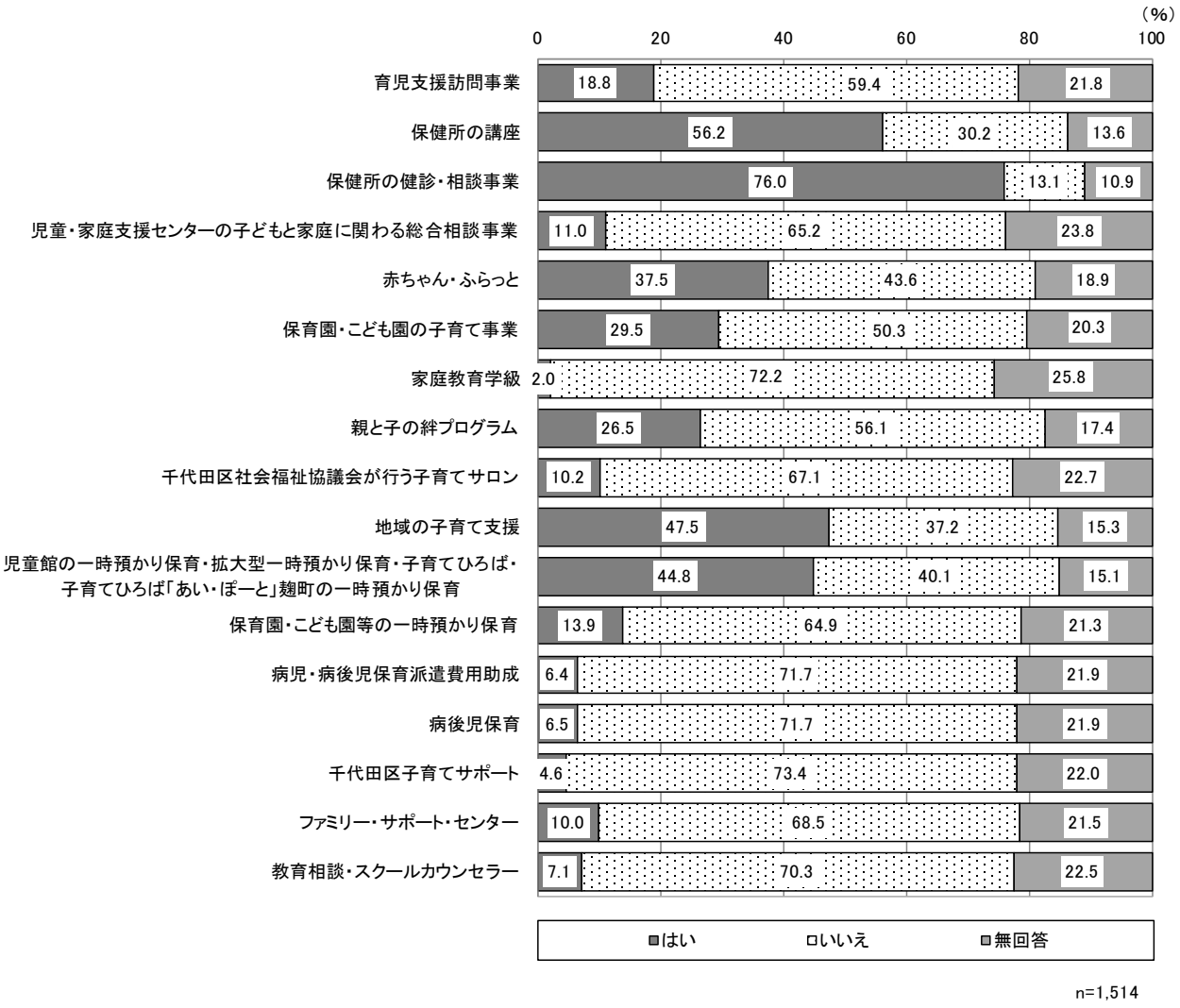
n=1,514

【利用経験】

○利用経験が高い事業は、「保健所の健診・相談事業」が 76.0%で最も高く、次いで「保健所の講座」が 56.2%となっている。

○利用経験が低い事業は、「家庭教育学級」が 2.0%で最も低く、次いで「千代田区子育てサポート」が 4.6%となっている。

○認知度と比較すると、「病後児保育」は 57.8 ポイント、「保育園・こども園等の一時預かり保育」は 57.3 ポイント利用経験が少ない。



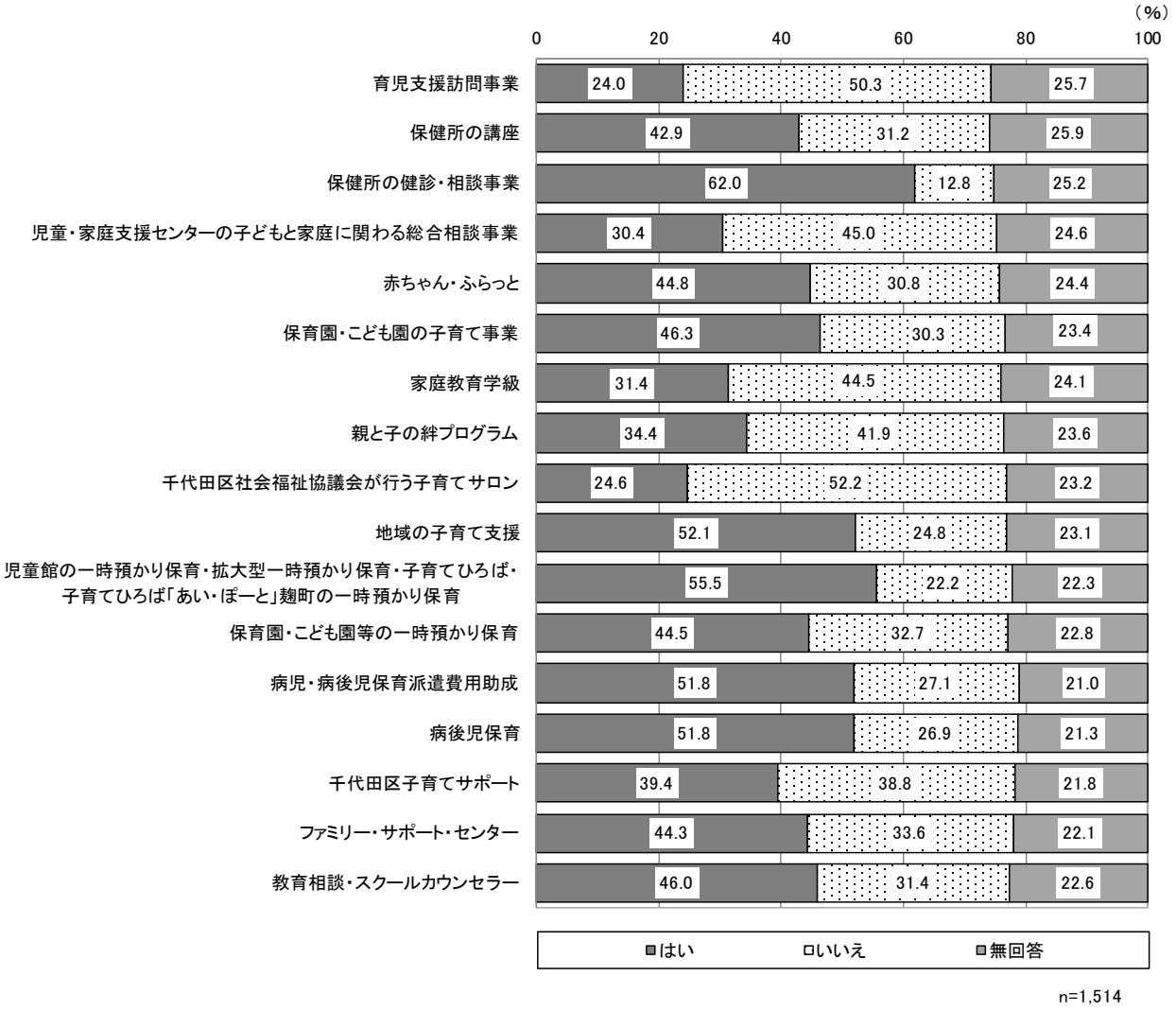
n=1,514

【利用意向】

○利用意向が高い事業は、「保健所の健診・相談事業」が 62.0%で最も高く、次いで「児童館の一時預かり保育・拡大型一時預かり保育・子育てひろば・子育てひろば「あい・ぽーと」麹町の一時預かり保育」が 55.5%となっている。

○利用意向が低い事業は、「育児支援訪問事業」が 24.0%で最も低く、次いで「千代田区社会福祉協議会が行う子育てサロン」が 24.6%となっている。

○利用経験と比較すると、「病児・病後児保育派遣費用助成」は 45.4 ポイント、「病後児保育」は 45.3 ポイント利用意向が高い。

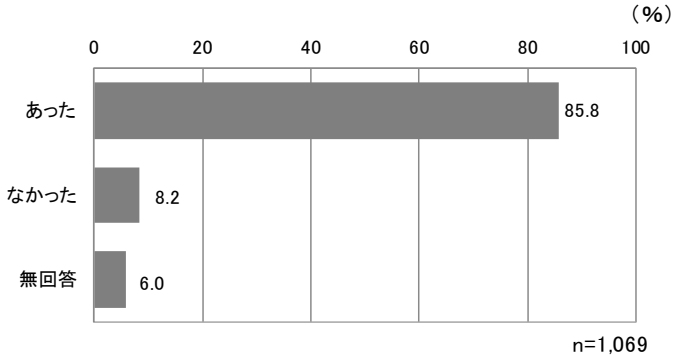


n=1,514

6　病気やケガの際の対応について

問 24　この１年間の病気やケガの経験の有無【単回答】（定期的な施設・事業利用者限定）

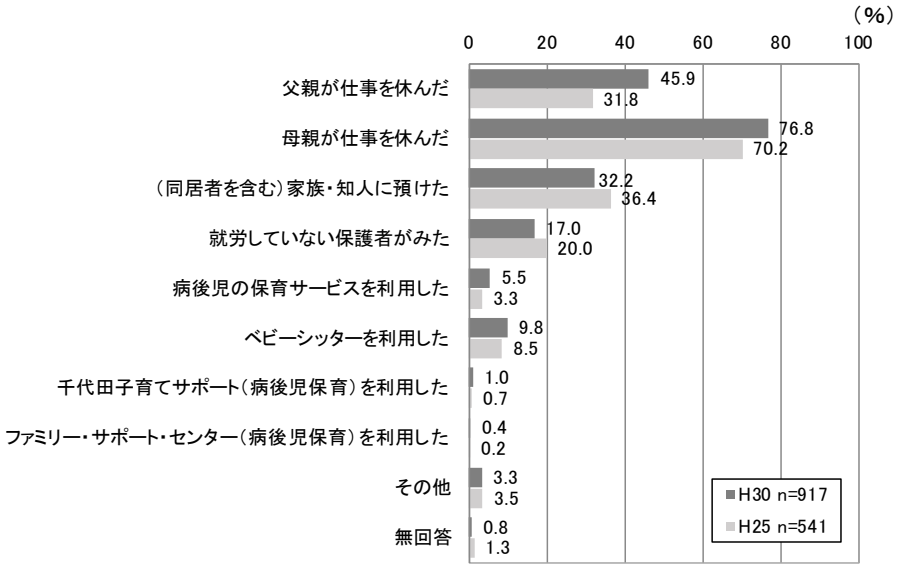
○「あった」が 85.8%、「なかった」は 8.2%となっている。



問 24-１　病気やケガの場合の対処方法と日数【複数回答、数量回答】（問 24 で「１．あった」を選んだ方限定）

○「母親が仕事を休んだ」が 76.8%で最も多く、次いで「父親が仕事を休んだ」が 45.9%、「(同居者を含む)家族・知人に預けた」が 32.2%の順となっている。

○H25 調査と比較すると、「父親が仕事を休んだ」が 14.1 ポイントの増加となった。



【対処方法別日数】

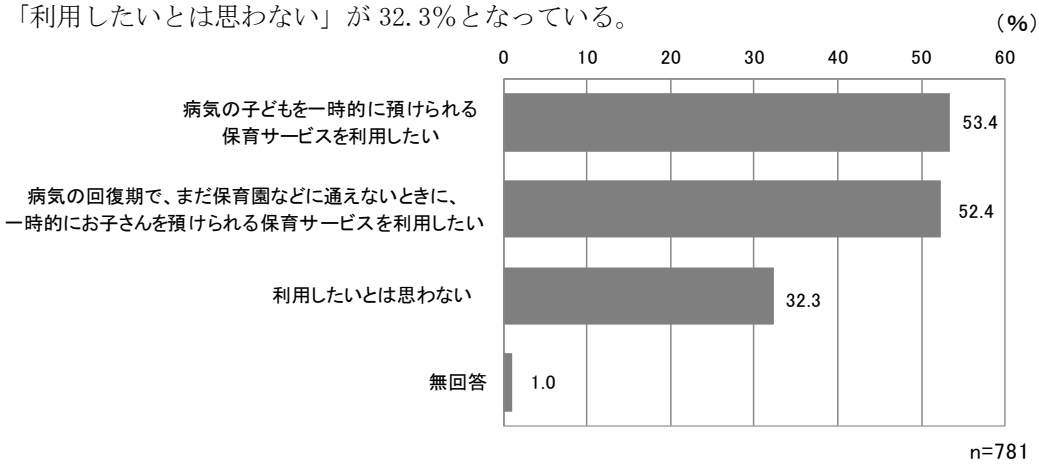
○「その他」以外では、「母親が仕事を休んだ」と「就労していない保護者がみた」が平均 7.2 日／年で最も多い。

No.	カテゴリー名	年間の平均日数
1	父親が仕事を休んだ	4.3
2	母親が仕事を休んだ	7.2
3	（同居者を含む）家族・知人に預けた	5.9
4	就労していない保護者がみた	7.2
5	病後児の保育サービスを利用した	3.4
6	ベビーシッターを利用した	5.8
7	千代田子育てサポート（病後児保育）を利用した	2.6
8	ファミリー・サポート・センター（病後児保育）を利用した	1.3
9	その他	8.3

問 24-2　区の病児・病後児保育の利用希望【複数回答、数量回答】

（問 24-1で「ア．父親が仕事を休んだ」「２．母親が仕事を休んだ」を選んだ方限定）

○「病気の子どもを一時的に預けられる保育サービスを利用したい」が 53.4%で最も多く、次いで「病気の回復期で、まだ保育園などに通えないときに、一時的にお子さんを預けられる保育サービスを利用したい」が 52.4%、「利用したいとは思わない」が 32.3%となっている。



【利用希望日数】

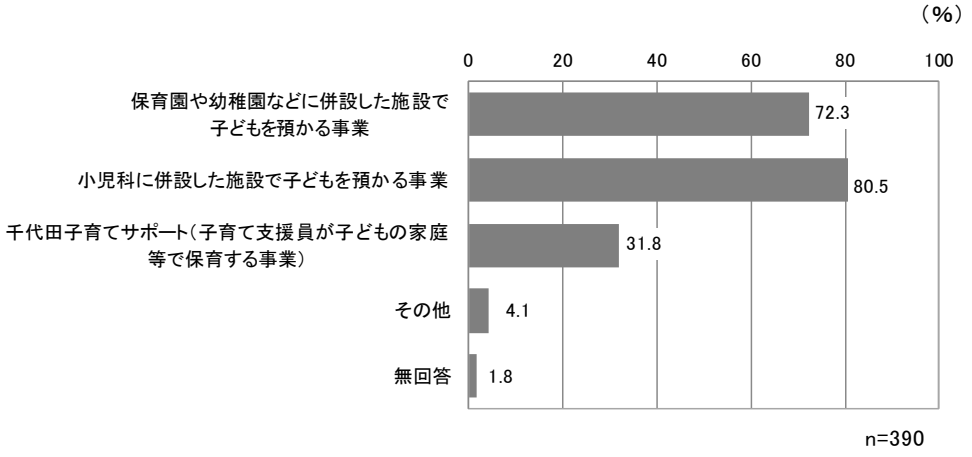
○「病気の子どもを一時的に預けられる保育サービスを利用したい」が平均 6.9 日／年、「病気の回復期に一時的にお子さんを預けられる保育サービスを利用したい」が平均 6.5 日／年と多い。

No.	カテゴリー名	年間の平均日数
1	病気の子どもを一時的に預ける保育サービス	6.9
2	病気の回復期に一時的に預ける保育サービス	6.5

問 24-3　病児保育サービスの望ましい事業形態【複数回答】

（問 24-2で「１．病気の子どもを一時的に預けられる保育サービスを利用したい」を選んだ方限定）

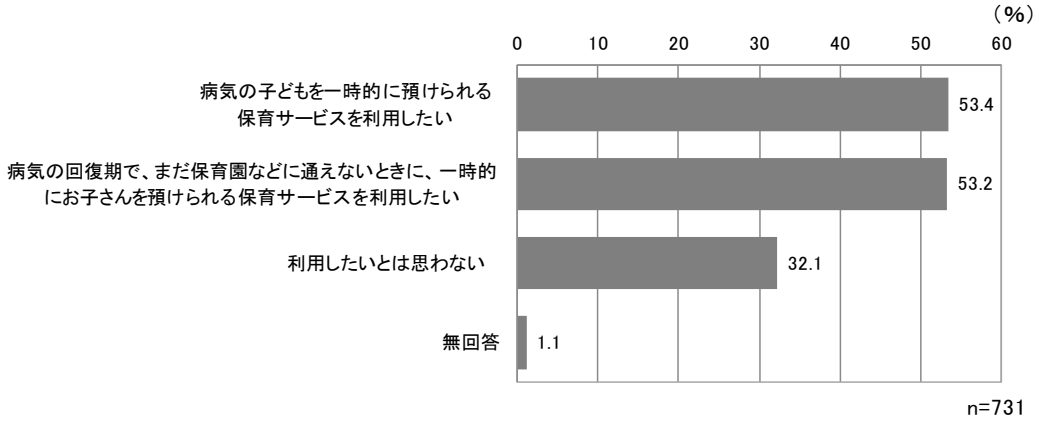
○「小児科に併設した施設で子どもを預かる事業」が 80.5%で最も多く、次いで「保育園や幼稚園などに併設した施設で子どもを預かる事業」が 72.3%、「千代田子育てサポート（子育て支援員が子どもの家庭等で保育する事業)」が 31.8%の順となっている。



問 24-4　病後児保育サービスの望ましい事業形態【複数回答】

（問 27-2で「2．回復期に時的に預けられる保育サービスを利用したい」を選んだ方限定）

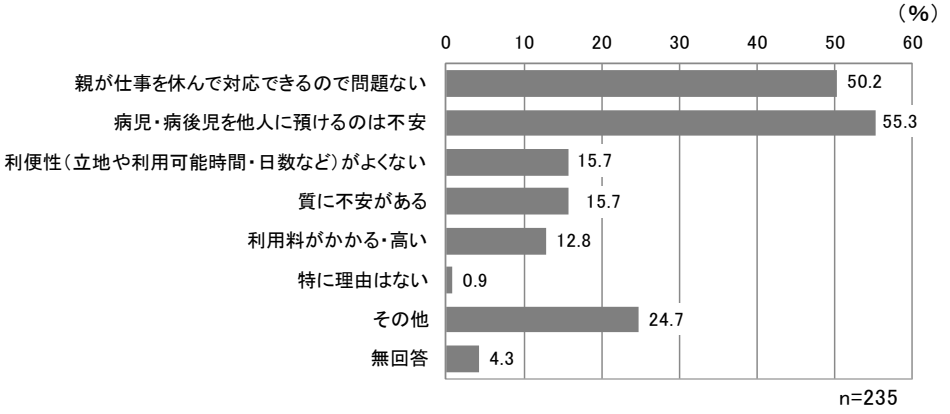
○「病気の子どもを一時的に預けられる保育サービスを利用したい」が 53.4%で最も高く、次いで、「病気の回復期で、まだ保育園などに通えないときに、一時的にお子さんを預けられる保育サービスを利用したい」が 53.2%、「利用したいとは思わない」が 32.1%の順となっている。



問 24-5　病児・病後児サービスを利用したくない理由【複数回答】

（問 24-2で「3．利用したいとは思わない」を選んだ方限定）

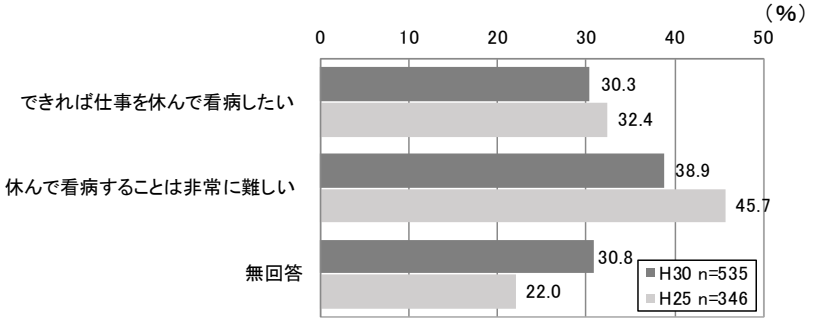
○「病児・病後児を他人に預けるのは不安」が 55.3%で最も多く、次いで「親が仕事を休んで対応できるので問題ない」が 50.2%、「その他」が 24.7%の順となっている。



問 24-6　できれば父母が休んで看病したいか【単回答、数量回答】（問 24-2で「ウ」～「ケ」を選んだ方限定）

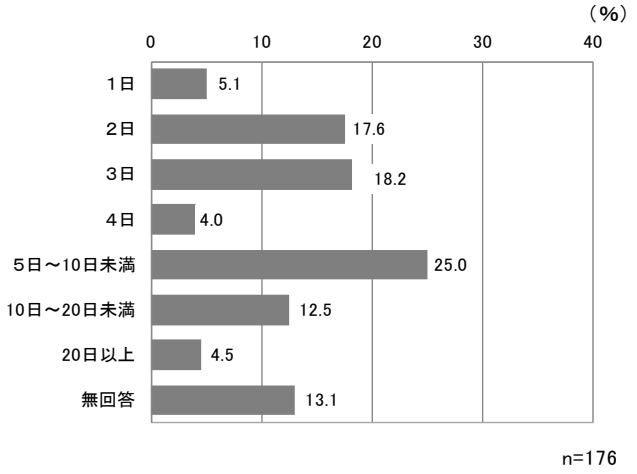
○「できれば仕事を休んで看病したい」が 30.3%「休んで看病することは非常に難しい」が 38.9%となっている。

○H25 調査と比較すると、「休んで看病することは非常に難しい」は 6.8 ポイントの減少となった。



【仕事を休んで看病したい日数】

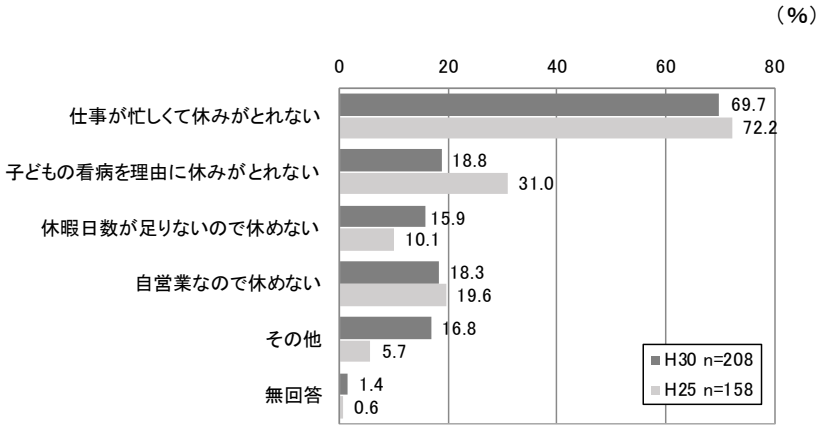
○「３日」が 18.2%、「２日」が 17.6%と多く、平均で 5.5 日／年となっている。



問 24-７　休んで看病することが難しい理由【複数回答】（問 24-６で「２」を選んだ方限定）

○「仕事が忙しくて休みがとれない」が 69.7%で最も多く、次いで「子どもの看病を理由に休みがとれない」が 18.8%、「自営業なので休めない」が 18.3%の順となっている。

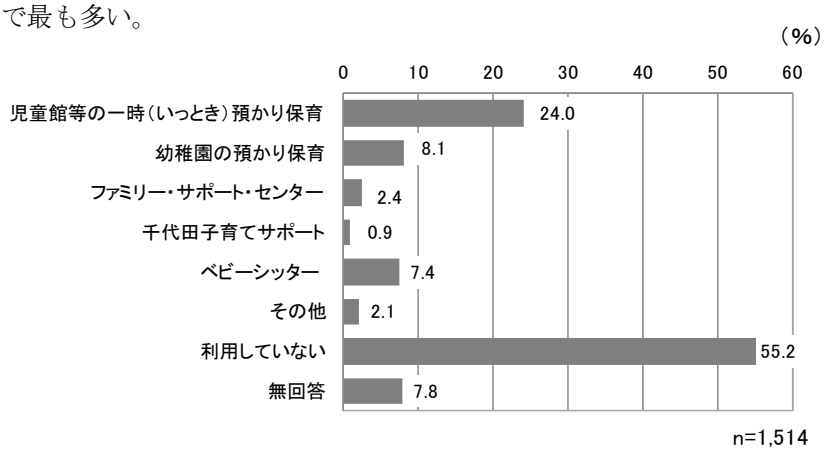
○H25 調査と比較すると「子どもの看病を理由に休みがとれない」は 12.2 ポイントの減少となった。



7　不定期の教育・保育事業の利用について

問 25　不定期に利用している事業【複数回答、数量回答】

○「利用していない」が 55.2%で最も多い。利用している事業としては、「児童館の一時（いっとき）預かり保育」が 24.0%で最も多い。



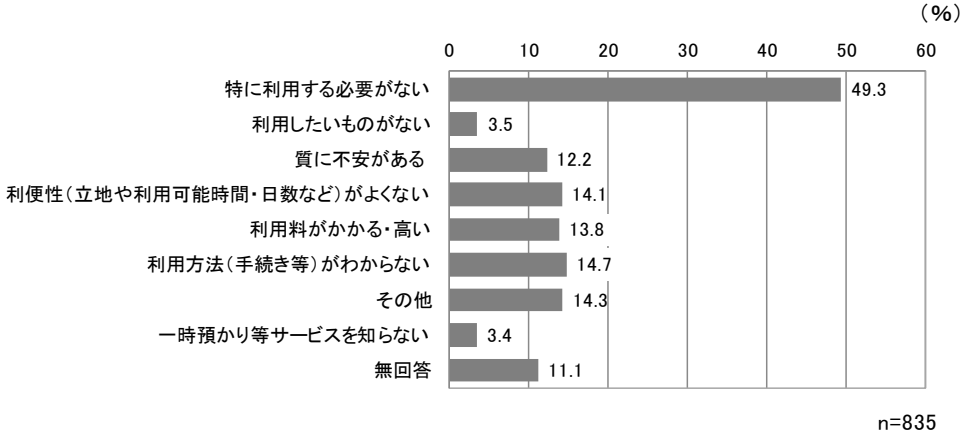
【利用日数】

○「ファミリー・サポート・センター」が平均 30.3 日／年で最も多く、次いで「幼稚園の預かり保育」が平均 29.4 日／年となっている。

No.	カテゴリー名	年間の平均日数
1	児童館等の一時(いっとき)預かり保育	13.2
2	幼稚園の預かり保育	29.4
3	ファミリー・サポート・センター	30.3
4	千代田子育てサポート	14.4
5	ベビーシッター	22.8
6	その他	18.7

問 25-1　不定期で事業を利用していない理由【複数回答】（問 25 で「7．利用していない」を選んだ方限定）

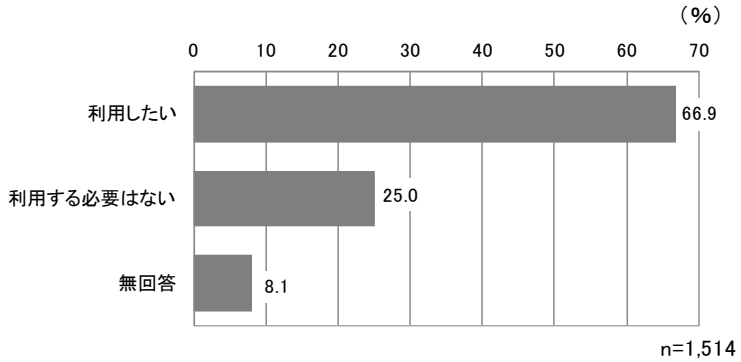
○「特に利用する必要がない」が 49.3%で最も多く、次いで「利用方法（手続き等）がわからない」が 14.7%、「その他」が 14.3%の順となっている。



問 26　一時的な預かり事業の利用希望と利用目的【単回答、複数回答、数量回答】

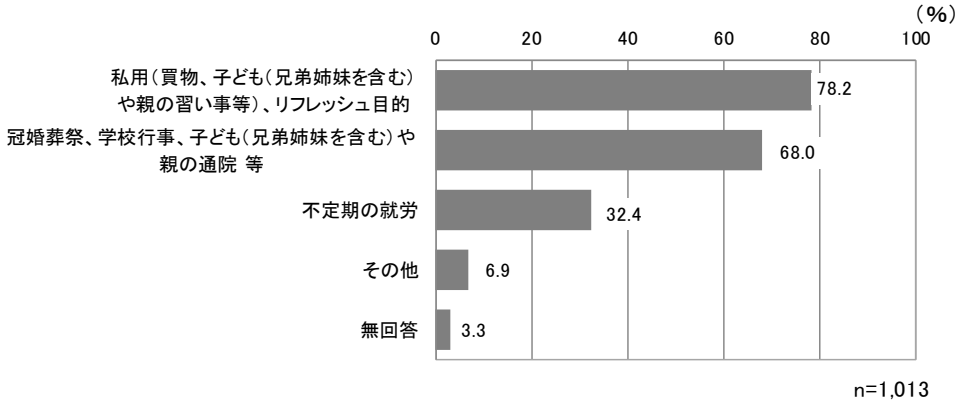
【利用希望】

○「利用したい」が 66.9%、「利用する必要はない」が 25.0%となっている。



【利用目的】

○「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等)、リフレッシュ目的」が 78.2%で最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）の親の通院等」が 68.0%、「不定期の就労」が 32.4%の順となっている。



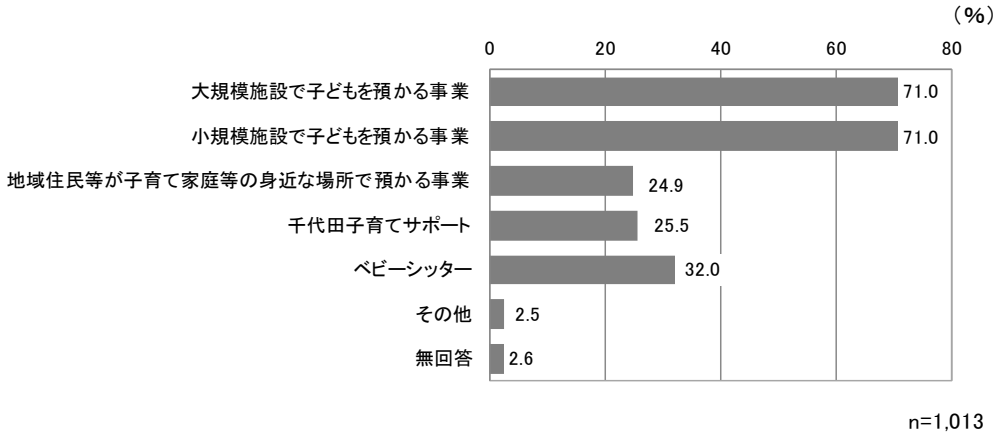
【利用目的別日数】

○「その他」が平均 21.8 日／年で最も多く、「不定期の就労」が 18.5 日／年となっている。

No.	カテゴリー名	年間の平均日数
1	私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	14.4
2	冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	7.8
3	不定期の就労	18.5
4	その他	21.8

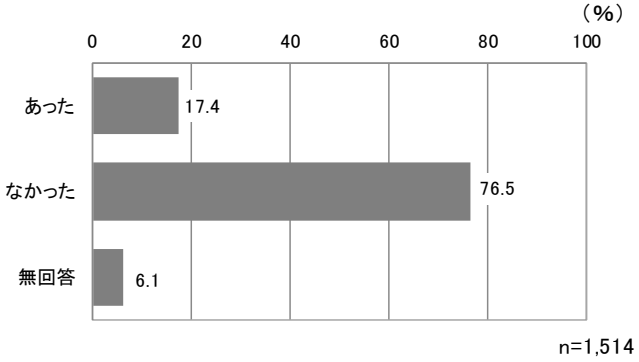
問 26-1　一時的な預かり事業の望ましい事業形態【複数回答】

○「小規模施設で子どもを預かる事業」と「大規模施設で子どもを預かる事業（例：幼稚園・保育所等)」が 71.0%で最も多く、次いで「ベビーシッター」が 32.0%の順となっている。



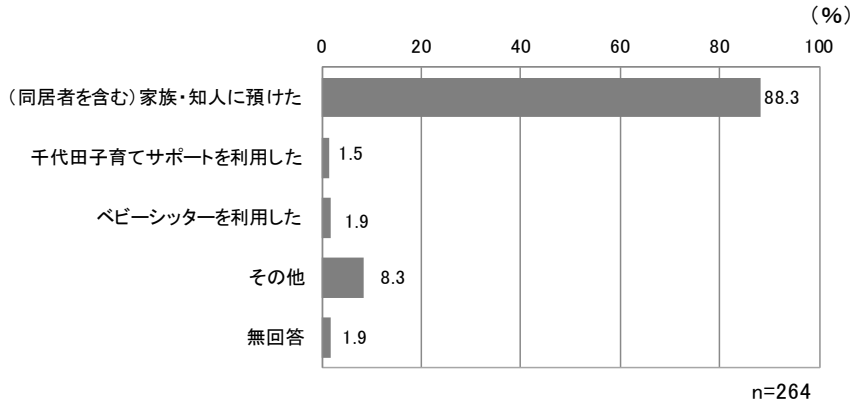
問 27　宿泊を伴う一時預かり等の必要性の有無【単回答、数量回答】

○「あった」は 17.4%、「なかった」が 76.5%となっている。



【対処方法】【複数回答、数量回答】（問 27 で「１．あった」を選んだ方限定）

○「(同居者を含む) 家族・知人に預けた」が 88.3%で最も多い。



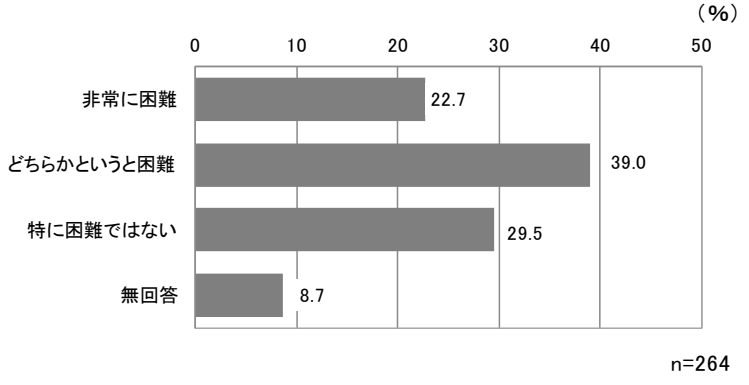
【対処方法別日数】

○「千代田子育てサポートを利用した」が平均 11.3 日／年で最も多く、次いで「ベビーシッターを利用した」が平均 11.0 日／年となっている。

No.	カテゴリー名	年間の平均日数
1	(同居者を含む)家族・知人に預けた	6.3
2	千代田子育てサポートを利用した	11.3
3	ベビーシッターを利用した	11.0
4	その他	6.9

問 27-１　家族・知人に預ける場合の困難度【単回答】
（問 27 の対処方法で「１．（同居者を含む）家族・知人に預けた」を選んだ方限定）

○「非常に困難」が 22.7%、「どちらかというと困難」が 39.0%で合わせた『困難』が 61.7%となっている。



8　小学校就学後における放課後の過ごし方について

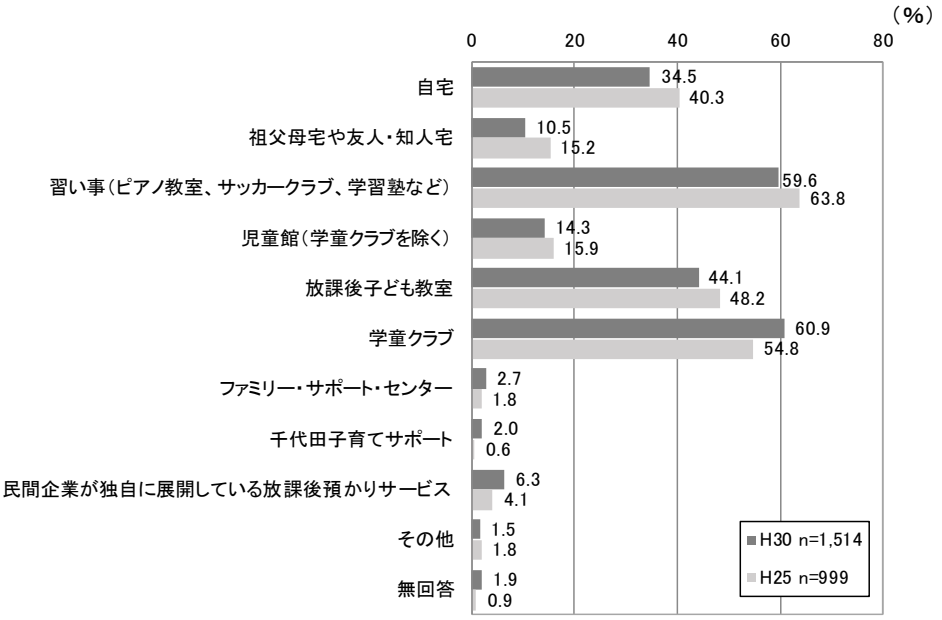
問 28　小学校低学年時の放課後に希望する居場所【複数回答、数量回答】

○「学童クラブ」が 60.9%で最も多く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 59.6%、「放課後子ども教室」が 44.1%の順となっている。

○H25 調査と比較すると、「学童クラブ」が 6.1 ポイント増加し、「自宅」が 5.8 ポイントの減少となった。

●母親の就労状況別にみると、“フルタイム”は「学童クラブ」が 85.9%と高い。

●教育・保育提供区域別にみると、“麹町区域”は、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 60.7%で最も多い。



		合計	問28 小学校低学年時の放課後に希望する居場所										
			自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	児童館（学童クラブを除く）	放課後子ども教室	学童クラブ	ファミリー・サポート・センター	千代田子育てサポート	以外の民間企業が独自に展開している放課後預かりサービス	その他	無回答
全体		1,514	522	159	903	216	667	922	41	31	96	23	29
		100.0	34.5	10.5	59.6	14.3	44.1	60.9	2.7	2.0	6.3	1.5	1.9
母親の就労状況	フルタイム	703	96	45	324	51	262	604	24	16	70	5	10
		100.0	13.7	6.4	46.1	7.3	37.3	85.9	3.4	2.3	10.0	0.7	1.4
	フルタイム（産休・育休・介護休業中）	228	59	34	135	35	88	172	9	8	11	1	5
		100.0	25.9	14.9	59.2	15.4	38.6	75.4	3.9	3.5	4.8	0.4	2.2
	パート・アルバイト等	182	86	21	118	38	93	82	1	1	10	3	4
		100.0	47.3	11.5	64.8	20.9	51.1	45.1	0.5	0.5	5.5	1.6	2.2
	パート・アルバイト等（産休・育休・介護休業中）	13	6	2	10	1	7	6	0	0	0	1	0
		100.0	46.2	15.4	76.9	7.7	53.8	46.2	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0
	以前は就労していたが、現在は就労していない	346	250	49	286	82	198	49	3	4	4	12	8
		100.0	72.3	14.2	82.7	23.7	57.2	14.2	0.9	1.2	1.2	3.5	2.3
	これまで就労したことがない	21	16	4	16	5	10	2	2	2	1	1	0
		100.0	76.2	19.0	76.2	23.8	47.6	9.5	9.5	9.5	4.8	4.8	0.0
教育・保育提供区域	麹町区域	822	306	87	499	117	363	480	23	16	43	12	16
		100.0	37.2	10.6	60.7	14.2	44.2	58.4	2.8	1.9	5.2	1.5	1.9
	神田区域	692	216	72	404	99	304	442	18	15	53	11	13
		100.0	31.2	10.4	58.4	14.3	43.9	63.9	2.6	2.2	7.7	1.6	1.9

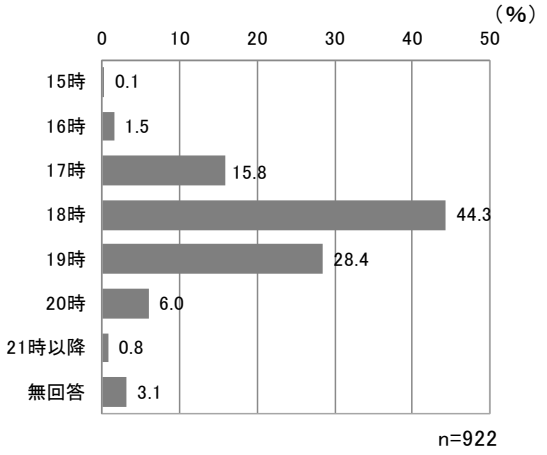
【居場所別日数】

○「学童クラブ」が平均 4.1 日／週で最も多く、次いで「民間企業が独自に展開している放課後預かりサービス」と「その他」が平均 3.2 日／週となっている。

No.	カテゴリー名	週当たりの平均日数
1	自宅	2.6
2	祖父母宅や友人・知人宅	1.6
3	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	2.1
4	児童館（学童クラブを除く）	2.3
5	放課後子ども教室	2.7
6	学童クラブ	4.1
7	ファミリー・サポート・センター	2.1
8	千代田子育てサポート	2.3
9	民間企業が独自に展開している放課後預かりサービス	3.2
10	その他	3.2

【学童クラブの利用希望時間】

○18 時が 44.3%で最も多く、次いで 19 時が 28.4%となっている。



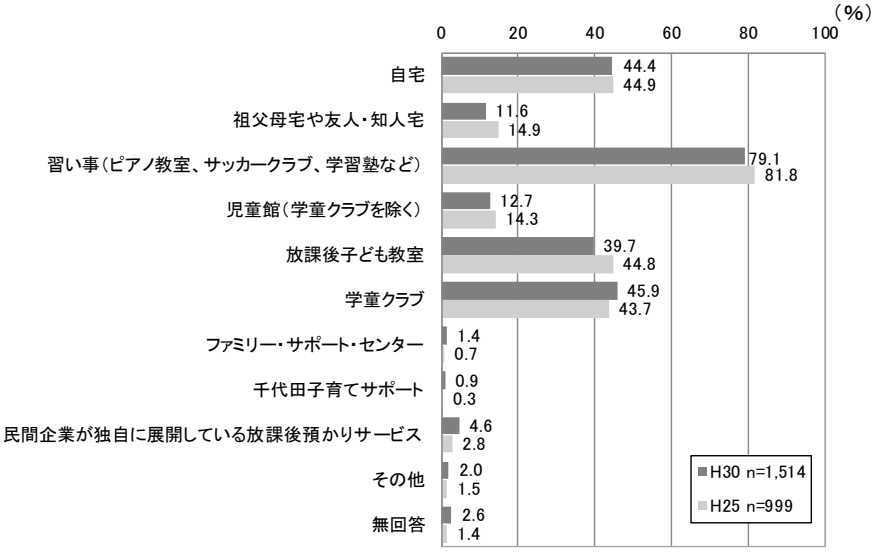
問 29　小学校高学年時の放課後に希望する居場所【複数回答、数量回答】

○「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 79.1%で最も多く、次いで「学童クラブ」が 45.9%、「自宅」が 44.4%の順となっている。

●母親の就労状況別にみると、“フルタイム”は「学童クラブ」が 64.3%と高い。

●教育・保育提供区域別にみると、“神田区域”は“麹町区域”に比べ、「学童クラブ」の利用意向が 2.8 ポイント高い。

○H25 調査と比較すると、「学童クラブ」が 2.2 ポイント増加しており、「放課後子ども教室」が 5.1 ポイントの減少となった。



		合計	問29 小学校高学年時の放課後に希望する居場所										
			自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	児童館（学童クラブを除く）	放課後子ども教室	学童クラブ	ファミリー・サポート・センター	千代田子育てサポート	以外の民間企業が独自に展開している放課後預かりサービス	その他	無回答
全体		1,514	672	176	1,197	193	601	695	21	14	69	30	40
		100.0	44.4	11.6	79.1	12.7	39.7	45.9	1.4	0.9	4.6	2.0	2.6
母親の就労状況	フルタイム	703	218	56	521	59	259	452	14	7	49	8	15
		100.0	31.0	8.0	74.1	8.4	36.8	64.3	2.0	1.0	7.0	1.1	2.1
	フルタイム（産休・育休・介護休業中）	228	95	39	174	32	78	132	3	4	10	1	8
		100.0	41.7	17.1	76.3	14.0	34.2	57.9	1.3	1.8	4.4	0.4	3.5
	パート・アルバイト等	182	95	17	150	30	82	59	0	0	8	6	6
		100.0	52.2	9.3	82.4	16.5	45.1	32.4	0.0	0.0	4.4	3.3	3.3
	パート・アルバイト等（産休・育休・介護休業中）	13	6	2	10	3	6	4	0	0	0	1	0
		100.0	46.2	15.4	76.9	23.1	46.2	30.8	0.0	0.0	0.0	7.7	0.0
	以前は就労していたが、現在は就労していない	346	234	56	308	63	162	43	2	1	2	13	6
		100.0	67.6	16.2	89.0	18.2	46.8	12.4	0.6	0.3	0.6	3.8	1.7
	これまで就労したことがない	21	15	3	18	2	7	2	2	2	0	1	1
		100.0	71.4	14.3	85.7	9.5	33.3	9.5	9.5	9.5	0.0	4.8	4.8
教育・保育提供区域	麹町区域	822	360	97	658	101	322	367	11	8	29	18	20
		100.0	43.8	11.8	80.0	12.3	39.2	44.6	1.3	1.0	3.5	2.2	2.4
	神田区域	692	312	79	539	92	279	328	10	6	40	12	20
		100.0	45.1	11.4	77.9	13.3	40.3	47.4	1.4	0.9	5.8	1.7	2.9

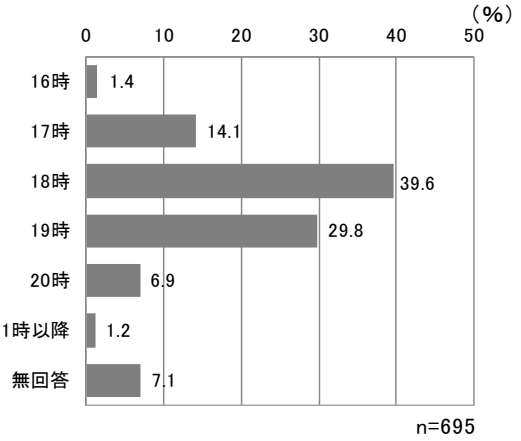
【居場所別日数】

○「学童クラブ」が平均 3.4 日／週で最も多く、次いで「民間企業が独自に展開している放課後預かりサービス」が平均 3.1 日／週となっている。

No.	カテゴリー名	週当たりの平均日数
1	自宅	2.4
2	祖父母宅や友人・知人宅	1.7
3	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	2.7
4	児童館（学童クラブを除く）	2.2
5	放課後子ども教室	2.5
6	学童クラブ	3.4
7	ファミリー・サポート・センター	2.7
8	千代田子育てサポート	2.9
9	民間企業が独自に展開している放課後預かりサービス	3.1
10	その他	2.9

【学童クラブの利用希望時間】

○18 時が 39.6%で最も多く、次いで 19 時が 29.8%となっている。



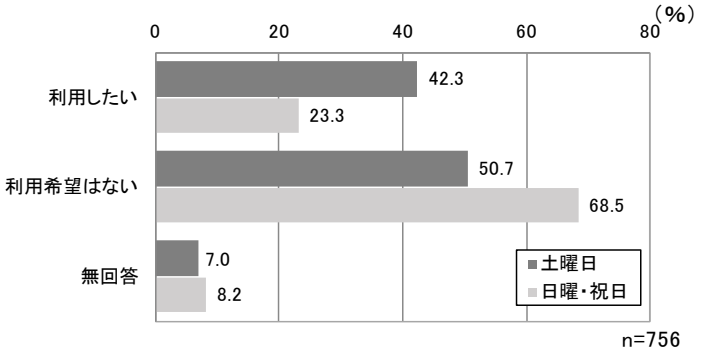
問 29-1　土曜日、日曜・祝日の「放課後子ども教室」の利用意向【単回答、数量回答】

（問 28 または問 29 で「５．放課後子ども教室」を選んだ方限定）

【利用意向】

○土曜日は、「利用したい」が 42.3%、「利用希望はない」が 50.7%となっている。

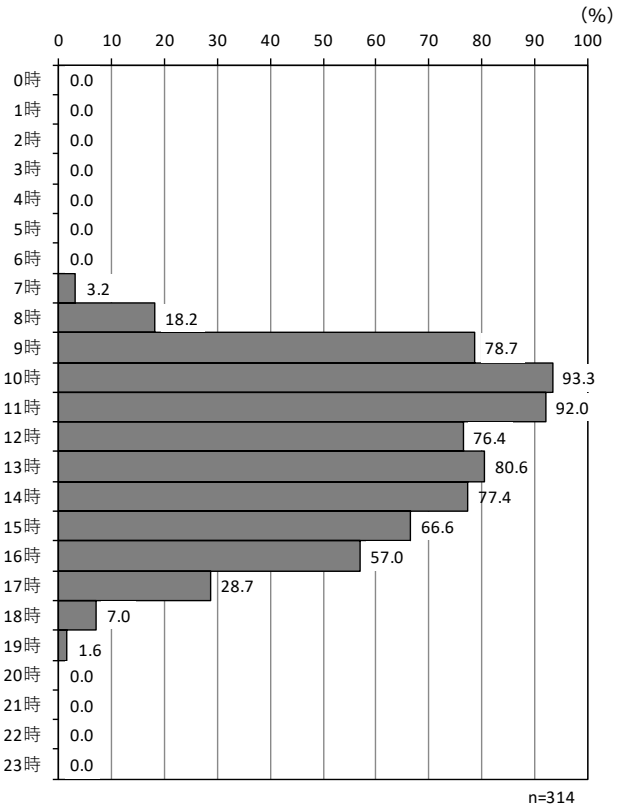
○日曜日・祝日は、「利用したい」は 23.3%、「利用希望はない」が 68.5%となっている。



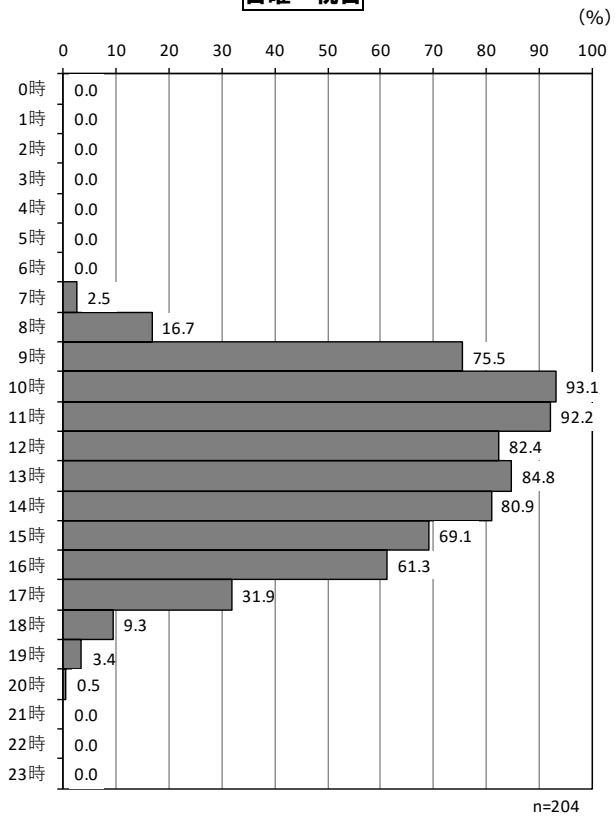
【利用希望時間帯】

○11 時までの時間帯は、土曜の利用希望が多く、11 時以降は、日曜・祝日の利用希望が多い。

土曜日



日曜・祝日

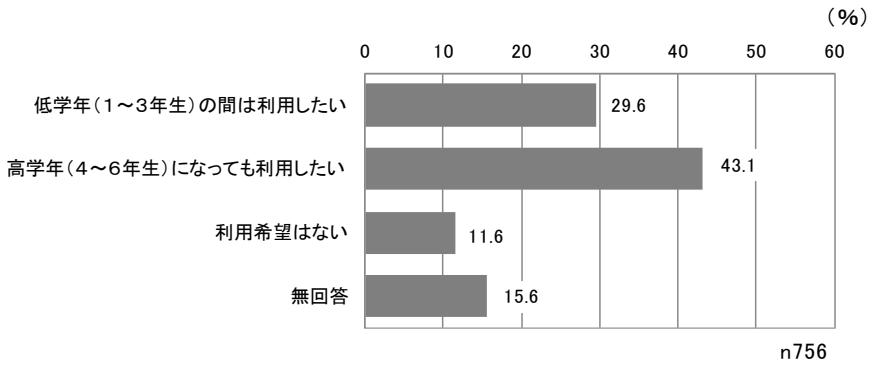


問 29-２　長期の休業期間中の「放課後子ども教室」の利用意向【単回答、数量回答】

（問 28 または問 29 で「５．放課後子ども教室」を選んだ方限定）

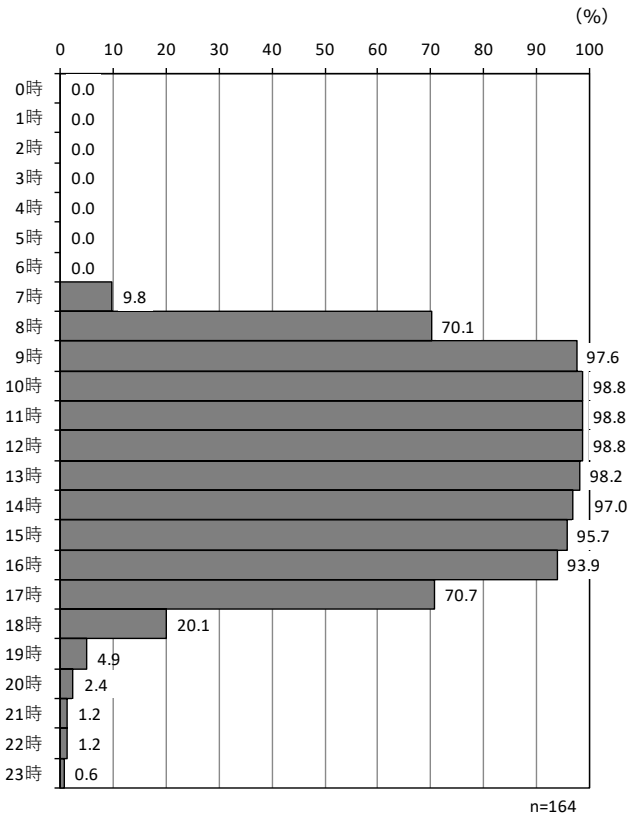
【利用意向】

○「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 29.6%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」は 43.1%となっている。



【利用希望時間帯】

○９時～17 時までに９割以上、18 時以降も 20.1%の利用希望がみられる。



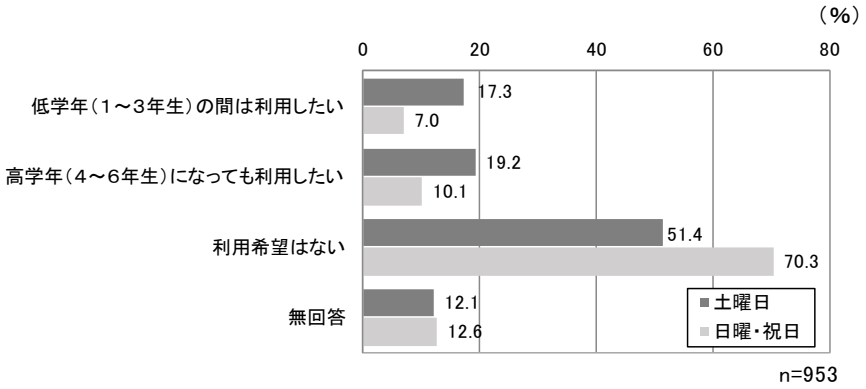
問 29-3　土曜日、日曜・祝日の「学童クラブ」の利用意向【単回答、数量回答】

（問 28 または問 29 で「６．学童クラブ」を選んだ方限定）

【利用意向】

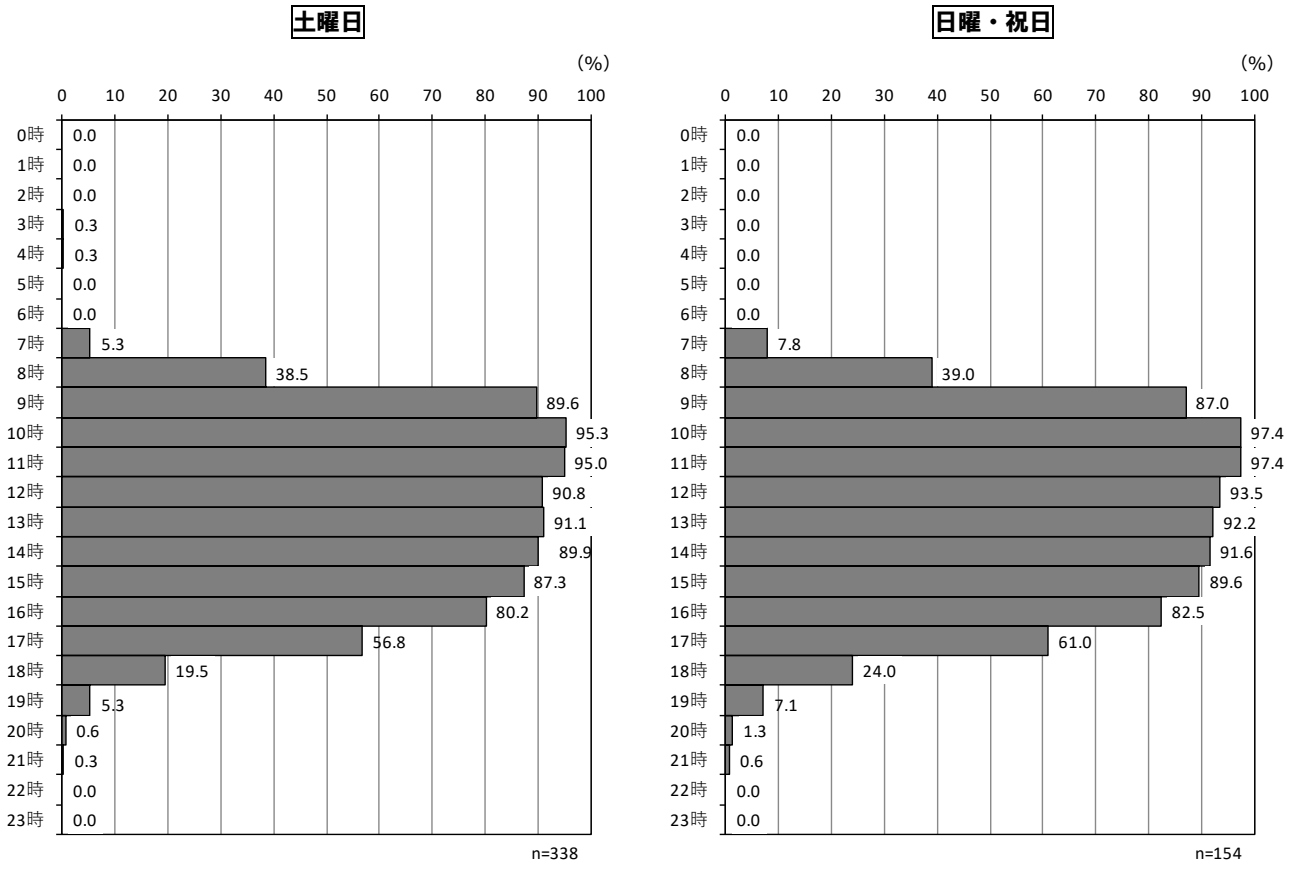
○土曜日は、「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 17.3%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 19.2%となっており、利用希望は合わせて 36.5%となっている。

○日曜日・祝日は、「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 7.0%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 10.1%となっており、利用希望は合わせて 17.1%となっている。



【利用希望時間帯】

○土曜日に比べ、日曜・祝日の９時以前や 16 時以降の利用希望が多い。

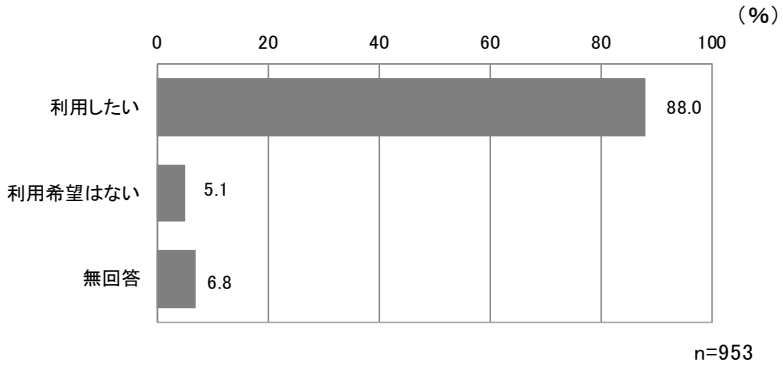


問 29-４　長期の休業期間中の「学童クラブ」の利用意向【単回答、数量回答】

（問 28 または問 29 で「６．学童クラブ」を選んだ方限定）

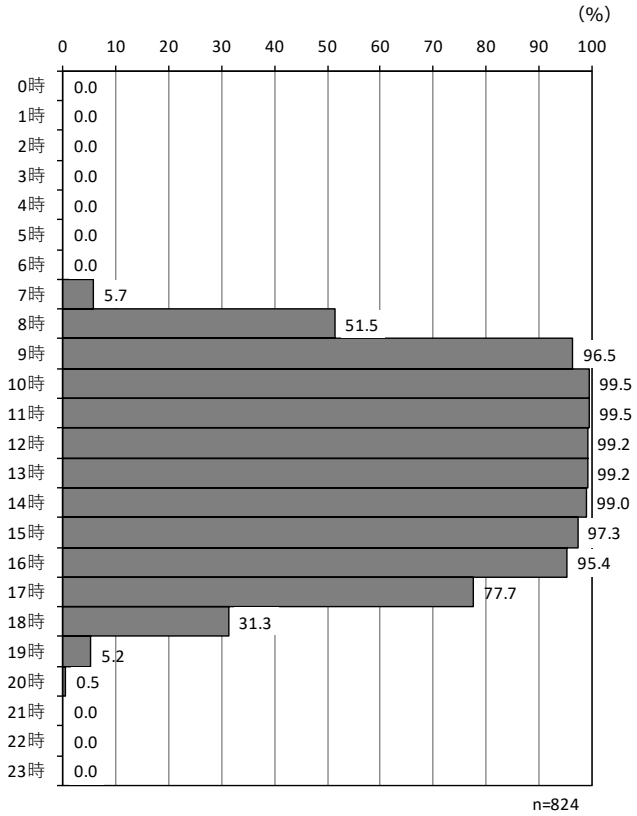
【利用意向】

○「利用したい」が 88.0%、「利用希望はない」は 5.1%となっている。



【利用希望時間帯】

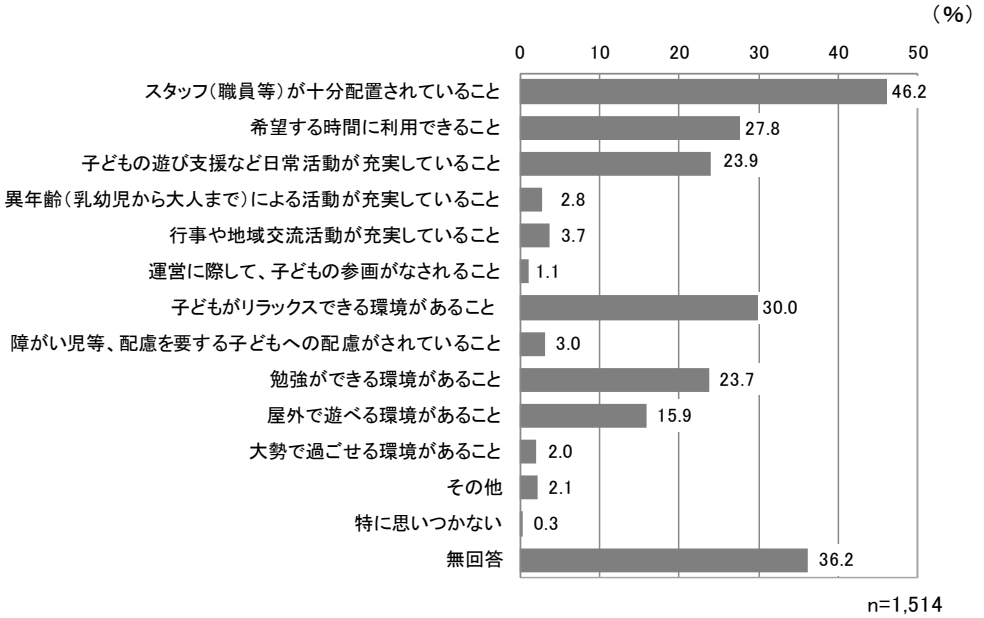
○９時～17 時までが９割以上となっており、18 時以降も 31.3%の利用希望がみられる。



問 30　子どもが放課後を過ごす場所として重視したい点【複数回答】

○「スタッフ（職員等）が十分配置されていること」が 46.2%で最も多く、次いで「子どもがリラックスできる環境があること」が 30.0%、「希望する時間に利用できること」が 27.8%の順となっている。

●子どもの年齢別にみると、”４歳”は、「屋外で遊べる環境があること」が 23.3%で他の年齢に比べ多く、教育・保育提供区域別にみると、”神田区域”は「子どもがリラックスできる環境があること」が 32.7%で“麹町区域”に比べ 5.0 ポイント高い。



		合計	問30 放課後を過ごす場所として重視したい点													
			スタッフ（職員等）が十分配置されていること	希望する時間に利用できること	子どもの遊び支援など日常活動が充実していること	異年齢（乳幼児から大人まで）による活動が充実していること	行事や地域交流活動が充実していること	運営に際して、子どもの参画がなされること	子どもがリラックスできる環境があること	障がい児等、配慮を要する子どもへの配慮がされていること	勉強ができる環境があること	屋外で遊べる環境があること	大勢で過ごせる環境があること	その他	特に思いつかない	無回答
全体		1,514	700	421	362	42	56	16	454	46	359	240	31	32	4	548
		100.0	46.2	27.8	23.9	2.8	3.7	1.1	30.0	3.0	23.7	15.9	2.0	2.1	0.3	36.2
子どもの年齢	0歳	410	191	111	100	12	10	6	133	9	98	54	12	7	0	153
		100.0	46.6	27.1	24.4	2.9	2.4	1.5	32.4	2.2	23.9	13.2	2.9	1.7	0.0	37.3
	1歳	293	149	90	76	10	12	4	94	12	69	54	5	6	0	94
		100.0	50.9	30.7	25.9	3.4	4.1	1.4	32.1	4.1	23.5	18.4	1.7	2.0	0.0	32.1
	2歳	190	92	60	37	9	14	1	65	6	50	24	6	8	1	61
		100.0	48.4	31.6	19.5	4.7	7.4	0.5	34.2	3.2	26.3	12.6	3.2	4.2	0.5	32.1
	3歳	197	91	56	50	2	9	1	56	6	42	27	1	3	0	75
		100.0	46.2	28.4	25.4	1.0	4.6	0.5	28.4	3.0	21.3	13.7	0.5	1.5	0.0	38.1
	4歳	176	73	36	35	3	6	3	48	5	45	41	4	2	2	68
		100.0	41.5	20.5	19.9	1.7	3.4	1.7	27.3	2.8	25.6	23.3	2.3	1.1	1.1	38.6
	5歳	180	85	55	50	6	3	1	43	4	43	32	2	4	1	62
		100.0	47.2	30.6	27.8	3.3	1.7	0.6	23.9	2.2	23.9	17.8	1.1	2.2	0.6	34.4
教育・保育提供区域	麹町区域	822	367	216	194	23	29	8	228	22	181	143	17	13	3	317
		100.0	44.6	26.3	23.6	2.8	3.5	1.0	27.7	2.7	22.0	17.4	2.1	1.6	0.4	38.6
	神田区域	692	333	205	168	19	27	8	226	24	178	97	14	19	1	231
		100.0	48.1	29.6	24.3	2.7	3.9	1.2	32.7	3.5	25.7	14.0	2.0	2.7	0.1	33.4

9　育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

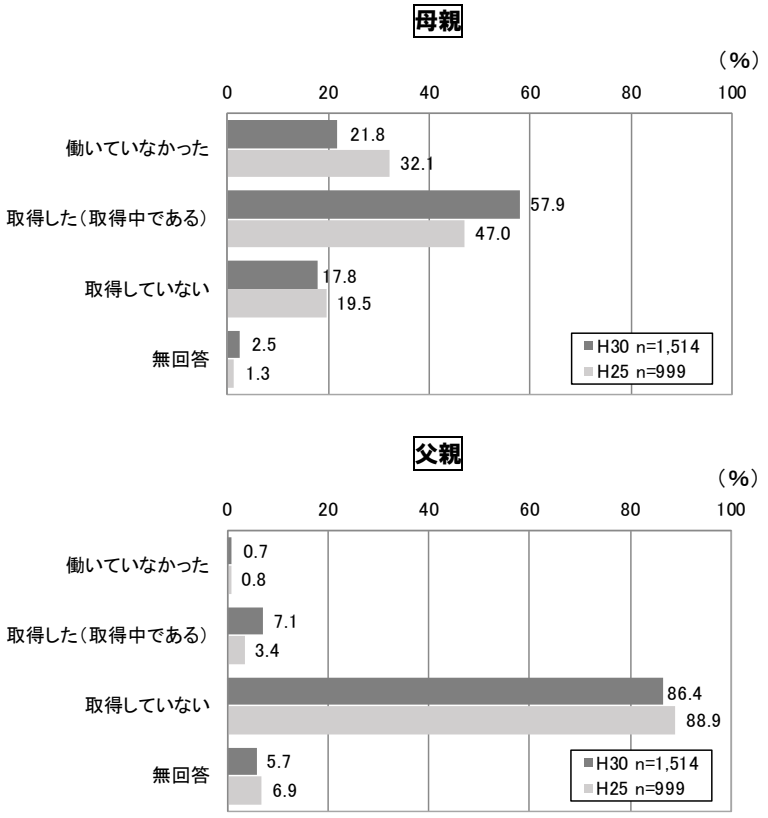
問 31　両親の育児休業の取得状況【単回答】

［取得状況］

○母親は、「取得した（取得中である）」が 57.9%、「働いていなかった」は 21.8%、「取得していない」は 17.8%となっている。

○父親は、「取得していない」が 86.4%、「取得した（取得中である）」は 7.1%となっている。

○H25 調査と比較すると、「取得した（取得中である）」は、母親で 10.9 ポイント、父親で 3.7 ポイントの増加となった。

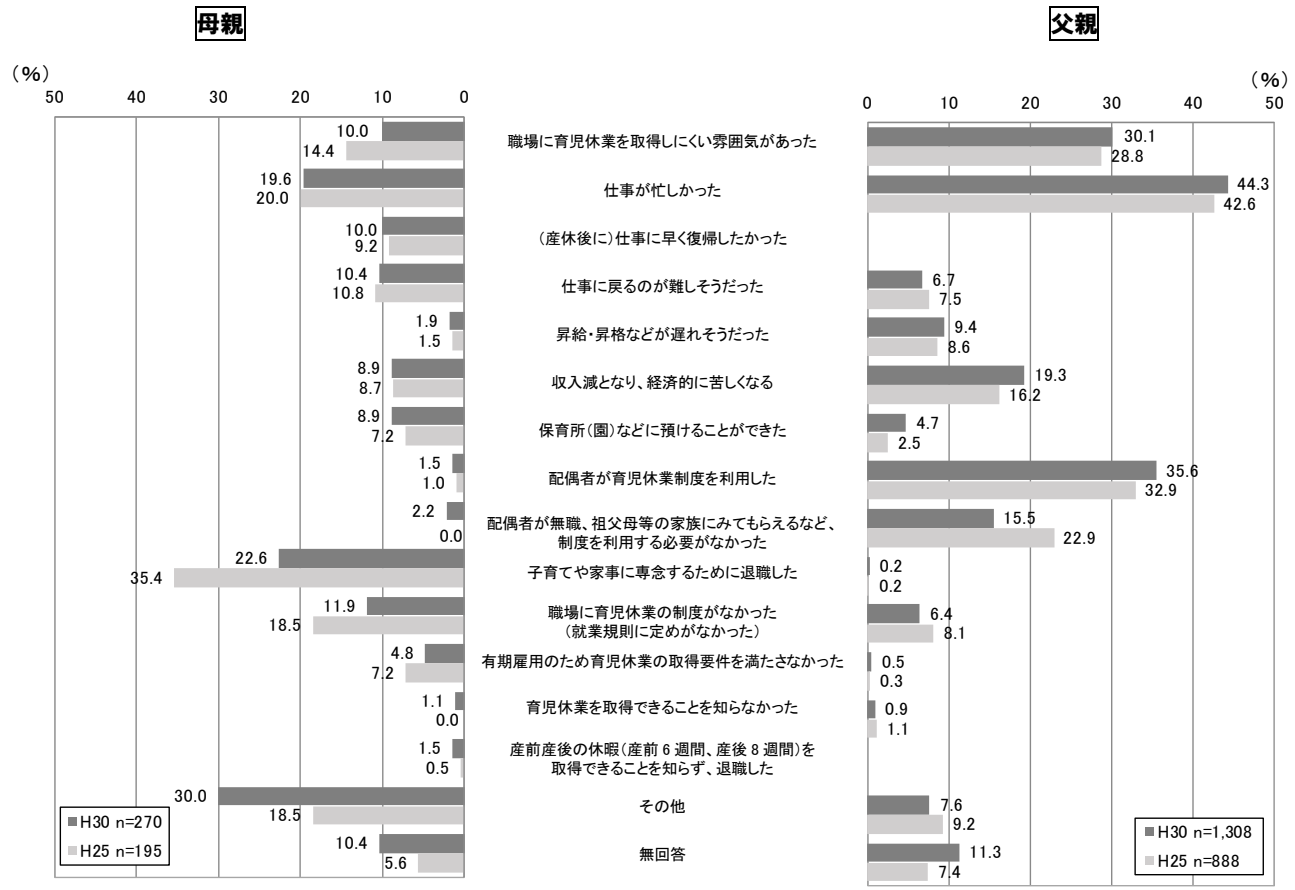


［取得していない理由］

○母親は、「その他」以外では「子育てや家事に専念するために退職した」が 22.6%、「仕事が忙しかった」が 19.6%の順となっている。

○父親は、「仕事が忙しかった」が 44.3%で最も多く、次いで「配偶者が育児休業制度を利用した」が 35.6%、「職場に育児休業を取得しにくい雰囲気があった」が 30.1%の順となっている。

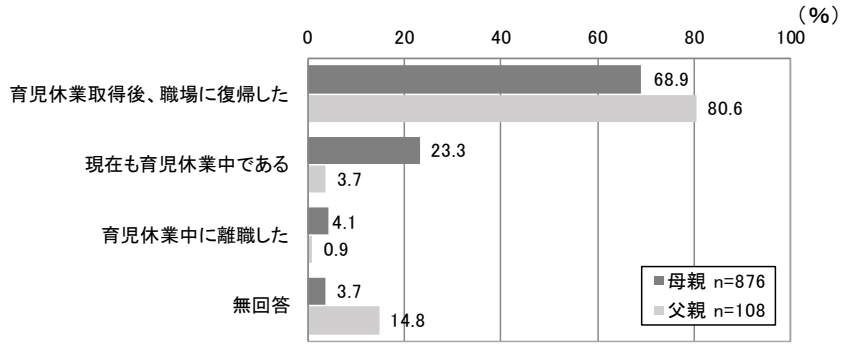
○H25 調査と比較すると、母親は「子育てや家事に専念するために退職した」が 12.8 ポイントの減少、父親は、「配偶者が無職、祖父母等の家族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が 7.4 ポイントの減少となった。



問 31-1　育児休業後の職場への復帰の状況【単回答】（問 31 で「2．取得した（取得中である）」を選んだ方限定）

○「育児休業取得後、職場に復帰した」が母親は 68.9%、父親は 80.6%と多い。

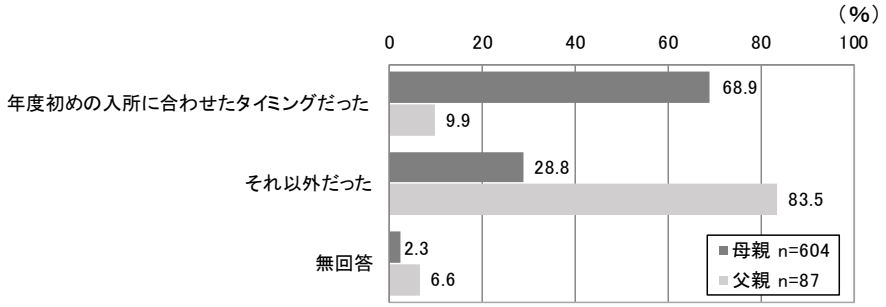
○母親は、「現在も育児休業中である」が 23.3%となっている。



問 31-2　育児休業後の職場への復帰のタイミング【単回答】（問 31-1 で「1.」を選んだ方限定）

○母親は、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 68.9%、「それ以外だった」は 28.8%となっている。

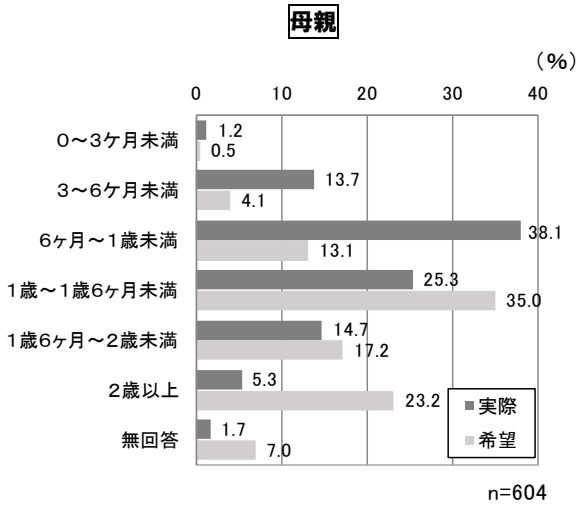
○父親は、「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」は 9.9%、「それ以外だった」が 83.5%となっている。

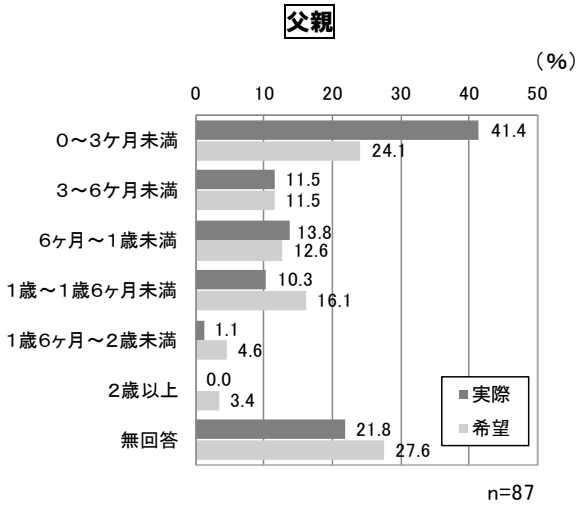


問 31-3　育児休業後の職場への復帰の実際の時期と希望する時期【数量回答】
（問 31-1 で「1.」を選んだ方限定）

○母親は、実際は「6ヶ月～1歳未満」が 38.1%で最も多く、希望は「1歳～1歳6ヶ月」が 35.0%で最も多くなっており、「2歳以上」の希望も 23.2%となっている。

○父親は、実際、希望共に「0～3ヶ月未満」が最も多い。





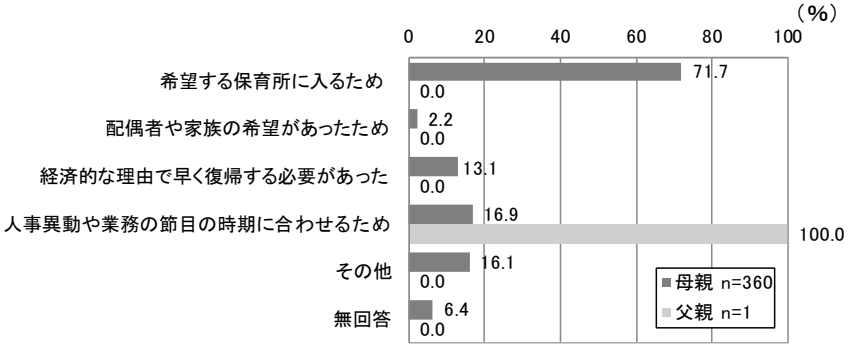
問 31-4　職場復帰の実際の時期と希望する時期が異なる理由【複数回答】

（問 31-3で実際の時期と希望する時期が異なる方限定）

［希望より「早く」復帰した理由］

○母親は、「希望する保育所に入るため」が 71.7%で最も多く、次いで「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 16.9%となっている。

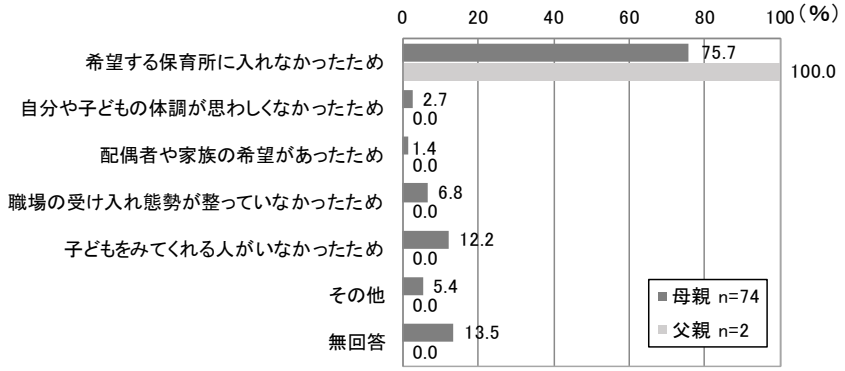
○父親は、対象が１人で、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」となっている。



［希望より「遅く」復帰した理由］

○母親は、「希望する保育所に入れなかったため」が 75.7%で最も多い。

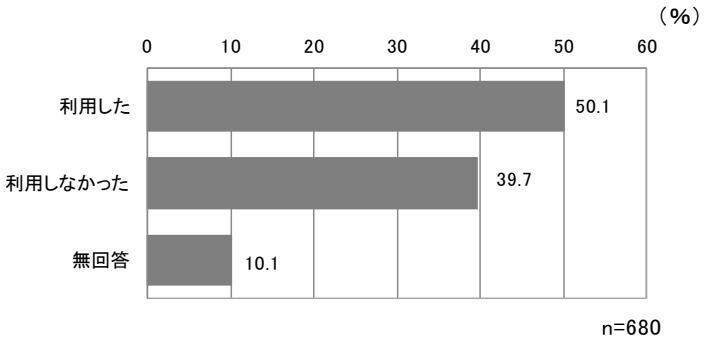
○父親は、対象が２人で、２人共に「希望する保育所に入れなかったため」となっている。



問 31-5　育児休業後の職場復帰時の短時間勤務制度の利用の有無【単回答】

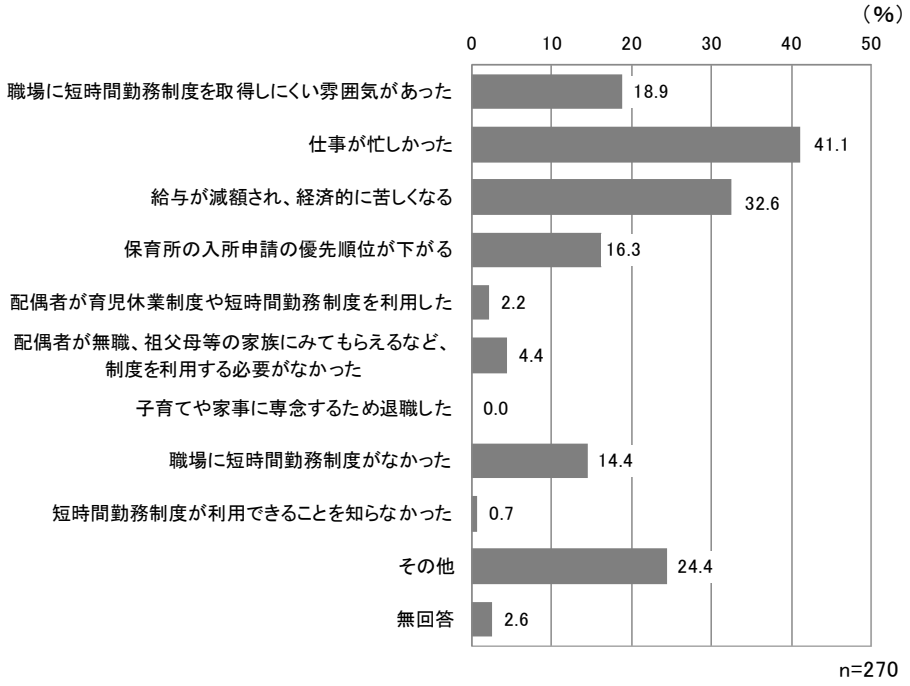
（問 31-1で「１．育児休業取得後、職場に復帰した」を選んだ方限定）

○「利用した」は 50.1%、「利用しなかった」が 39.7%となっている。



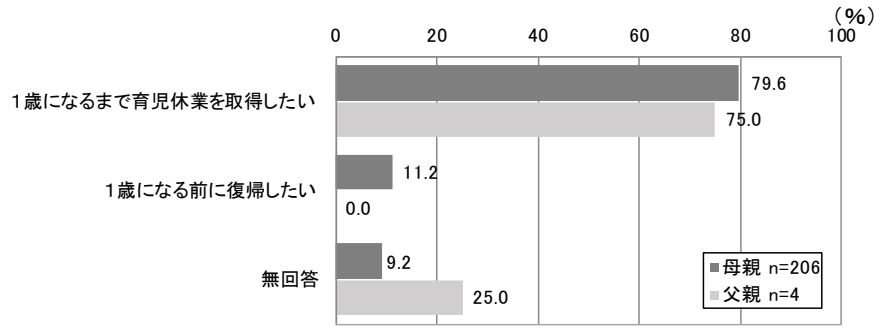
問 31-６　短時間制度を利用しなかった理由【複数回答】（問 31-５で「２．利用しなかった」を選んだ方限定）

○「仕事が忙しかった」が 41.1%で最も多く、次いで「給与が減額され、経済的に苦しくなる」が 32.6%、「その他」が 24.4%の順となっている。



問 31－７　子どもを必ず預けられる施設がある場合の１歳までの育児休業の取得について【単回答】
（問 31-１で「２．現在も育児休業中である（復職予定）」を選んだ方限定）

○「１歳になるまで育児休業を取得したい」は、母親が 79.6%、父親が 75.0%で最も多い。「１歳になる前に復帰したい」は母親で 11.2%となっている。



自由記述

① 子育てをする中で、千代田区に住んでよかったと思う点

子育てをする上で、千代田区に住んでよかったと思えることについては、1,042 人（68.8%）から 1,805 件の意見がありました。意見分類ごとの意見数と主な意見は以下のとおりです。

主なご意見	件数
保育・教育施設（幼稚園、保育所等）	360
・他の地域の事がわからないので比較はできないが、保育園に入園できたことは有難く待機児童がいない環境は良いと思う。 ・保育園の待機が短かった。保育園がなくても居宅保育制度があったので早期に復帰できた。保育園利用料＋１万円でのシッターはあり得ないほど充実している。感謝しかないです。 ・近隣の保育園に０歳から入園することが出来た。ただし利用時間（開園時間）が希望より早く、時短せざるを得ない。 ・保育園がどこも近い。第２子でも第一希望にはいれなかったが区から入園が可となって園に通ってみたら距離・時間とも大差がないことに気が付いた。	
医療や健康（医療機関、健診、医療費助成等）	325
・無料の歯科検診、フッ素塗布も口腔内の健康を維持できて素晴らしい。医療費、予防接種の援助も助かっています。 ・病院がたくさんあり何かあったとき安心。 ・インフルエンザ無料等、医療費の助成が充実している。 ・夜間や土日も救急など医療機関にかかることができ、しかも混雑していない（保健所、日大病院の子供救急）。	
子育て環境（図書館など公共施設、買い物、住環境、地域交流等）	226
・駅にエスカレーターかエレベーターがある。 ・いろいろな無料のイベントや神田祭りなど昔からのお祭りもあり、いろんな体験をさせてあげられる。 ・街が全体的にきれいで散歩していて気持ち良い。歩きたばこも減ったように感じる。歩いていても安心。 ・近隣に児童館、図書館があり利用しやすいです。	
児童館	195
・児童館の施設が整っている。 ・児童館が多くプログラムも充実しているので毎日どこかに通って、親子で過ごすことができる。 ・児童館の方が親のいる・いない、下の子がいる・いないに関わらず声をかけてくれたり時には遊んでくれる。	
子育て支援事業や施策	181
・一時預かり保育では神田児童館、西神田児童センターの皆様にとてもお世話になっており感謝しています。 ・「あい・ぽーと」のファミサポのクオリティー(時間的融通）が高い。 ・支援センターや一時保育などサービスが充実していてしかも安いのが嬉しいです。 ・子育てガイドブックがありわかりやすく、多くのサービスを利用できること。	
経済的支援	108
・経済面でのサポートが厚いこと。 ・子育てにおける補助が手厚く、経済的負担が少ない点。 ・ファミリー世帯の区内転居助成、次世代育成支援助成など経済的支援が充実している。 ・子ども手当が充実、保育料が安い、認証保育園の補助等ありがたいです（経済面）。	

安全（治安、交通事故、災害等）	100
・警察官が多く治安に対する安心感がある点。 ・通園通学路にボランティアの方が毎日サポートして下さり、治安、交通面で安全。 ・交番が多い。警察官の人が立っている場所が多い。そのため事件等に巻き込まれる確率は低いと思う。 ・小学校通学路など車が入れないようにしていたり安心。	
公園・遊び場	88
・公園などの管理がよい。 ・ふじみ公園をきれいにしてくださってありがとうございます。 ・公園の禁煙化を積極的にすすめてくれた（感謝している）。	
学校教育	69
・公立の小学校の評判が良いのも嬉しいです。 ・公立小学校の評判が良い。多忙な中無理に私立小受験を考えなくて良い。 ・教育が素晴らしい。保護者も熱心。 ・ちょうど良い児童数なので親としての心配事が少ない感じです。小中高と教育施設が充実しているので子どもの将来に期待が持てます。	
相談や情報提供	30
・育児で不安になった時、園の先生や発達センターの方たちに相談に乗ってもらえたこと、相談する場所があることに感謝しております。 ・相談窓口も充実していて千代田区でよかったと思っています。 ・保育園や学童の事で区役所に相談した際の対応が丁寧で親切。	
特別な支援（障害、ひとり親等）	28
・子どもの発達で不安があるときに相談出来る場所があった。さくらキッズなどのサポートも充実している。 ・スクールカウンセラー、さくらキッズなど相談出来たり、指導を受ける場所があること。	
学童クラブ	13
・学童が充実していて長期休暇期間中もみてもらえること。 ・学童クラブが 19 時まで開所していること。 ・学童が定員に空きがあれば６年生までであること。	
その他	82
・職場に近い。駅に近い。 ・ママ友と価値観が合う。非常識な人が少ない。 ・職場との近さ。フルタイムで働くことができる。	

②千代田区は、「もっとこうしたら子育てしやすくなる」という提案

子育てをする上で、千代田区はもっとこうしたら子育てしやすくなるというご提案については、1,034 人（68.3%）から 1,783 件の意見がありました。意見分類ごとの意見数と主な意見は以下のとおりです。

主なご意見	件数
公園・遊び場	447
・遊具の充実した公園がもっと欲しい。公園は広くても常に喫煙所があって有害な煙が及ぼす影響に配慮していない点は千代田区として改善すべき優先課題だと思う。安心して公園で遊べない。 ・公園の整備。東郷公園で今遊べないことは、子どもにとって屋外の遊びができなくなったので大変負担となっている。親の交流の場でもありました。早く使えるようにしてほしい。 ・公園のトイレを有料でもいいからきれいにしてほしい。 ・公園、遊具を増やす（危険なものを取り除きすぎている）。ボールあそびを禁止すべきではない。 ・小学生と幼児の遊ぶ場所について。ボール遊び、凧揚げなど外遊びが重要な年齢に近くで遊ぶ場所がないため遠くに遊びに行っています。もっとボール遊びなど出来る場所が増えると良いです。ボール遊びが出来る場所、時間が限られており幼児と小学生が混ざって遊ぶので少し危険です。しかし兄弟で幼児、小学生が重なっている場合は両方を一緒に遊ばせることが出来るので助かります。もう少し広い場所があればよいのかと思います。	
保育・教育施設（幼稚園、保育所等）	306
・１才で保育園に預けたい人は多いと思いますが内定率４割は低すぎます。０才でやむなく復帰を急がざるを得ない人も多いです。４，５才は自然減を見込み定員を減らし。１才児の受け入れ枠を増やすべきだと思います。 ・もっと保育園に入りやすくなったら良いと思います。待機児童のカウントが厳しいので見かけの待機児童の少なさに騙されることなく希望通りに入園できるようになると良いと思います。 ・教育機関（幼稚園、小学校）のキャパシティをしっかり確保して欲しい。特に地域により差が出るのはよくないと感じる。 ・幼稚園の長時間保育の充実（通える地区にない）を、全幼稚園で導入して欲しい。 ・認可保育園の数を増やして頂きたい（共働きでも第一子の場合は、希望の園（複数）に入ることが難しい現状にあると認識しているため）。	
子育て環境（図書館など公共施設、住環境、買い物、地域交流等）	282
・地下鉄、ＪＲの駅などでエレベーターが少なかったり、ないためベビーカーでの移動が大変。歩道が狭い所があるのを改善してほしい。 ・買物が出来る所が増えると良い。 ・路上喫煙禁止を徹底してほしい。近所に会社のテナントビルが多く入口付近での喫煙をよく見る。路上に吸い殻があり子どもが手に取りそうになるのでやめてほしい。 ・おむつ交換スペースや授乳室を増やしてほしい。ベビーカーで移動しやすくしてほしい。特に神保町駅とお茶の水駅。 ・「風ぐるま」を８～19 時程度運行してほしい（園の送迎に使いたい）。ルートをもっとわかりやすく使いやすくしてほしい。 ・図書館の児童書が少ない。	
子育て支援事業や施策	218
・保育園に入園していると一時保育が利用できないとの決まりがあると、平日休みだとリフレッシュ、親の介護等の日に困ることがある。どうにかして頂きたいです。 ・現在こども園に在園しているが就労の時間が早い時間なので、６時半、７時～などもう少し早い時間から預けられるとありがたいです。また病後児保育の人数をもう少し増やしていただけると嬉しいです。募集人数が２人などだとあきらめてしまう気持ちが強いです。 ・共働きも増え、土地柄自営業も多いのですが、ベビーシッター料援助を充実させてほしいいです。祖父母が遠方で援助が難しいのですが、ファミリーサポートに依頼しても支援してくれる方がいないのが実状です。そのため高額なベビーシッター料を支払っている実状があります。 ・多子世帯に対する支援。	

児童館	96
・土日も利用できる児童館がもっとあると良いと思う。子どもと参加できるイベントをもっと頻繁に行ってほしい。 ・児童館のイベントの告知がわかりにくい。 ・児童館機能の充実をお願いしたいです。一番町児童館が新しい建物でわくわくするような遊具・おもちゃ・施設になったら嬉しいです。 ・学区域に一致した児童館が欲しい。児童館内で幼児と児童が活動できる別のスペースが欲しい。 ・区の南側にも児童館が欲しい。	
経済的支援	**88**
・幼児・児童・生徒の医療費の助成があり助かります。また千代田区より支給の児童手当も子育てに役立っており感謝しております。 ・こども手当の増額。 ・所得に関係なく私立小中学校の授業料支援があると良いです。 ・千代田区は住居費が高いので子育て世代は少し支援があったりすると良いと思います。	
医療や健康（医療機関、健診、医療費助成等）	**70**
・土曜午後小児科がほとんどない。日曜耳鼻科、眼科、皮膚科がない。そういった時間の医療を充実してほしい。他の区に行くしかない。 ・健診以外でも保健所等で体重や身長を測ったり保健所と関わる機会が増えると、より専門的な知識を持った人との交流が出来て安心して相談などが気軽にしやすいのかなと思います。 ・健診は土日にも実施。 ・妊婦健診の助成をもっと手厚くしてほしい。	
相談や情報提供	**68**
・子育て情報はたくさんあるのに区役所、児童館にチラシがあるだけ、ＨＰ掲載だけ。もっと積極的に発信する方法はないのかと思いました。 ・相談しやすい窓口をつくる。 ・バリアフリーで歩きやすいルートの情報が分かりやすいといいです。	
安全（治安、交通事故、災害等）	**60**
・公園に防犯カメラを設置してほしいです(神田公園)。 ・歩道の整備（歩行者、自転車、自動車レーンの区別)。 ・消防署三崎出張所前を車がスピードを出して通過するので怖い。信号等設置してほしい。 ・不審者情報の詳細（メールが届くがもう少し詳しく知りたい)。 ・食に対する不安を払しょくするために食材の放射能検査、子連れの同検査。	
学校教育	**48**
・区立園・区立小中の PTA の負担を減らす。 ・上の子の時、区立小学校へ通わせていたが千代田区という土地柄、働くママが多かったのでＰＴＡ活動について見直してほしい。千代田区に限らないがベルマークのコストパフォーマンスが悪すぎ。 ・幼小の区内の越境を（特に小学校）認めて欲しい。 ・我が家が住んでいる神田地域には保育園、小中高校の数が少ないため、遠方に通うこともある。数を増やしてほしい。	
学童クラブ	**31**
・学童の夕食を手作りの温かいものを提供していただけたら残業にも対応でき、子どもも健康的な食生活ができると思う（有料で良いです)。夜早く子どもが眠れるような保育、学童の仕組みが将来の健康的な精神や身体を育むと思います。 ・小１より保育園と違い 19 時まで安心して頂けて働けるか不安です。 ・学童の充実（受入人数の拡大)。保育園の受入人数拡大ほど学童のキャパシティが増えておらず、３年生くらいから学童に入れない等死活問題であり是非学童を増やしてほしい。学童がすぐに増えないならば習い事で代替えすることになり、ファミリーサポート等送迎と支援頂ける人を増やしてほしい。	

特別な支援（障害、ひとり親等）	16
・民間療育施設の充実（他の区まで行かないといけないので)。 ・心配な事があり、さくらキッズに連絡しても初回カウンセリングまで間があきすぎる。 ・障害児の支援が少ないと感じます。さくらキッズでの集団指導を検討したことがあるのですが、発達障害の子が多く見られ身体障害で知的障害がない子が通うのは少し違うかなと思いやめました。様々なタイプの障害があるので、それに合わせて何種類かの集団指導のプラスがあれば良いのにと思います。 ・手当をもらう（特に母子系）のに所得制限をなくしてほしい。	
その他	53
・これまでにない程、乳幼児が増えてきているのではないかと感じるが対応が後手なのではないか。 ・習い事をしている場を増やしてほしい。長年住んでいる人をもっと有利にしても良いのではと思う。	

③千代田区の子育て支援についてご意見

子育てをする上で、千代田区の子育て支援については、609 人（40.2%）から 832 件の意見がありました。意見分類ごとの意見数と主な意見は以下のとおりです。

主なご意見	件数
保育・教育施設（幼稚園、保育所等）	178
・認証保育園から認可へ移るためのポイント制の見直しと保育園の増設（３歳～）もお願いします。待機児童が少ないと言えども不満や不安がる親御さんは周りでも多いです。急な人は増加に迅速に対応して頂き本当に住みよい区になってほしいです。でなければ人は又出て行ってしまうと思います。 ・区立幼稚園のカリキュラム、保育は多様で手厚く、大変満足している。 ・教育レベルや意識の高い親が多いと思うので幼稚園にいれたいニーズはあると思うのですが、延長システムや長期休みの点で共働き世帯が通わせることは難しく仕方なく保育園に入れている状況です。幼稚園のシステムやこども園をもっと拡充してほしいです。保育園から習い事への送迎システムなどがあるといいと思います。	
子育て支援事業や施策	146
・千代田区の手厚い子育て支援にはいつも助けられています。本当に感謝しています。 ・子どもの人数が増えているので今後の方針や対策など検討いただいた内容等は早めにお知らせくださると計画が立てやすくなるのでお願いしたい。 ・ファミリーサポートなどがもっと利用しやすくなればとても助かります（現状はサポーターの方が多く応じてもらえないことが多い)。 ・対子どもの支援は多くあるが子育ての不安を抱えた母親への支援を充実してほしい。 ・夏休みなどの長期休暇の際の子どもの預け先がなく子どもの数が多い家庭では母親の負担が大きいです。他の市町村のように幼稚園等の夏季保育を実施して頂けると助かります。	
公園・遊び場	63
・雨の日にでも子どもが体を動かせる場所が欲しいです（児童館の体育館利用が時間によって遊べないことが多く狭い教室で遊んでいるので)。 ・東郷公園が早く利用再開できればと思います。他の小さな公園などに幅ひろい年齢層の子どもたちが集まるので、公園の大きさと集まる数が合わず危ないと感じることも多いです。遊びに行く時間帯を考えて利用していますが早く復旧して頂ければ非常に助かります。 ・マンションばかりを増やして公園、遊ぶ広場の整備が進んでいないので困る。	
子育て環境（図書館など公共施設、住環境、買い物、地域交流等）	53
・未就学児が十分に遊べる施設が少ないので、周辺の主要な駅（新宿駅、渋谷駅、東京駅）へ行けるバスが走っているといいと思う。 ・神保町に家族が住めるマンションを増やしてほしい。 ・区の施設（出張所・図書館など）に子ども用トイレやトイレ内の着替え台があると２歳以降の子をトイレに連れて行きやすくなると思います。また歩道に面した私有地（屋外)、店舗での喫煙スペースを規制してほしい（特に通学路)。学童施設が直ぐそばにあるにもかかわらず、電気街の客引きや子どもにみせたくない類の店舗があり規制の必要性を感じる。	
学校教育	50
・幼稚園、こども園が通学小学校エリアなのに入れないということがないようにしてほしい。友人作り、保護者のつながりが小学校でまた１からになって子ども・親ともストレス。住人が増えたなら定員を増やす等で対応してほしい（大規模マンションを許可したなら枠も増やさないと統計上わからない難民が発生する。数字上ゼロでも実際は遠くの園に通園させたりしなくてはならない状況)。 ・小学校に入るのを選べるようにしてほしい。近隣の小学校３つくらいから選択にしてほしい。小学校見学会をしてほしい。 ・子どもの人数も住んでいる家族も増えてきて、昔に比べるとはるかに人口が増えている。しかし学校や遊び場の対応が遅れていると思うので施設の増加や見直しをしてほしい。昔から住んでいる子育て世代を優遇してほしい。	

相談や情報提供	47
・広報千代田にのっていない町内会のイベント情報が多く知らないうちにおわってしまっていることもあります。道路の掲示板に張り出されるようなイベント情報は広報千代田か web（千代田区ホームページ）に載せていただきたいです。 ・休日深夜に相談出来るところがない。 ・転居してきた世帯にも子育てサポートのシステムを教えてほしい。 ・プログラム等の情報を得る機会が少ないので増やしてほしい。仕事があるため休日参加できる機会を増やしてほしい。	
児童館	**41**
・児童家庭支援センター、いずみこども園、各児童館等サービス、施設が充実しており本当によく対応いただき感謝しています。 ・公園（ex、小学校開放なども含めて)、児童館、図書館（開館日、開館時間の延長を）宜しくお願い致します。 ・児童館によってプログラムや活動内容に大きな差があり地域格差がある。いずみは幼児の活動（たまごクラス）が月に２回しかないが、西神田はもっと多く体操クラスもあったりと充実している印象。平等にしてほしい。	
経済的支援	**35**
・児童手当や保育料の助成をもっと増やしてほしい。子どもの人数など総合的に判断してほしい。所得制限が厳しすぎる。今後少子化を防ぐためにも子どもにかかる助成は所得制限は必要ないのではないかと思う。 ・世帯年収の関係で児童手当てが月５千円しかもらえないが生活はそれほど余裕があるわけではない。他家庭と同様に児童手当を出してほしい。	
医療や健康（医療機関、健診、医療費助成等）	**35**
・妊婦健診の無償化。 ・医療費が高校まで無償というのは恩恵を受けている人にとっては有難いことだが、おかげで無駄に病院を受診する人が多くなっているのと、医者も不必要に薬を処方する傾向にあり、結果的に税金や物の無駄遣いになっているように感じる。個人の倫理の問題なので特別解決策はないのですが。 ・麻疹、風疹の抗体、ワクチン（大人、男性も）新宿区などは早い対応。予防接種の公費（高校まで無料にするなら乳幼児のワクチンへ)。	
学童クラブや放課後児童クラブなど放課後の居場所	**24**
・文京区のように、学童の補助を出し、自由に選べたらよい。区のだと保育時間が短いなど不都合がある。 ・長期休暇中、学童に講師がきて何かを教えてくれる機会があると良いと思います。 ・小学生になった時、放課後の預け先があるのか不安、小学高学年でも放課後の預けられる場所がほしい。 ・放課後子ども教室の拡大・充実とその後の学童との連携が整うと、働きながら子育てする人にとって非常に助かる。	
特別な支援（障害、ひとり親等）	**23**
・普通の子どもに対する支援はいいが、発達に問題がある子どもに対する支援はほかの 23 区に比べて最低レベルである。問題がある子どもや家庭に満足のいくものがほしい。親の希望だけでなくきちんと子どもに質の高い支援をしてほしい。 ・ひとり親の支援を増やして頂けると有り難いです。 ・さくらキッズ等の利用について、親からの自主的な参加だけではなく、保育園や幼稚園からの情報に基づいて発達に問題がある子をみつけて支援してほしい。親の意識が低く適切な支援がないために保育園の先生や同じクラスの子ども、親に負担になっている。問題のある子どもが多くてトラブルが多い。	

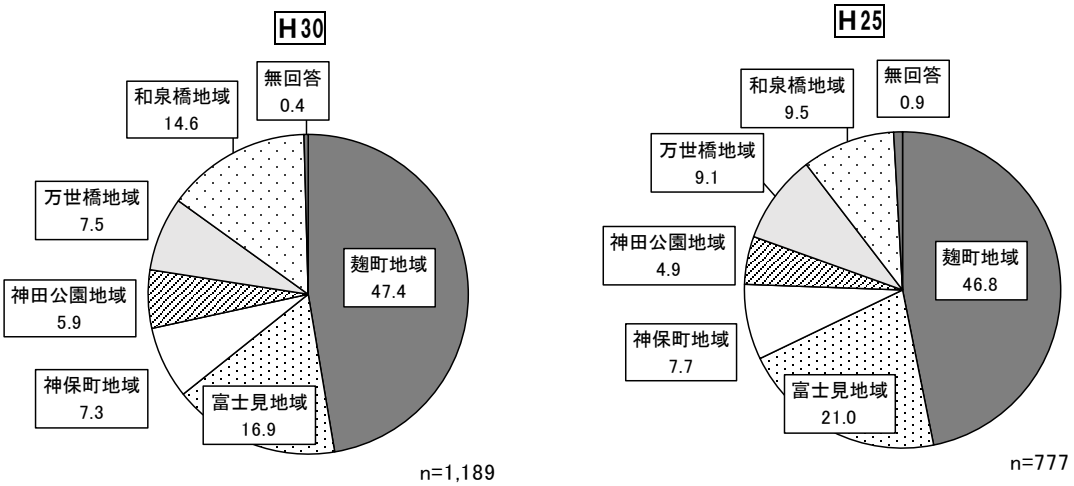
安全（治安、交通事故、災害等）	9
・交通量の多い道路が多いので小学校を集団登校にしてほしいです。 ・女の子なので街中の安全対策も希望します。 ・オリンピックに向けて人口、外国人の増加に伴う安全性の確保の為、品川区のような子どもケータイもご検討頂けますと幸いです。 ・安全な街づくりをしてほしい。道路の整備など。歩道をちゃんとつくってほしい。	
その他	128
・このアンケート、忙しい中かなり面倒でした。でも何か子育てが良い方向に向かえばと思い記入しました。待機児童の数え方、もっと正しい数字で出された方がいいと思います。 ・区役所の窓口、児童館でも保育所でいつも親切丁寧に対応していただき感謝しております。来年度は新規保育園も開設していただいて他の自治体に比べて子育て支援が手厚いと感じています。今後ともよろしくお願い致します。	

Ⅲ　小学校児童保護者調査

1　回答者について

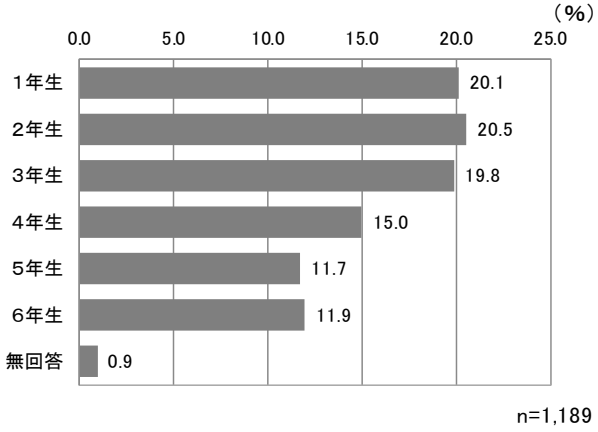
問１　住まいの地域【単回答】

○「麹町地域」が 47.4%で最も多く、次いで「富士見地域」が 16.9%、「和泉橋地域」が 14.6%であった。
○H25 調査と比較すると、「和泉橋地域」が 5.1 ポイントの増加、「富士見地域」が 4.1 ポイントの減少となった。



問２　子どもの学年【単回答】

○「２年生」が 20.5%で最も多く、次いで「１年生」が 20.1%、「３年生」が 19.8%の順となっている。
●住まいの地域別にみると、“麹町地域”では１年生から３年生の低学年の割合が 61.7%で他の地域に比べ多い。



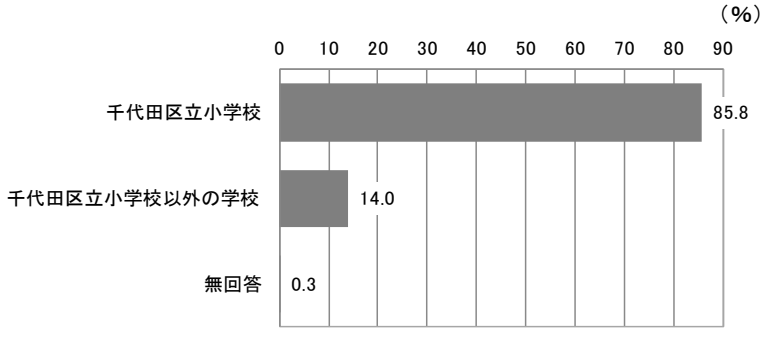
		合計	問２　子どもの学年						
			１年生	２年生	３年生	４年生	５年生	６年生	無回答
全体		1189	239	244	236	178	139	142	11
		100.0	20.1	20.5	19.8	15.0	11.7	11.9	0.9
居住地域	麹町地域	563	109	120	118	86	55	70	5
		100.0	19.4	21.3	21.0	15.3	9.8	12.4	0.9
	富士見地域	201	42	39	39	27	36	15	3
		100.0	20.9	19.4	19.4	13.4	17.9	7.5	1.5
	神保町地域	87	15	24	12	14	16	6	0
		100.0	17.2	27.6	13.8	16.1	18.4	6.9	0.0
	神田公園地域	70	17	10	13	9	4	16	1
		100.0	24.3	14.3	18.6	12.9	5.7	22.9	1.4
	万世橋地域	89	17	17	19	15	6	13	2
		100.0	19.1	19.1	21.3	16.9	6.7	14.6	2.2
	和泉橋地域	174	38	32	34	27	21	22	0
		100.0	21.8	18.4	19.5	15.5	12.1	12.6	0.0

問３　通学先【単回答、自由回答】

○「千代田区立小学校」が 85.8%、「千代田区立小学校以外の学校」が 14.0%となっている。

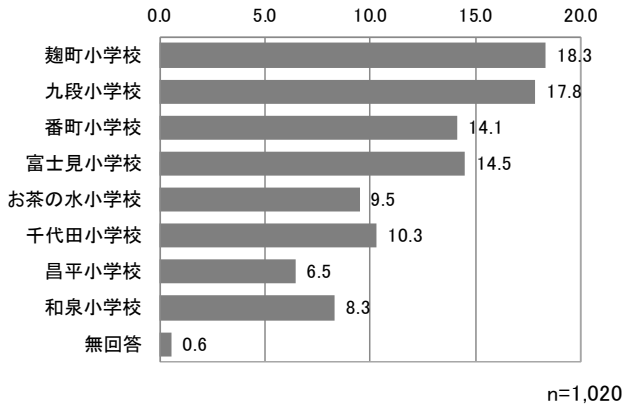
○千代田区立の小学校は、「麹町小学校」が 18.3%で最も多く、次いで「九段小学校」が 17.8%、「富士見小学校」が 14.5%の順となっている。

●居住地域別にみると、“万世橋地域”の「千代田区立小学校以外の学校」が 18.0%で最も多い。



		合計	問３　通学先		
			千代田区立小学校	千代田区立小学校以外の学校	無回答
全体		1,189	1,020	166	3
		100.0	85.8	14.0	0.3
居住地域	麹町地域	563	485	76	2
		100.0	86.1	13.5	0.4
	富士見地域	201	166	35	0
		100.0	82.6	17.4	0.0
	神保町地域	87	80	7	0
		100.0	92.0	8.0	0.0
	神田公園地域	70	65	5	0
		100.0	92.9	7.1	0.0
	万世橋地域	89	73	16	0
		100.0	82.0	18.0	0.0
	和泉橋地域	174	147	27	0
		100.0	84.5	15.5	0.0

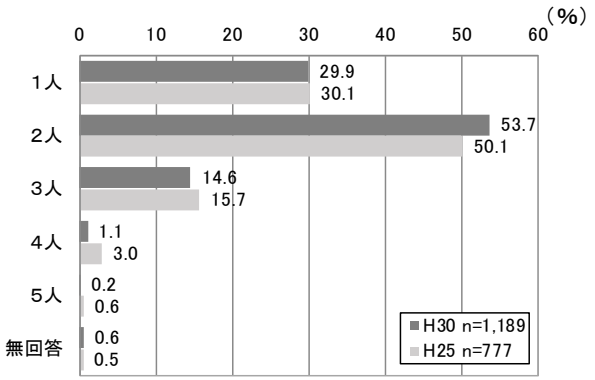
千代田区立の小学校名



問４　子どもの人数【数量回答】

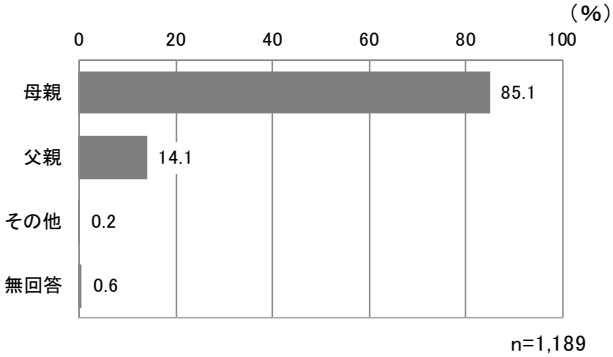
○「２人」が 53.7%、「１人」が 29.9%で、平均で 1.87 人となっている。

○H25 調査と比較すると、「２人」が 3.6 ポイントの増加となった。



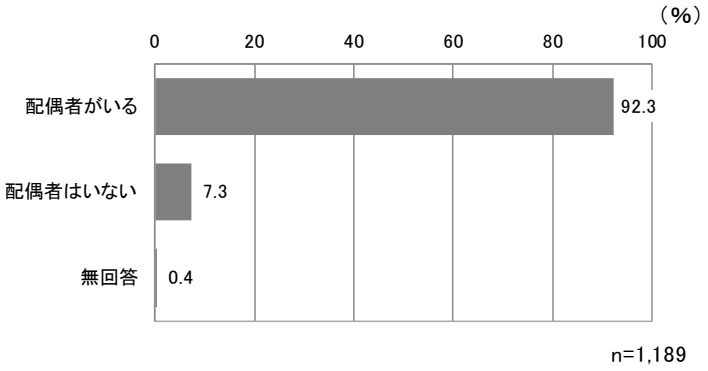
問５　回答者【単回答】

○「母親」が 85.1%、「父親」が 14.1%なっている。



問６　回答者の配偶関係【単回答】

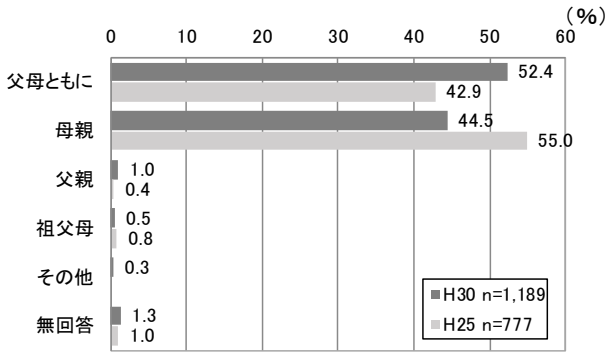
○「配偶者がいる」が 92.3%、「配偶者はいない」が 7.3%となっている。



問７　子育てを主に行っている人【単回答】

○「父母ともに」が 52.4%で最も多く、次いで「母親」が 44.5%となっている。

○H25 調査と比較すると、「父母ともに」が 9.5 ポイントの増加となった。

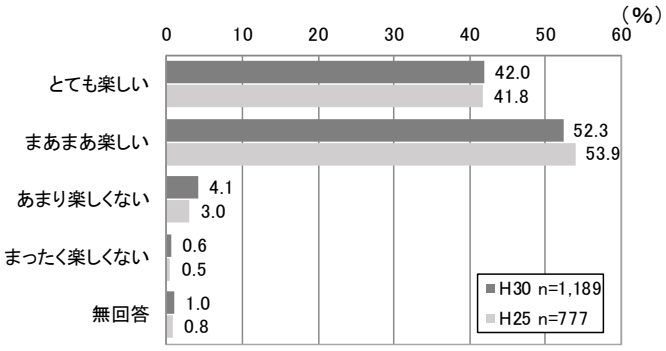


問８　子育てが楽しいと思うか【単回答】

○「とても楽しい」が 42.0%と「まあまあ楽しい」が 52.3%で合わせた『楽しい』が 94.3%となっている。

○H25 調査と比較すると、『楽しい』が 1.4 ポイントの減少となった。

●子どもの学年別にみると、『楽しい』は“２年生”の 96.3%が最も高く、教育・保育提供区域別にみると“麹町区域”が 95.2%で“神田区域”に比べ 2.6 ポイント高い。



		合計	問８　子育てが楽しいと思うか				
			とても楽しい	まあまあ楽しい	あまり楽しくない	まったく楽しくない	無回答
全体		1,189	499	622	49	7	12
		100.0	42.0	52.3	4.1	0.6	1.0
子どもの学年	１年生	239	103	124	8	1	3
		100.0	43.1	51.9	3.3	0.4	1.3
	２年生	244	103	132	7	1	1
		100.0	42.2	54.1	2.9	0.4	0.4
	３年生	236	97	122	13	2	2
		100.0	41.1	51.7	5.5	0.8	0.8
	４年生	178	71	95	8	3	1
		100.0	39.9	53.4	4.5	1.7	0.6
	５年生	139	65	65	7	0	2
		100.0	46.8	46.8	5.0	0.0	1.4
	６年生	142	53	81	6	0	2
		100.0	37.3	57.0	4.2	0.0	1.4
教育・保育提供区域	麹町区域	764	333	394	25	6	6
		100.0	43.6	51.6	3.3	0.8	0.8
	神田区域	420	164	225	24	1	6
		100.0	39.0	53.6	5.7	0.2	1.4

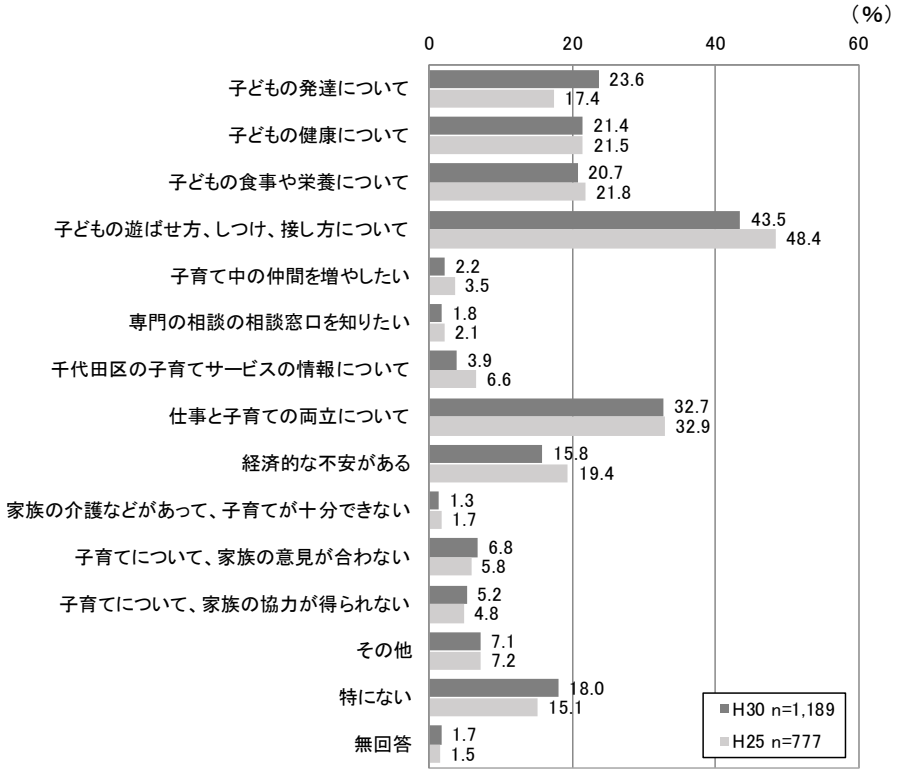
※教育・保育提供区域とは「麹町区域」：麹町地域と富士見地域を合わせた区域
「神田区域」：神保町地域と神田公園地域、万世橋地域、和泉橋地域を合わせた区域

問９　子育てについて気になっていること【複数回答】

○「子どもの遊ばせ方、しつけ、接し方について」が 43.5%で最も多く、次いで「仕事と子育ての両立について」が 32.7%、「子どもの発達について」が 23.6%の順となっている。

○H25 調査と比較すると、「子どもの発達について」が 6.2 ポイントの増加となった。

●子どもの学年別にみると、“６年生”では「仕事と子育ての両立について」が 28.9%で最も多い。



		合計	問９　子育てについて気になっていること									
			子どもの発達について	子どもの健康について	子どもの食事や栄養について	子どもの遊ばせ方、しつけ、接し方について	子育て中の仲間を増やしたい	専門の相談の相談窓口を知りたい	千代田区の子育てサービスの情報について	仕事と子育ての両立について	経済的な不安がある	家族の介護などがあって、子育てが十分できない
全体		1,189	281	255	246	517	26	21	46	389	188	16
		100.0	23.6	21.4	20.7	43.5	2.2	1.8	3.9	32.7	15.8	1.3
子どもの学年	１年生	239	56	47	46	118	7	2	9	104	38	3
		100.0	23.4	19.7	19.2	49.4	2.9	0.8	3.8	43.5	15.9	1.3
	２年生	244	56	48	61	121	3	4	8	84	34	3
		100.0	23.0	19.7	25.0	49.6	1.2	1.6	3.3	34.4	13.9	1.2
	３年生	236	65	59	47	126	7	5	8	69	33	1
		100.0	27.5	25.0	19.9	53.4	3.0	2.1	3.4	29.2	14.0	0.4
	４年生	178	32	34	37	74	6	6	7	49	18	1
		100.0	18.0	19.1	20.8	41.6	3.4	3.4	3.9	27.5	10.1	0.6
	５年生	139	29	30	27	37	3	3	9	36	25	5
		100.0	20.9	21.6	19.4	26.6	2.2	2.2	6.5	25.9	18.0	3.6
	６年生	142	37	34	28	37	0	1	5	41	38	3
		100.0	26.1	23.9	19.7	26.1	0.0	0.7	3.5	28.9	26.8	2.1

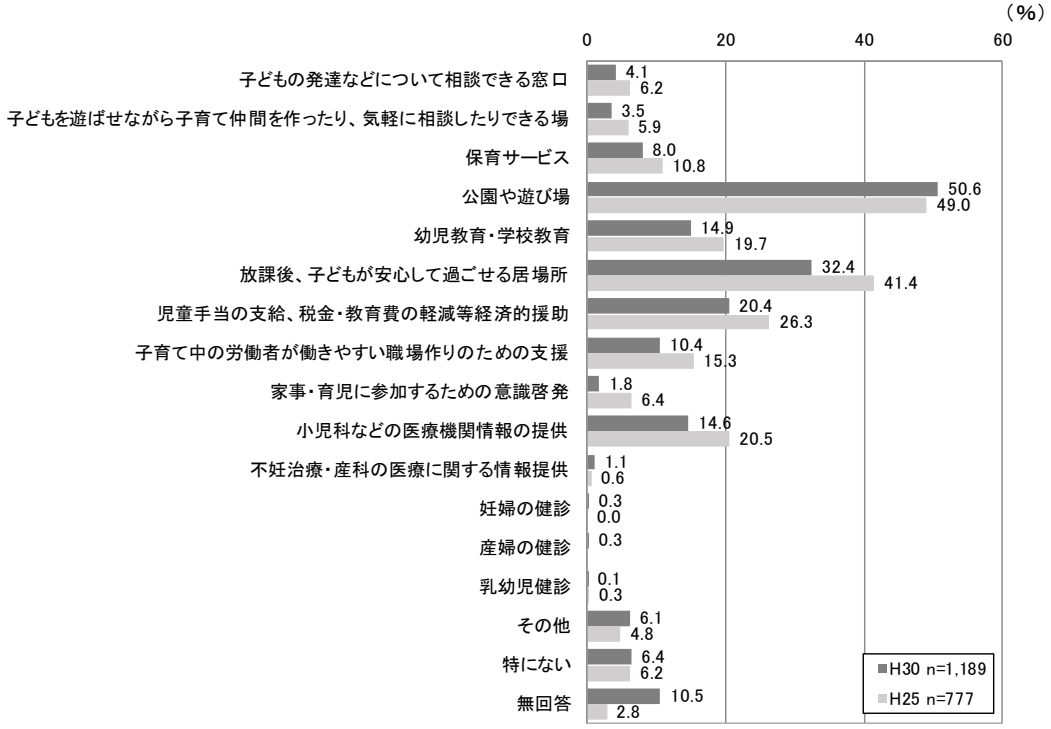
		合計	問９　子育てについて気になっていること				
			子育てについて、家族の意見が合わない	子育てについて、家族の協力が得られない	その他	特にない	無回答
全体		1,189	81	62	85	214	20
		100.0	6.8	5.2	7.1	18.0	1.7
子どもの学年	１年生	239	19	12	12	39	5
		100.0	7.9	5.0	5.0	16.3	2.1
	２年生	244	18	11	11	38	4
		100.0	7.4	4.5	4.5	15.6	1.6
	３年生	236	16	14	20	34	2
		100.0	6.8	5.9	8.5	14.4	0.8
	４年生	178	6	11	15	44	2
		100.0	3.4	6.2	8.4	24.7	1.1
	５年生	139	11	7	11	34	4
		100.0	7.9	5.0	7.9	24.5	2.9
	６年生	142	11	7	15	25	2
		100.0	7.7	4.9	10.6	17.6	1.4

問 10　充実してほしい子育て支援のサービス【複数回答】

○「公園や遊び場」が 50.6%で最も多く、次いで「放課後、子どもが安心して過ごせる居場所」が 32.4%、「児童手当の支給、税金・教育費の軽減等経済的援助」が 20.4%の順となっている。

○H25 調査と比較すると、「公園や遊び場」が 1.6 ポイントの増加、「放課後、子どもが安心して過ごせる居場所」が 9.0 ポイントの減少となった。

●居住地域別にみると、「公園や遊び場」は、“麹町地域”が 56.7%で最も多い。

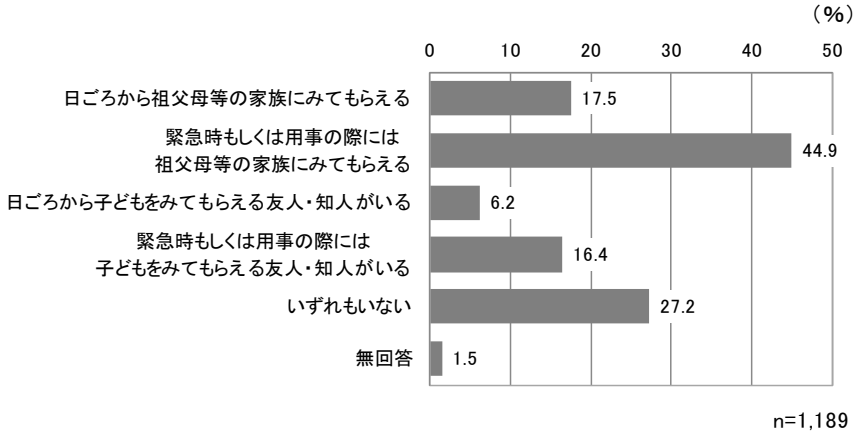


		合計	問10 充実してほしい子育て支援のサービス										
			子どもの発達などについて相談できる窓口	子どもを遊ばせながら子育て仲間を作ったり、気軽に相談したりできる場	保育サービス	公園や遊び場	幼児教育・学校教育	放課後、子どもが安心して過ごせる居場所	児童手当の支給、税金・教育費の軽減等経済的援助	子育て中の労働者が働きやすい職場作りのための支援	家事・育児に参加するための意識啓発	小児科などの医療機関情報の提供	不妊治療・産科の医療に関する情報提供
全体		1,189	49	42	95	602	177	385	243	124	21	173	13
		100.0	4.1	3.5	8.0	50.6	14.9	32.4	20.4	10.4	1.8	14.6	1.1
居住地域	麹町地域	563	22	20	50	319	89	190	95	43	8	90	4
		100.0	3.9	3.6	8.9	56.7	15.8	33.7	16.9	7.6	1.4	16.0	0.7
	富士見地域	201	8	9	12	111	27	68	38	27	4	23	2
		100.0	4.0	4.5	6.0	55.2	13.4	33.8	18.9	13.4	2.0	11.4	1.0
	神保町地域	87	0	3	5	41	10	26	24	9	1	7	1
		100.0	0.0	3.4	5.7	47.1	11.5	29.9	27.6	10.3	1.1	8.0	1.1
	神田公園地域	70	4	1	4	32	9	23	18	14	0	10	0
		100.0	5.7	1.4	5.7	45.7	12.9	32.9	25.7	20.0	0.0	14.3	0.0
	万世橋地域	89	3	1	5	31	15	25	26	10	3	14	1
		100.0	3.4	1.1	5.6	34.8	16.9	28.1	29.2	11.2	3.4	15.7	1.1
	和泉橋地域	174	11	8	18	66	27	52	41	21	4	29	4
		100.0	6.3	4.6	10.3	37.9	15.5	29.9	23.6	12.1	2.3	16.7	2.3

		合計	問10 充実してほしい子育て支援のサービス					
			妊婦の健診	産婦の健診	乳幼児健診	その他	特にない	無回答
全体		1189	3	3	1	73	76	125
		100.0	0.3	0.3	0.1	6.1	6.4	10.5
居住地域	麹町地域	563	1	1	0	32	30	56
		100.0	0.2	0.2	0.0	5.7	5.3	9.9
	富士見地域	201	0	0	0	19	13	17
		100.0	0.0	0.0	0.0	9.5	6.5	8.5
	神保町地域	87	0	0	0	2	10	13
		100.0	0.0	0.0	0.0	2.3	11.5	14.9
	神田公園地域	70	0	0	0	4	5	8
		100.0	0.0	0.0	0.0	5.7	7.1	11.4
	万世橋地域	89	1	1	0	9	8	10
		100.0	1.1	1.1	0.0	10.1	9.0	11.2
	和泉橋地域	174	0	1	1	7	10	21
		100.0	0.0	0.6	0.6	4.0	5.7	12.1

問 11　日ごろ子どもをみてもらえる家族・知人の有無【複数回答】

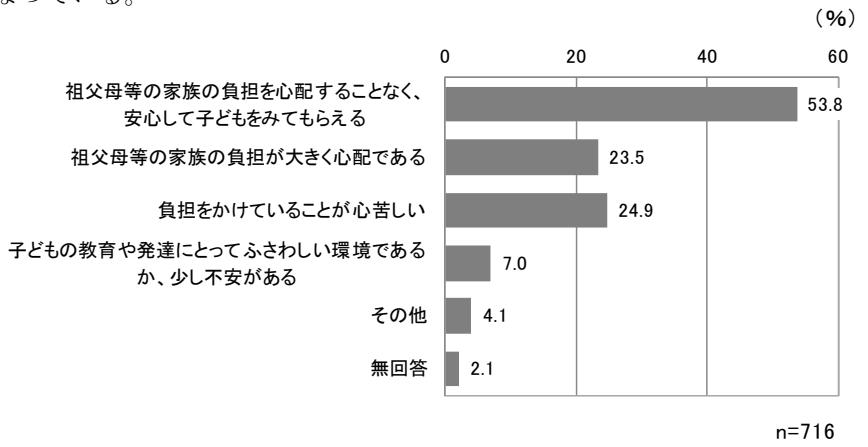
○「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の家族にみてもらえる」が 44.9%で最も多く、次いで「いずれもいない」が 27.2%、「日ごろから祖父母等の家族にみてもらえる」が 17.5%の順となっている。



問 11-1　子どもを祖父母等家族にみてもらっている状況【複数回答】

（問 11 で「1」または「2」を選んだ方限定）

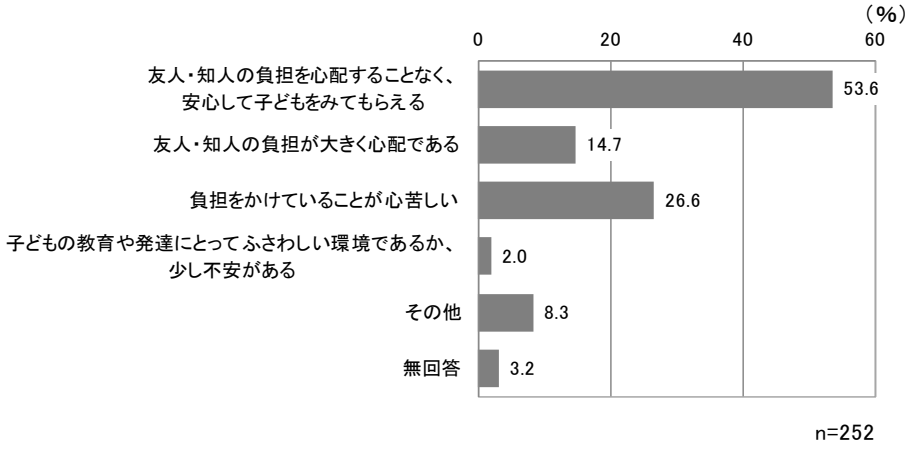
○「祖父母等の家族の負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 53.8%で最も多く、次いで「負担をかけていることが心苦しい」が 24.9%、「祖父母等の家族の負担が大きく心配である」が 23.5%の順となっている。



問 11-2　子どもを友人・知人にみてもらっている状況【複数回答】

（問 11 で「3」または「4」を選んだ方限定）

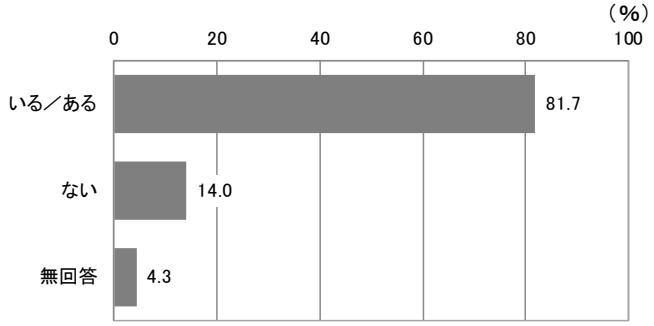
○「友人・知人の負担を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる」が 53.6%で最も多く、次いで「負担をかけていることが心苦しい」が 26.6%、「友人・知人の負担が大きく心配である」が 14.7%の順となっている。



問 12　子育ての相談相手の有無【単回答】

○「いる／ある」が 81.7%、「ない」は 14.0%となっている。

●子どもの学年別にみると、「ない」は“３年生”の 17.4%が最も多く、日ごろ子どもをみてもらえる親族・知人の有無別にみると、「ない」は“いずれもいない”で 26.5%と多い。

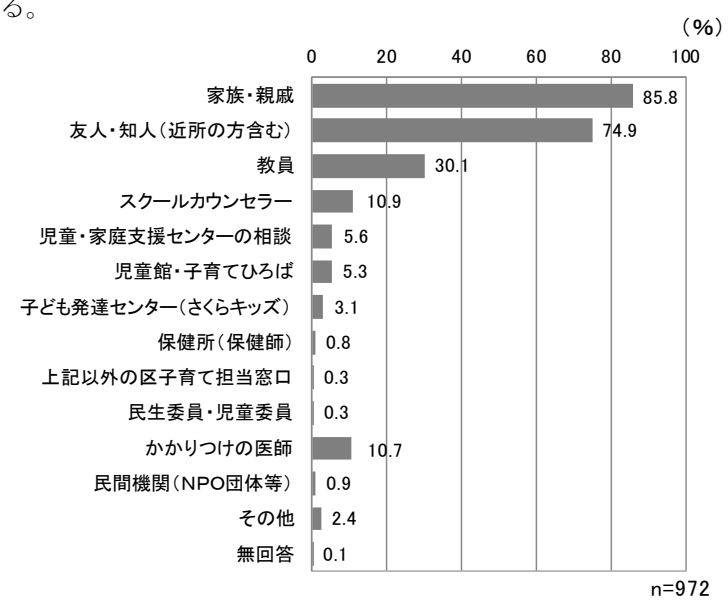


n=1,189

		合計	問12 子育ての相談相手の有無		
			いる／ある	ない	無回答
全体		1,189	972	166	51
		100.0	81.7	14.0	4.3
子どもの学年	1年生	239	203	27	9
		100.0	84.9	11.3	3.8
	2年生	244	206	31	7
		100.0	84.4	12.7	2.9
	3年生	236	184	41	11
		100.0	78.0	17.4	4.7
	4年生	178	145	23	10
		100.0	81.5	12.9	5.6
	5年生	139	108	24	7
		100.0	77.7	17.3	5.0
	6年生	142	117	20	5
		100.0	82.4	14.1	3.5
日ごろ子どもをみてもらえる家族・知人の有無	日ごろから祖父母等の家族にみてもらえる	208	194	10	4
		100.0	93.3	4.8	1.9
	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の家族にみてもらえる	534	465	57	12
		100.0	87.1	10.7	2.2
	日ごろから子どもをみてもらえる友人・知人がいる	74	71	3	0
		100.0	95.9	4.1	0.0
	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	195	175	15	5
		100.0	89.7	7.7	2.6
	いずれもいない	324	212	86	26
		100.0	65.4	26.5	8.0

問 12-1　子育ての相談先【複数回答】（問 12 で「１．いる／ある」を選んだ方限定）

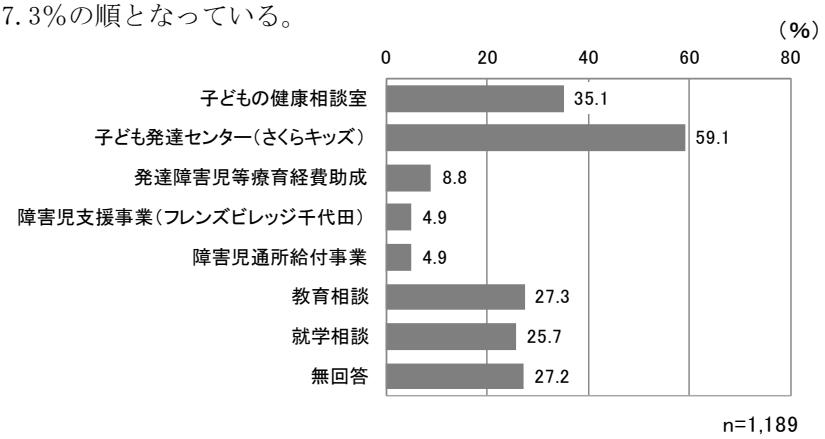
○「家族・親戚」が 85.8%で最も多く、次いで「友人・知人（近所の方含む）」が 74.9%、「教員」が 30.1%の順となっている。



n=972

問 13　配慮が必要な子どもへの区の支援事業の認知度【複数回答】

○「子ども発達センター（さくらキッズ）」が 59.1%で最も多く、次いで「子どもの健康相談室」が 35.1%、「教育相談」が 27.3%の順となっている。



2　保護者の就労状況

問 14　保護者の就労状況

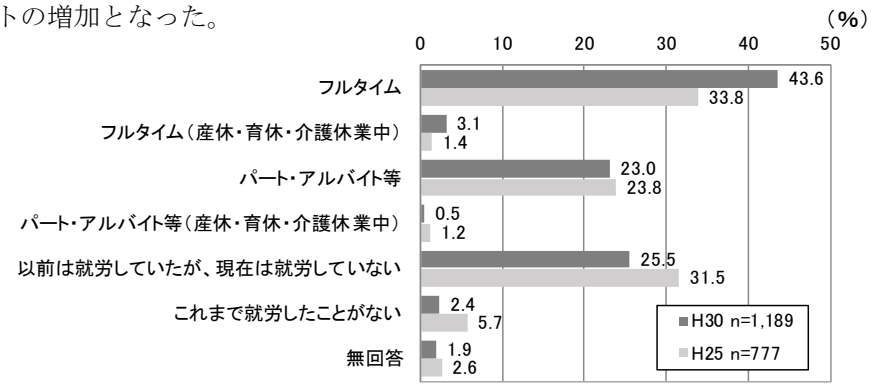
（１）母親・父親の就労状況【単回答】

○母親は、「フルタイム」が 43.6%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 25.5%、「パート・アルバイト等」が 23.0%の順で、「フルタイム」と「フルタイム（産休・育休・介護休業中）」、「パート・アルバイト等」、「パート・アルバイト等（産休・育休・介護休業中）」とを合計した就業率は、70.2%となっている。

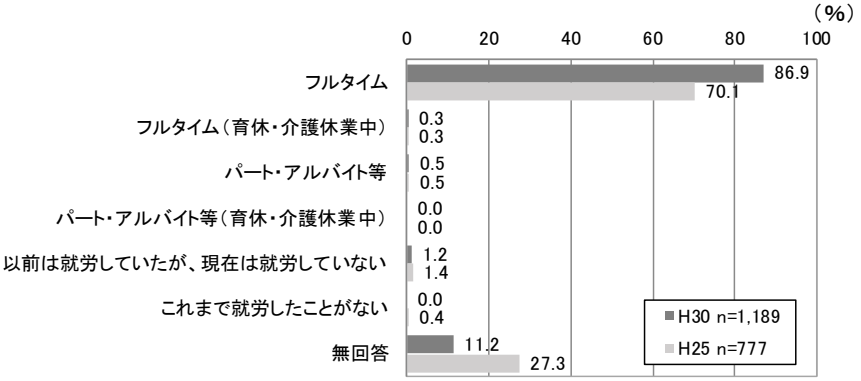
○父親は、「フルタイム」が 86.9%と最も多く、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 1.2%の順で、「フルタイム」と「フルタイム（育休・介護休業中）」、「パート・アルバイト等」、「パート・アルバイト等（育休・介護休業中）」とを合計した就業率は 87.7%となっている。

○H25 調査と比較すると、母親の就業率は 60.2%から 10.0 ポイントの増加、父親の就業率は 70.9%から 16.8 ポイントの増加となった。

母親



父親



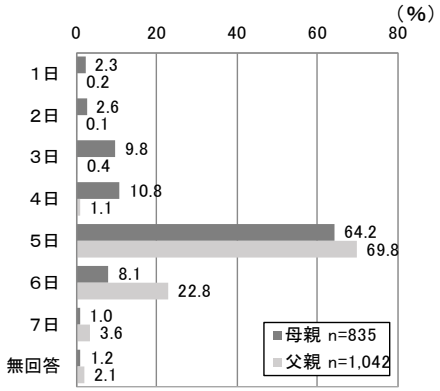
（１）-1　１週当たりの就労日数、１日あたりの時間【数量回答】

○就労日数は「５日」が母親で 64.2%、父親で 69.8%と多い。父親は、「６日」と「7 日」を合計した「６日」以上が 26.4%となっている。

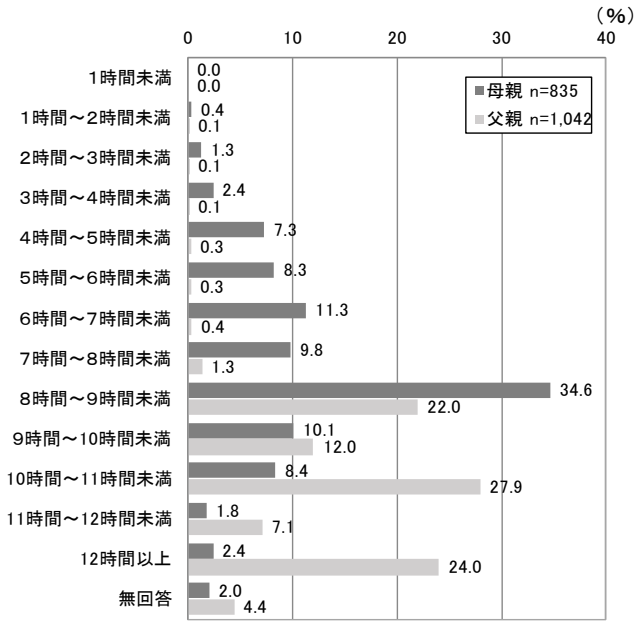
○就労時間は、母親は「８時間～９時間未満」が 34.6%で最も多く、“父親”は「10 時間～11 時間未満」が 27.9%で最も多い。

○H25 調査と比較すると、就労日数は、母親は「５日」が 3.9 ポイントの増加、父親は「６日」が 3.5 ポイントの減少となった。就労時間は、母親は「８時間～９時間未満」が 5.3 ポイントの増加、父親は「12 時間以上」が 7.5 ポイントの減少となった。

就労日数



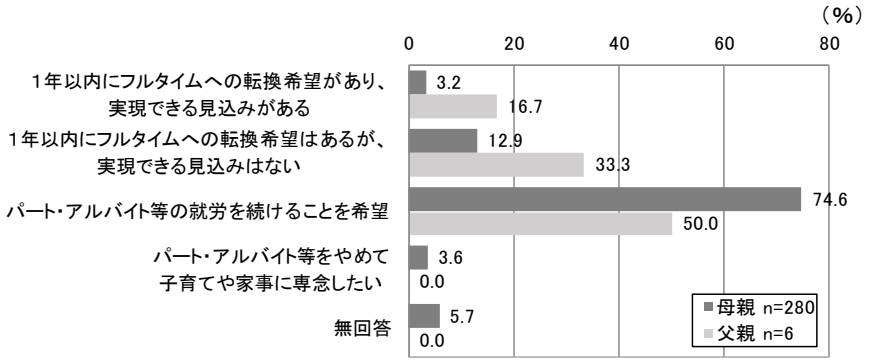
就労時間



問 15　現在パートタイムで就労している人の今後の就労意向【単回答、数量回答】

○母親は、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 74.6%で最も多く、次いで「１年以内にフルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 12.9%となっている。

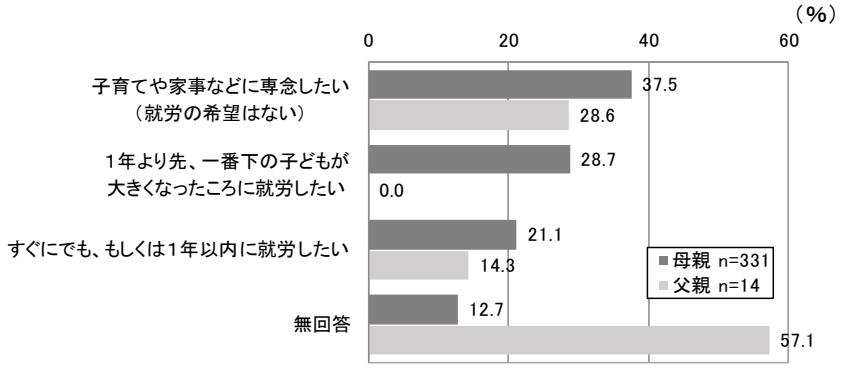
○父親は、「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 50.0%（３人）で最も多い。



問 16　現在未就労の人の今後の就労意向【単回答】

○“母親”は、「子育てや家事などに専念したい（就労の希望はない）」が 37.5%、「１年より先、一番下の子どもが大きくなったころに就労したい」が 28.7%となっている。

○“父親”は、「子育てや家事などに専念したい（就労の希望はない）」が 28.6%となっている。

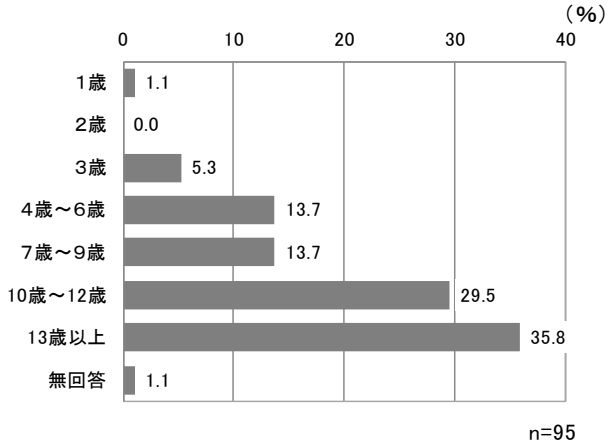


問 16①　就労したい子どもの年齢【数量回答】

（「１年より先、一番下の子どもが大きくなったころに就労したい」方限定）

○“母親”は「13 歳以上」が 35.8%で最も多い。

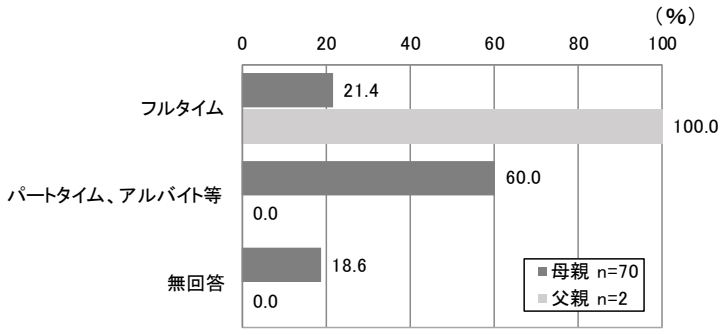
○“父親”は、回答対象者がいない。



問 16②　希望する就労形態【単回答、数量回答】（「すぐにでも、もしくは１年以内に就労したい」方限定）

○“母親”は、「パートタイム、アルバイト等」が 60.0%、「フルタイム」は 21.4%となっている。

○“父親”は全員（２人）が「フルタイム」を希望している。



問 16③　パート・アルバイトの就労日数や時間【数量回答】

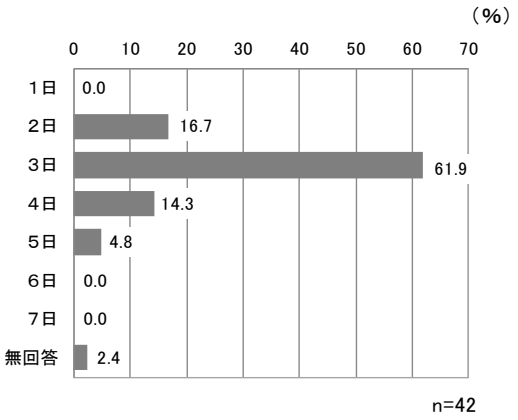
（問 15②で「パートタイム、アルバイト等」を選んだ方限定）

○“母親”の希望する１週当たりの就労日数は、「３日」が 61.9％で最も多く、次いで「２日」が 16.7％となっている。

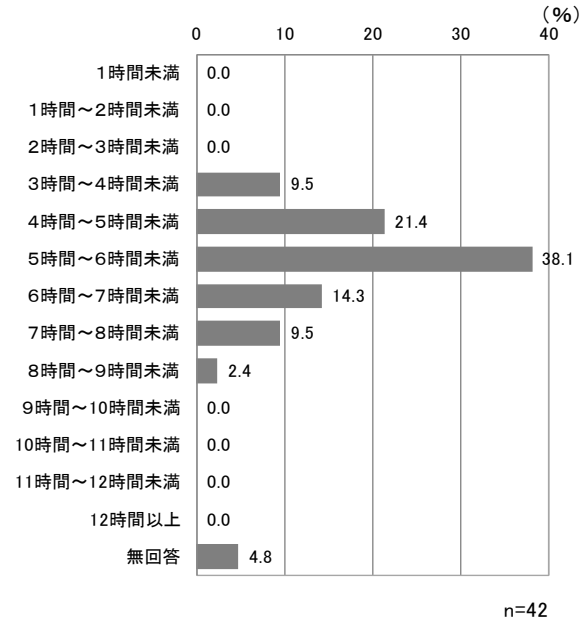
○“母親”の１日当たりの就労時間は、「５時間～６時間未満」が 38.1％で最も多い。

○“父親”は、回答対象者がいない。

就労日数



就労時間



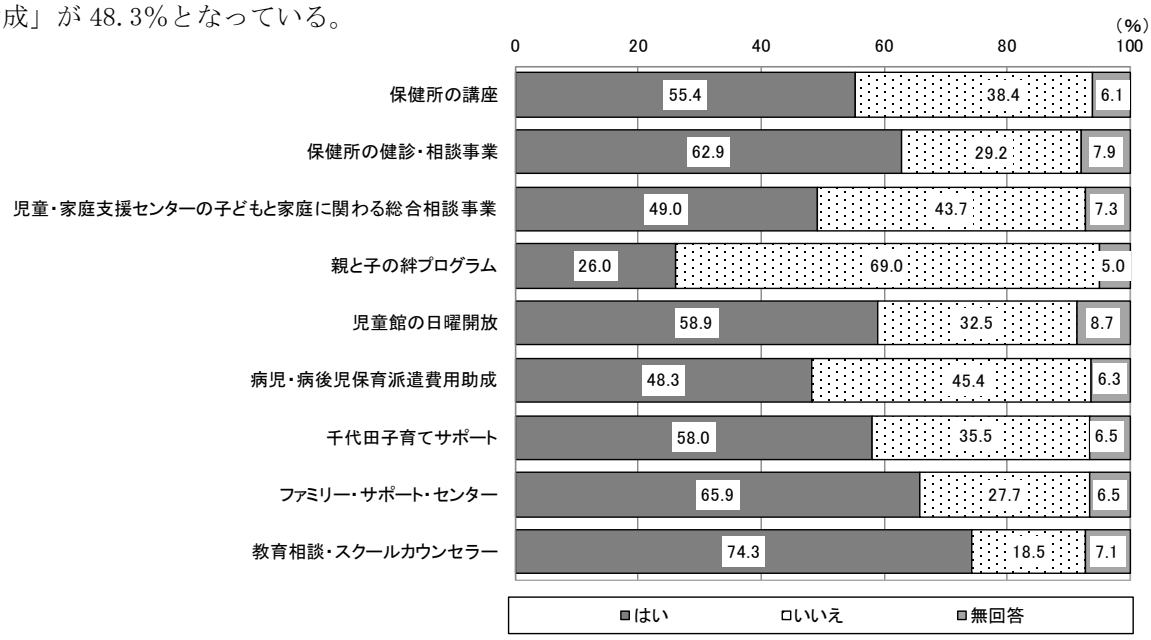
3　地域の子育て支援拠点事業の利用状況について

問 17　子育て支援事業の認知度、利用経験、利用意向【単回答】

【認知度】

○認知度が高い事業は、「教育相談・スクールカウンセラー」が 74.3%で最も高く、次いで「ファミリー・サポート・センター」が 65.9%となっている。

○認知度が低い事業は、「親と子の絆プログラム」が 26.0%で最も低く、次いで「病児・病後児保育派遣費用助成」が 48.3%となっている。



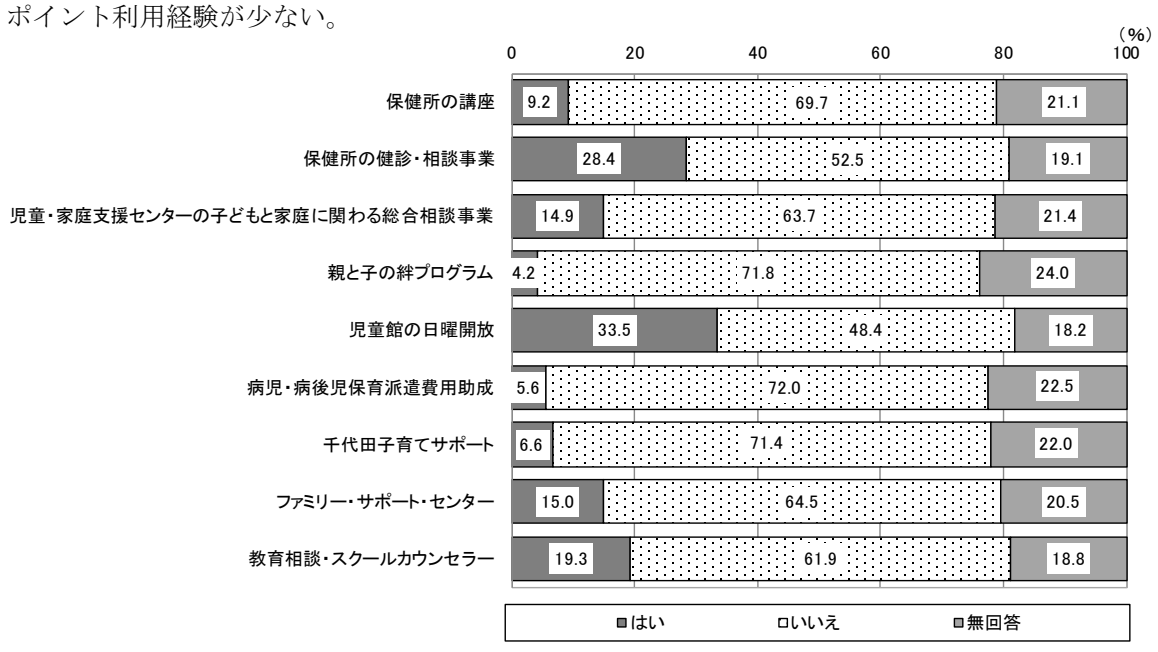
n=1,514

【利用経験】

○利用経験が高い事業は、「児童館の日曜開放」が 33.5%で最も高く、次いで「保健所の健診・相談事業」が 28.4%となっている。

○利用経験が低い事業は、「親と子の絆プログラム」が 4.2%で最も低く、次いで「病児・病後児保育派遣費用助成」が 5.6%となっている。

○認知度と比較すると、「教育相談・スクールカウンセラー」は 55.0 ポイント、「千代田子育てサポート」は 51.4 ポイント利用経験が少ない。



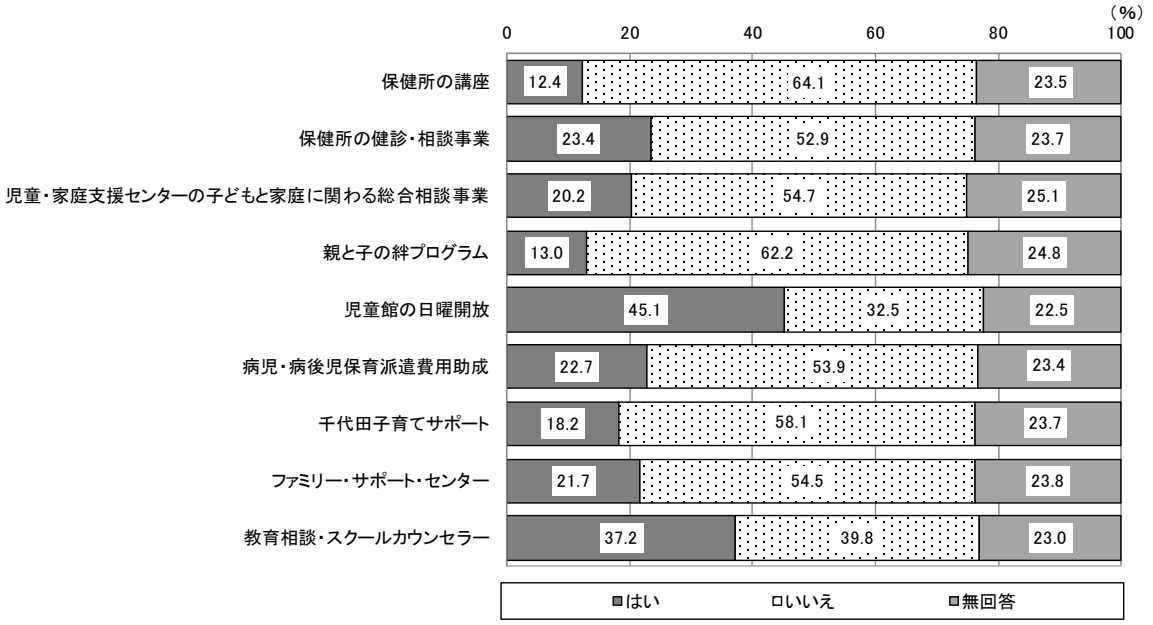
n=1,514

【利用意向】

○利用意向が高い事業は、「児童館の日曜開放」が 45.1%で最も高く、次いで「教育相談・スクールカウンセラー」が 37.2%となっている。

○利用意向が低い事業は、「保健所の講座」が 12.4%で最も低く、次いで「親と子の絆プログラム」が 13.0%となっている。

○利用経験と比較すると、「教育相談・スクールカウンセラー」は 17.9 ポイント、「病児・病後児保育派遣費用助成」は 17.1 ポイント利用意向が多い。

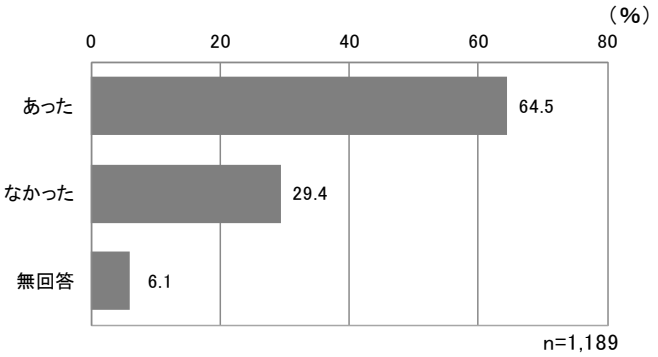


n=1,514

4　病気やケガの際の対応について

問 18　この１年間の病気やケガの経験の有無【単回答】（定期的な施設・事業利用者限定）

○「あった」が 64.5%、「なかった」は 29.4%となっている。

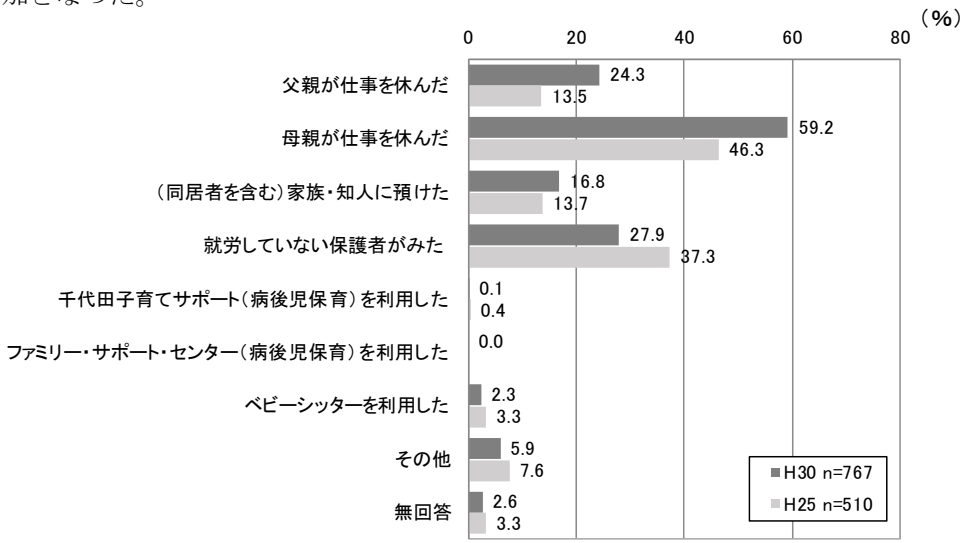


問 18-１　病気やケガの場合の対処方法と日数【複数回答、数量回答】（問 18 で「１．あった」を選んだ方限定）

【対処方法】

○「母親が仕事を休んだ」が 59.2%で最も多く、次いで「就労していない保護者がみた」が 27.9%、「父親が仕事を休んだ」が 24.3%の順となっている。

○H25 調査と比較すると、「母親が仕事を休んだ」が 12.9 ポイント、「父親が仕事を休んだ」が 10.8 ポイントの増加となった。



【対処方法別日数】

○「就労していない保護者がみた」が平均 5.9 日／年で最も多い。

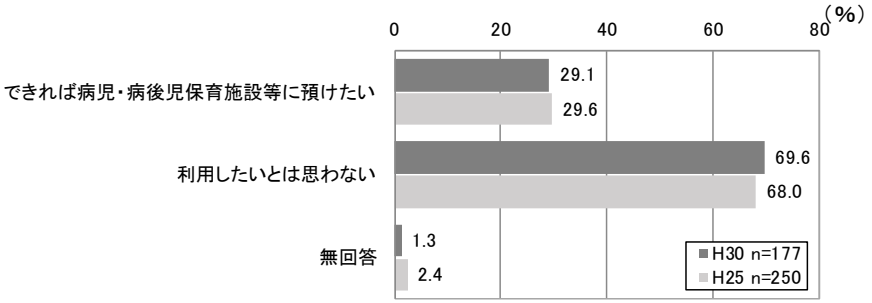
No.	カテゴリー名	年間の平均日数
1	父親が仕事を休んだ	2.8
2	母親が仕事を休んだ	4.1
3	（同居者を含む）家族・知人に預けた	4.2
4	就労していない保護者がみた	5.9
5	千代田子育てサポート（病後児保育）を利用した	1.0
6	ファミリー・サポート・センター（病後児保育）を利用した	0.0
7	ベビーシッターを利用した	3.5
8	その他	3.5

問 19　病児・病後児のための施設に預けたいと思ったか【単回答、数量回答】

（問 18-1 で「ア」「イ」を選んだ方限定）

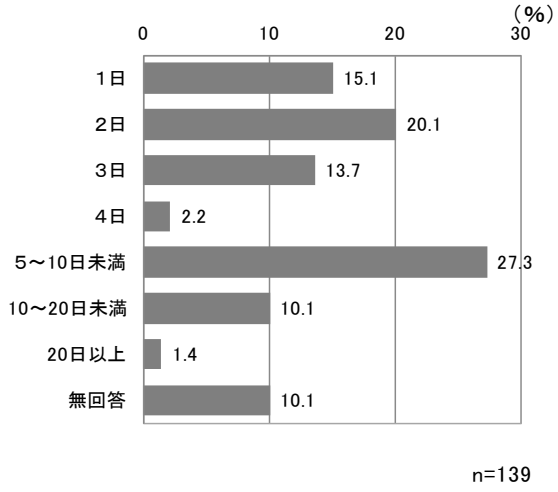
○「できれば病児・病後児保育施設等に預けたい」が 29.1%「利用したいとは思わない」が 69.6%となっている。

○H25 調査と比較しても、大きな差異はみられない。



【病児・病後児のための施設に預けたい日数】

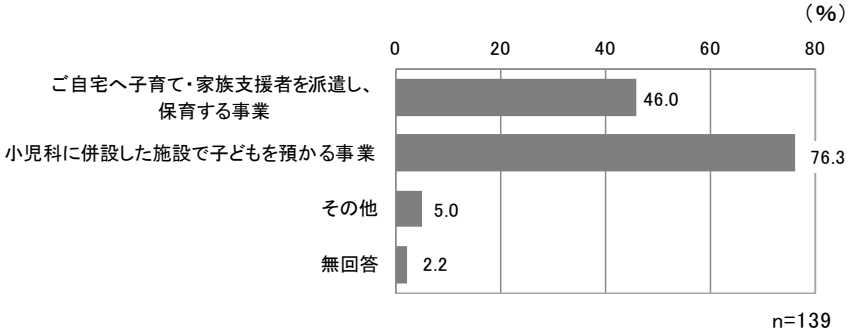
○「２日」が 20.1%と多く、平均で 4.3 日／年となっている。



問 19-１　病児・病後児保育サービスの望ましい事業形態【複数回答】

（問 19 で「１．できれば病児・病後児保育施設等に預けたい」を選んだ方限定）

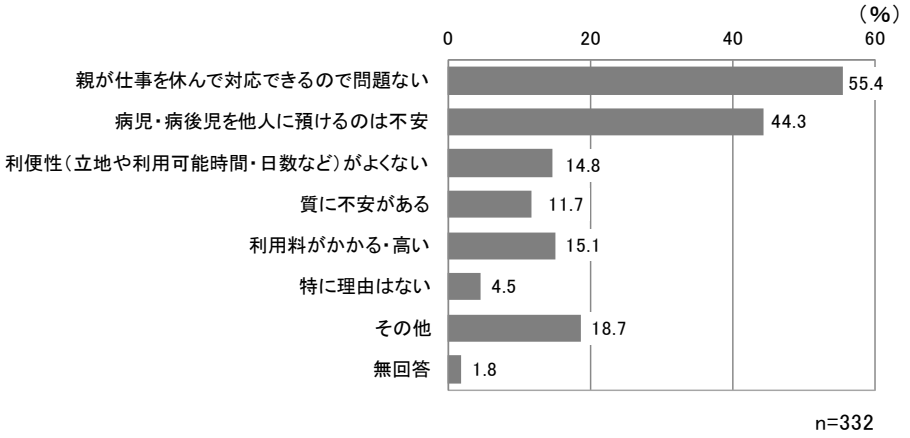
○「小児科に併設した施設で子どもを預かる事業」が 76.3%で最も多く、「ご自宅へ子育て・家族支援者を派遣し、保育する事業」が 46.0%となっている。



問 19-2　病児・病後児サービスを利用したくない理由【複数回答】

（問 19 で「2．利用したいとは思わない」を選んだ方限定）

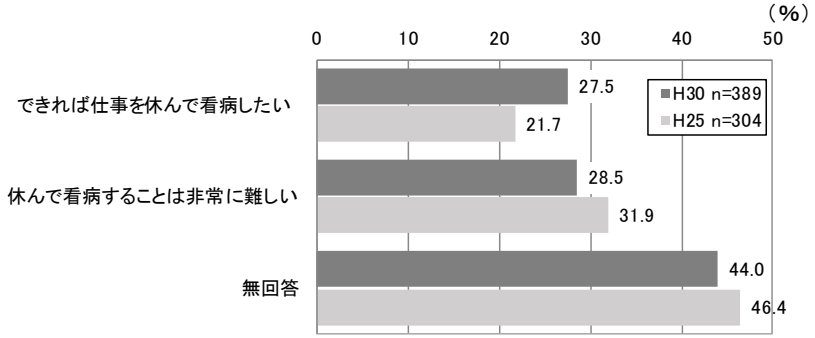
○「親が仕事を休んで対応できるので問題ない」が 55.4%で最も多く、次いで「病児・病後児を他人に預けるのは不安」が 44.3%、「その他」が 18.7%の順となっている。



問 19-3　できれば父母が休んで看病したいか【単回答、数量回答】（問 18-1 で「ウ」～「ク」を選んだ方限定）

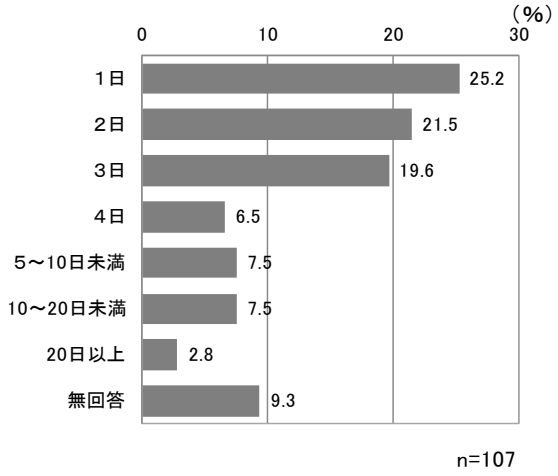
○「できれば仕事を休んで看病したい」が 27.5%「休んで看病することは非常に難しい」が 28.5%となっている。

○H25 調査と比較すると、「休んで看病することは非常に難しい」は 3.4 ポイントの減少となった。



【仕事を休んで看病したい日数】

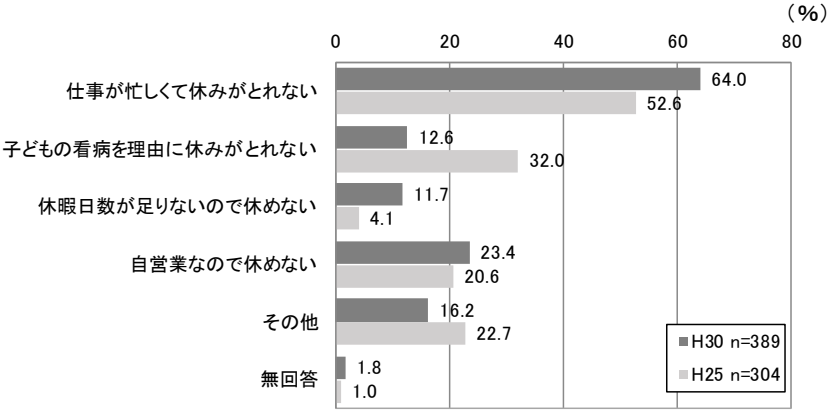
○「1 日」が 25.2%で最も多く、次いで「2 日」が 21.5%となっており、平均で 4.6 日／年となっている。



問 19-4　休んで看病することが難しい理由【複数回答】（問 19-3で「２」を選んだ方限定）

○「仕事が忙しくて休みがとれない」が 64.0%で最も多く、次いで「自営業なので休めない」が 23.4%、「その他」が 16.2%の順となっている。

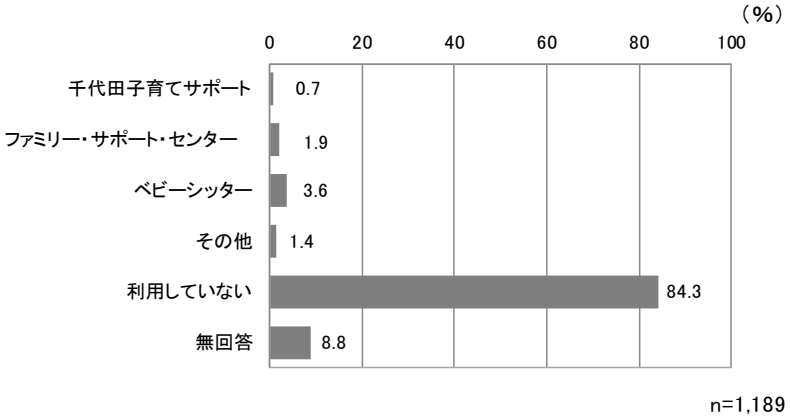
○H25 調査と比較すると「子どもの看病を理由に休みがとれない」は 19.4 ポイントの減少となった。



5　不定期の教育・保育事業の利用について

問 20　不定期に利用している事業【複数回答、数量回答】

○「利用していない」が 84.3%で最も多い。利用している事業は、「ベビーシッター」が 3.6%で最も多い。



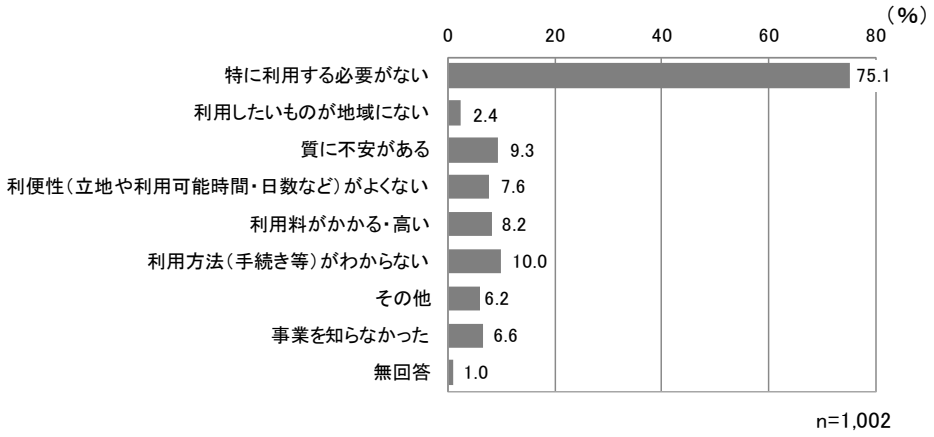
【利用日数】

○「その他」が平均 29.9 日／年、「ベビーシッター」が平均 29.2 日／年で多い。

No.	カテゴリー名	年間の平均日数
1	千代田子育てサポート	16.3
2	ファミリー・サポート・センター	27.0
3	ベビーシッター	29.2
4	その他	29.9

問 20-1　不定期で事業を利用していない理由【複数回答】（問 25 で「7．利用していない」を選んだ方限定）

○「特に利用する必要がない」が 75.1%で最も多く、次いで「利用方法（手続き等）がわからない」が 10.0%、「質に不安がある」が 9.3%の順となっている。

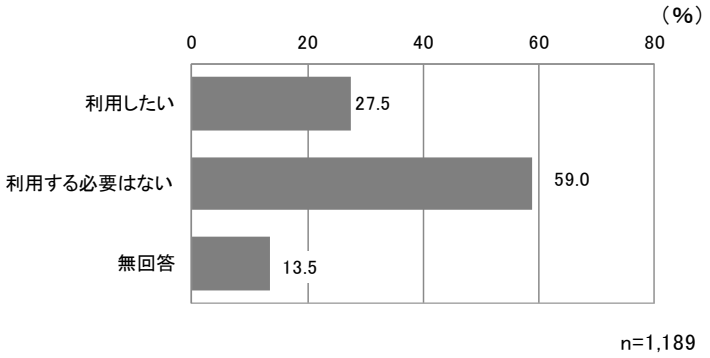


問 21　一時的な預かり事業の利用希望と利用目的【単回答、複数回答、数量回答】

【利用希望】

○「利用したい」が 27.5%、「利用する必要はない」は 59.0%となっている。

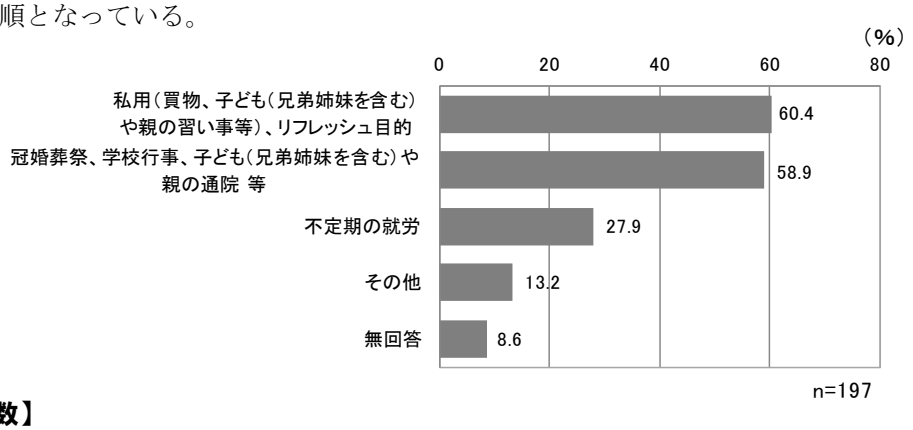
●母親の就労状況別にみると、“これまで就労したことがない”の「利用したい」が 46.4%で最も多い。



		合計	問21 一時的な預かり事業の利用希望		
			利用したい	利用する必要はない	無回答
全体		1,189 100.0	327 27.5	701 59.0	161 13.5
母親の就労状況	フルタイム	518 100.0	164 31.7	282 54.4	72 13.9
	フルタイム（産休・育休・介護休業中）	37 100.0	12 32.4	22 59.5	3 8.1
	パート・アルバイト等	274 100.0	59 21.5	173 63.1	42 15.3
	パート・アルバイト等（産休・育休・介護休業中）	6 100.0	2 33.3	3 50.0	1 16.7
	以前は就労していたが、現在は就労していない	303 100.0	72 23.8	198 65.3	33 10.9
	これまで就労したことがない	28 100.0	13 46.4	12 42.9	3 10.7

【利用目的】

○「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等)、リフレッシュ目的」が 60.4%で最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が 58.9%、「不定期の就労」が 27.9%の順となっている。



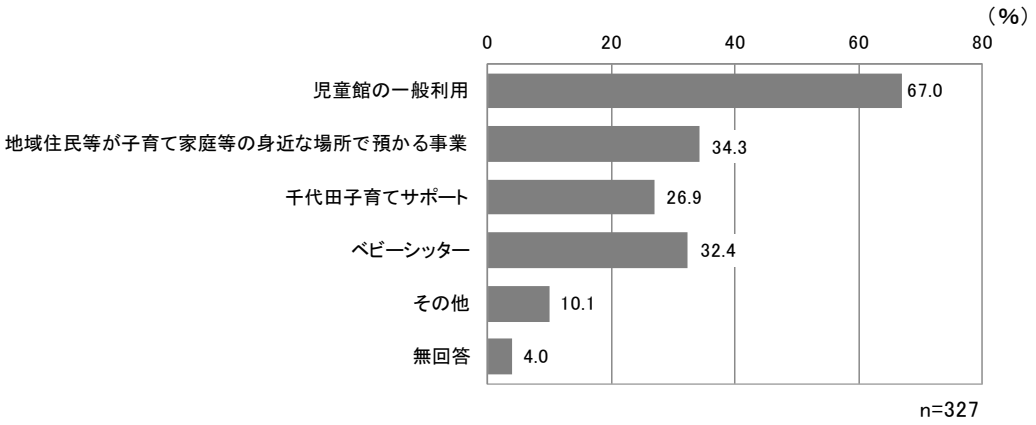
【利用目的別日数】

○「その他」が平均 20.4 日／年で最も多く、「不定期の就労」が 13.5 日／年となっている。

No.	カテゴリー名	年間の平均日数
1	私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	12.7
2	冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	6.8
3	不定期の就労	13.5
4	その他	20.4

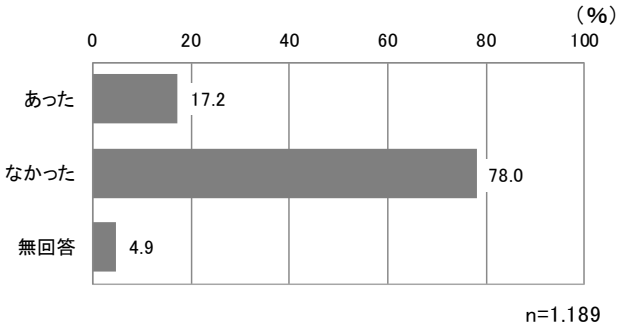
問 21-1　一時的な預かり事業の望ましい事業形態【複数回答】

○「児童館の一般利用」が 67.0%で最も多く、次いで「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で預かる事業」が 34.3%、「ベビーシッター」が 32.4%の順であった。



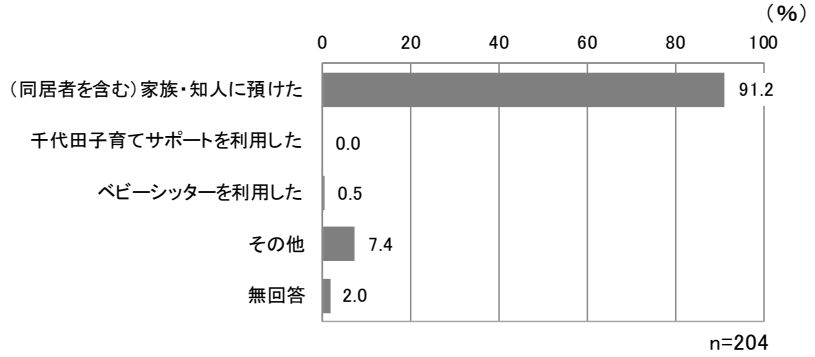
問 22　宿泊を伴う一時預かり等の必要性の有無【単回答、数量回答】

○「あった」は 17.2%、「なかった」が 78.0%となっている。



【対処方法】【複数回答、数量回答】（問 22 で「１．あった」を選んだ方限定）

○「(同居者を含む) 家族・知人に預けた」が 91.2%で最も多い。



【対処方法別日数】

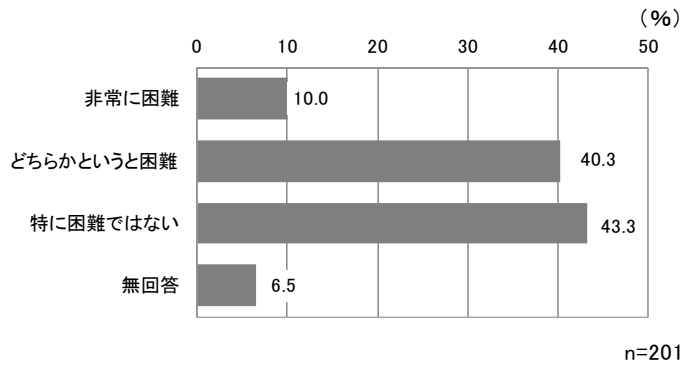
○「(同居者を含む) 家族・知人に預けた」が平均 7.0 日／年で最も多く、次いで「その他」が平均 2.5 日／年となっている。

No.	カテゴリー名	年間の平均日数
1	(同居者を含む)家族・知人に預けた	7.0
2	千代田子育てサポート	0.0
3	ベビーシッター	2.0
4	その他	2.5

問 22-１　家族・知人に預ける場合の困難度【単回答】

（問 27 の対処方法で「１．(同居者を含む) 家族・知人に預けた」を選んだ方限定）

○「非常に困難」が 10.0%、「どちらかというと困難」が 40.3%で合わせた『困難』が 50.3%となっている。



6　放課後の過ごし方について

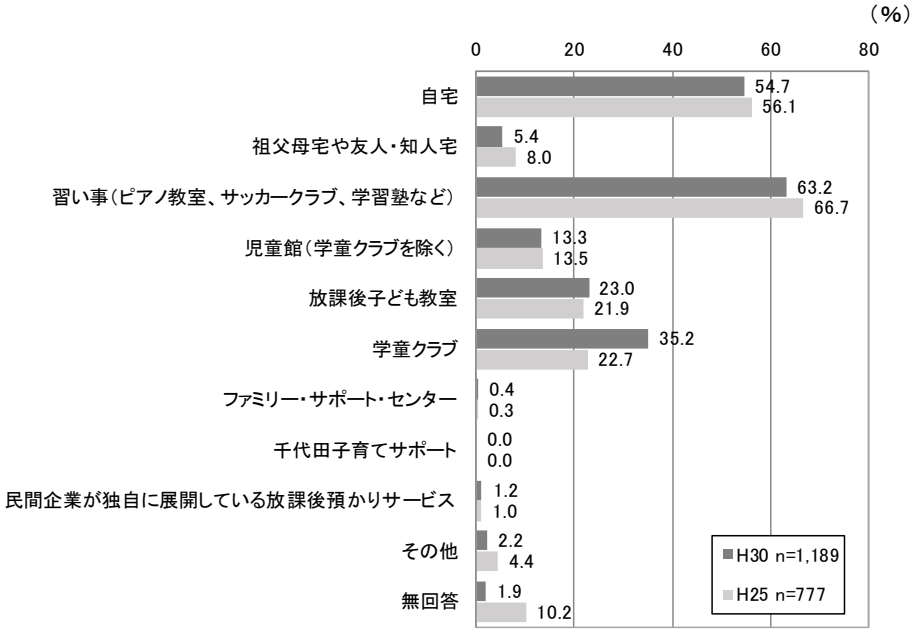
問 23　放課後の居場所【複数回答、数量回答】

○「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 63.2%で最も多く、次いで「自宅」が 54.7%、「学童クラブ」が 35.2%の順となっている。

●母親の就労状況別にみると、“フルタイム”と“フルタイム（産休・育休・介護休業中）”は「学童クラブ」が最も多い。

●教育・保育提供区域別にみると、“神田区域”は“麹町区域”に比べ、「学童クラブ」が 3.8 ポイント高い。

○H25 調査と比較すると、「学童クラブ」が 12.5 ポイントの増加となった。



		合計	問23 放課後の居場所										
			自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	児童館（学童クラブを除く）	放課後子ども教室	学童クラブ	ファミリー・サポート・センター	千代田子育てサポート	以外の民間企業が独自に展開している放課後預かりサービス	その他	無回答
全体		1,189	650	64	752	158	273	418	5	0	14	26	23
		100	54.7	5.4	63.2	13.3	23.0	35.2	0.4	0.0	1.2	2.2	1.9
母親の就労状況	フルタイム	518	172	21	256	35	91	325	2	0	7	7	9
		100.0	33.2	4.1	49.4	6.8	17.6	62.7	0.4	0.0	1.4	1.4	1.7
	フルタイム（産休・育休・介護休業中）	37	15	1	16	2	4	24	1	0	0	0	1
		100.0	40.5	2.7	43.2	5.4	10.8	64.9	2.7	0.0	0.0	0.0	2.7
	パート・アルバイト等	274	182	21	197	51	87	55	0	0	5	8	3
		100.0	66.4	7.7	71.9	18.6	31.8	20.1	0.0	0.0	1.8	2.9	1.1
	パート・アルバイト等（産休・育休・介護休業中）	6	4	0	5	1	2	0	0	0	0	1	1
		100.0	66.7	0.0	83.3	16.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	16.7
	以前は就労していたが、現在は就労していない	303	241	18	239	56	82	12	2	0	2	7	7
		100.0	79.5	5.9	78.9	18.5	27.1	4.0	0.7	0.0	0.7	2.3	2.3
	これまで就労したことがない	28	24	2	25	7	5	0	0	0	0	3	1
		100.0	85.7	7.1	89.3	25.0	17.9	0.0	0.0	0.0	0.0	10.7	3.6
教育・保育提供区域	麹町区域	764	435	35	502	90	171	258	4	0	8	18	12
		100.0	56.9	4.6	65.7	11.8	22.4	33.8	0.5	0.0	1.0	2.4	1.6
	神田区域	420	212	29	247	68	102	158	1	0	6	8	11
		100.0	50.5	6.9	58.8	16.2	24.3	37.6	0.2	0.0	1.4	1.9	2.6

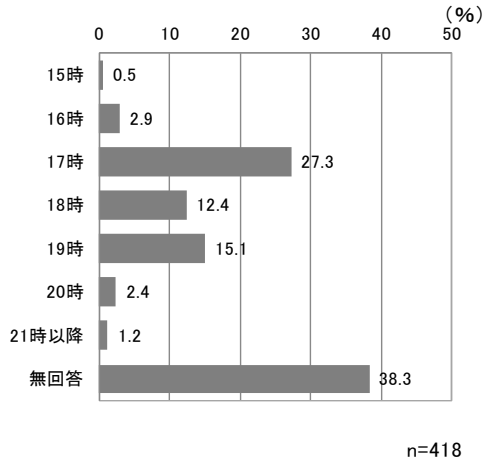
【居場所別日数】

○「学童クラブ」が平均 4.3 日／週で最も多く、次いで「自宅」が平均 3.1 日／週、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が平均 2.9 日／週となっている。

No.	カテゴリー名	週当たりの平均日数
1	自宅	3.1
2	祖父母宅や友人・知人宅	1.8
3	習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	2.9
4	児童館（学童クラブを除く）	2.2
5	放課後子ども教室	2.4
6	学童クラブ	4.3
7	ファミリー・サポート・センター	1.4
8	千代田子育てサポート	0.0
9	民間企業が独自に展開している放課後預かりサービス	2.7
10	その他	2.4

【学童クラブの利用希望時間】

○17 時が 27.3%で最も多く、次いで 19 時が 15.1%となっている。



n=418

問 23-1　土曜日、日曜・祝日の「放課後子ども教室」の利用意向【単回答、数量回答】

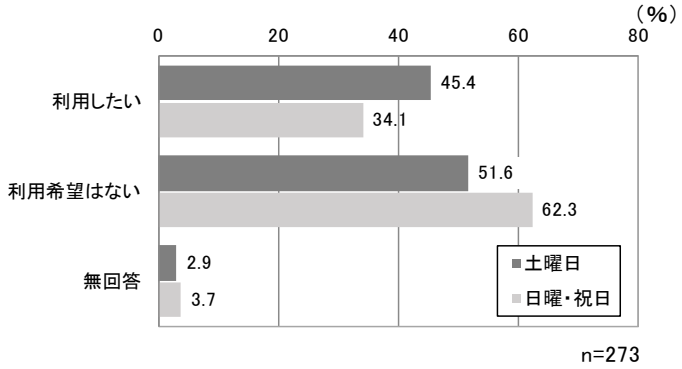
【問 23 で「５．放課後子ども教室」を選んだ方限定】

○土曜日は、「利用したい」が 45.4%、「利用希望はない」が 51.6%となっている。

○日曜日・祝日は、「利用したい」は 34.1%、「利用希望はない」が 62.3%となっている。

●子どもの学年別にみると、土曜日は“１年生”、日曜・祝日は“３年生”の利用意向が高い。

●教育・保育提供区域別にみると、土曜日、日曜・祝日ともに、“麹町区域”の利用意向が高い。



n=273

		合計	問23-1 (1)土曜日の放課後子ども教室の利用意向			
			利用したい	利用意向はない	無回答	非該当
全体		273	124	141	8	916
		100.0	45.4	51.6	2.9	
子どもの学年	１年生	75	38	36	1	164
		100.0	50.7	48.0	1.3	
	２年生	70	32	34	4	174
		100.0	45.7	48.6	5.7	
	３年生	67	30	37	0	169
		100.0	44.8	55.2	0.0	
	４年生	34	14	18	2	144
		100.0	41.2	52.9	5.9	
	５年生	20	7	12	1	119
		100.0	35.0	60.0	5.0	
	６年生	7	3	4	0	135
		100.0	42.9	57.1	0.0	
教育・保育提供区域	麹町区域	171	80	84	7	593
		100.0	46.8	49.1	4.1	
	神田区域	102	44	57	1	318
		100.0	43.1	55.9	1.0	

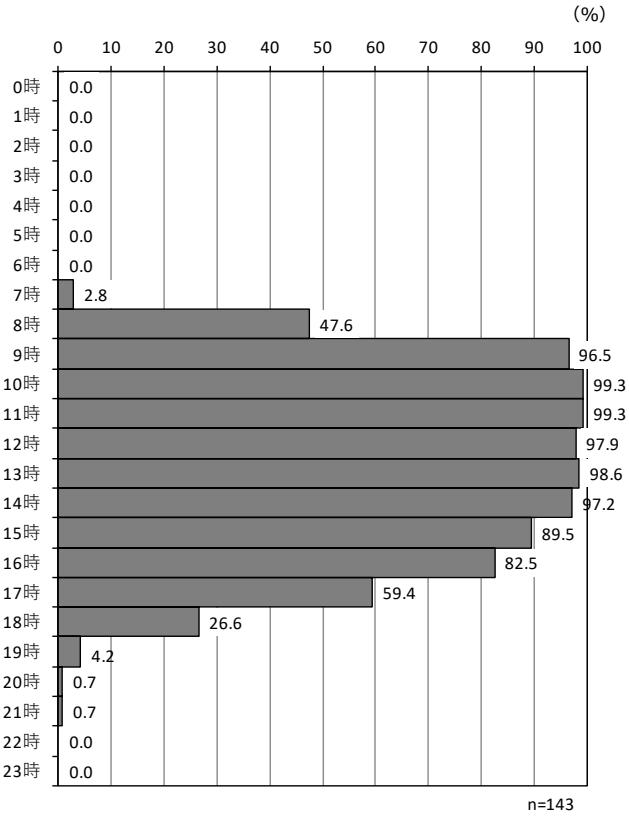
		合計	問23-1 (2)日曜・祝日の放課後子ども教室の利用意向			
			利用したい	利用意向はない	無回答	非該当
全体		273	93	170	10	916
		100.0	34.1	62.3	3.7	
子どもの学年	１年生	75	23	50	2	164
		100.0	30.7	66.7	2.7	
	２年生	70	24	41	5	174
		100.0	34.3	58.6	7.1	
	３年生	67	27	40	0	169
		100.0	40.3	59.7	0.0	
	４年生	34	10	22	2	144
		100.0	29.4	64.7	5.9	
	５年生	20	7	12	1	119
		100.0	35.0	60.0	5.0	
	６年生	7	2	5	0	135
		100.0	28.6	71.4	0.0	
教育・保育提供区域	麹町区域	171	65	98	8	593
		100.0	38.0	57.3	4.7	
	神田区域	102	28	72	2	318
		100.0	27.5	70.6	2.0	

【利用希望時間帯】

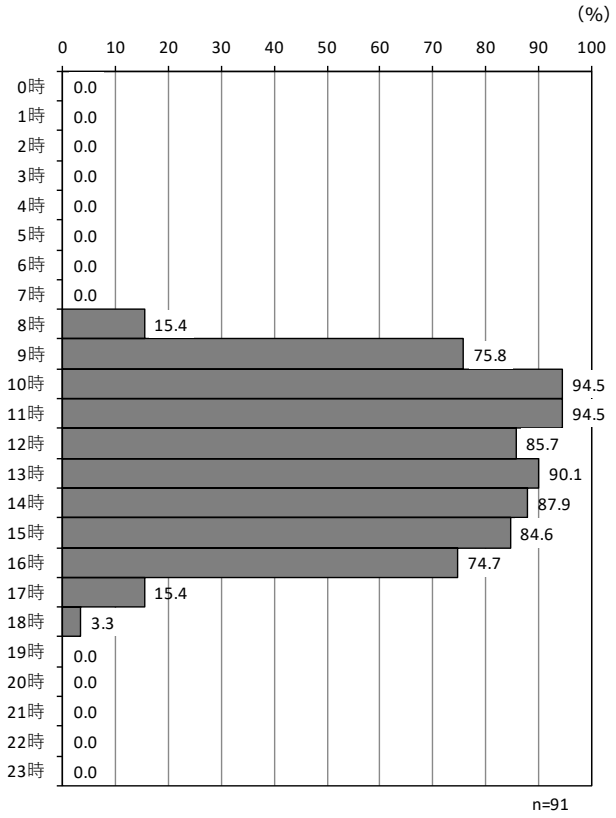
○土曜日は９時～15 時が９割以上となっており、18 時以降も 26.6%の利用希望がみられる。

○日曜・祝日は、８時以前の利用希望はなく、10 時～12 時が９割以上となっており、17 時以降は 15.4%と大きく減少している。

【土曜日】



【日曜・祝日】

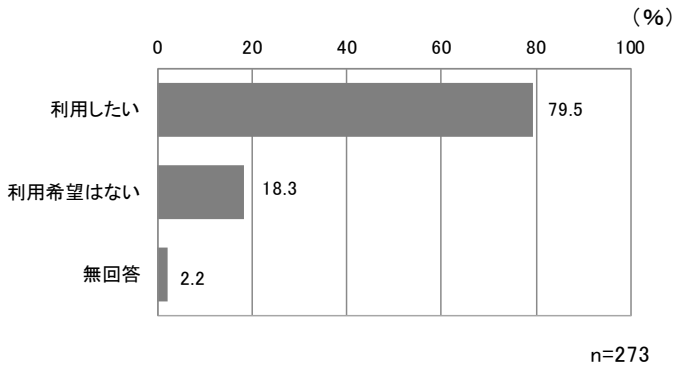


問 23-2　長期の休業期間中の「放課後子ども教室」の利用意向【単回答、数量回答】
（問 23 で「５．放課後子ども教室」を選んだ方限定）

○「利用したい」が 79.5%、「利用希望はない」が 18.3%となっている。

●子どもの学年別にみると、“３年生”の利用意向が高い。

●教育・保育提供区域別にみると“神田区域”の利用意向が高い。

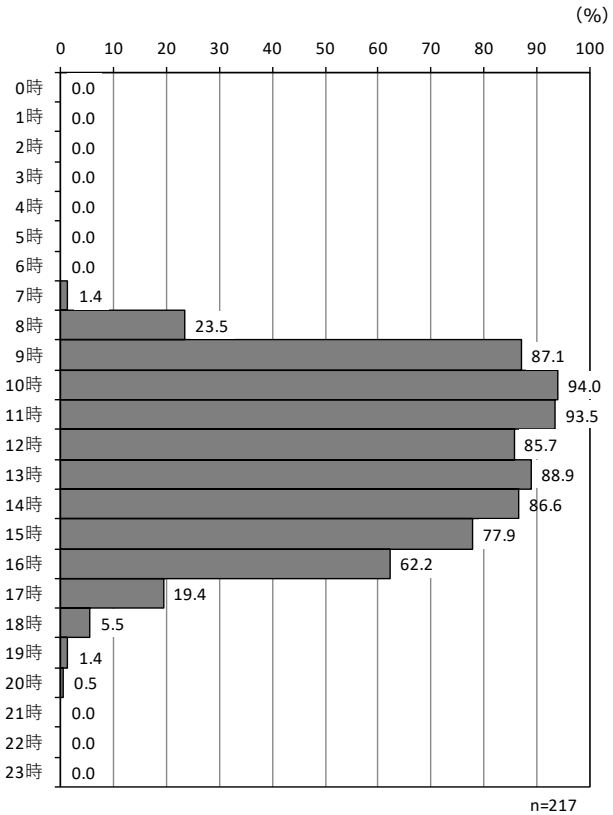


n=273

		合計	問23-2 長期学校休暇中の放課後子ども教室の利用意向			
			利用したい	利用意向はない	無回答	非該当
全体		273 100.0	217 79.5	50 18.3	6 2.2	916
子どもの学年	１年生	75 100.0	59 78.7	13 17.3	3 4.0	164
	２年生	70 100.0	56 80.0	13 18.6	1 1.4	174
	３年生	67 100.0	57 85.1	9 13.4	1 1.5	169
	４年生	34 100.0	28 82.4	5 14.7	1 2.9	144
	５年生	20 100.0	13 65.0	7 35.0	0 0.0	119
	６年生	7 100.0	4 57.1	3 42.9	0 0.0	135
教育・保育提供区域	麹町区域	171 100.0	132 77.2	34 19.9	5 2.9	593
	神田区域	102 100.0	85 83.3	16 15.7	1 1.0	318

【利用希望時間帯】

○10 時～12 時までに９割以上、18 時以降は 5.5%と大きく減少している。



n=217

問 23-3　土曜日、日曜・祝日の「学童クラブ」の利用意向【単回答、数量回答】

（問 23 で「６．学童クラブ」を選んだ方限定）

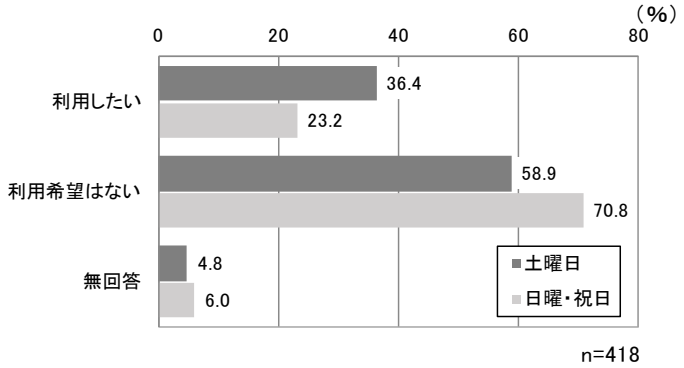
【利用意向】

○土曜日は、「利用したい」が 36.4%、「利用希望はない」が 58.9%となっている。

○日曜日・祝日は、「利用したい」が 23.2%、「利用希望はない」が 70.8%となっている。

●子どもの学年別にみると、土曜日は”６年生”、日曜・祝日は “５年生”の利用意向が高い。

●教育・保育提供区域別にみると、土曜日、日曜・祝日ともに、“麹町区域”の利用意向が高い。



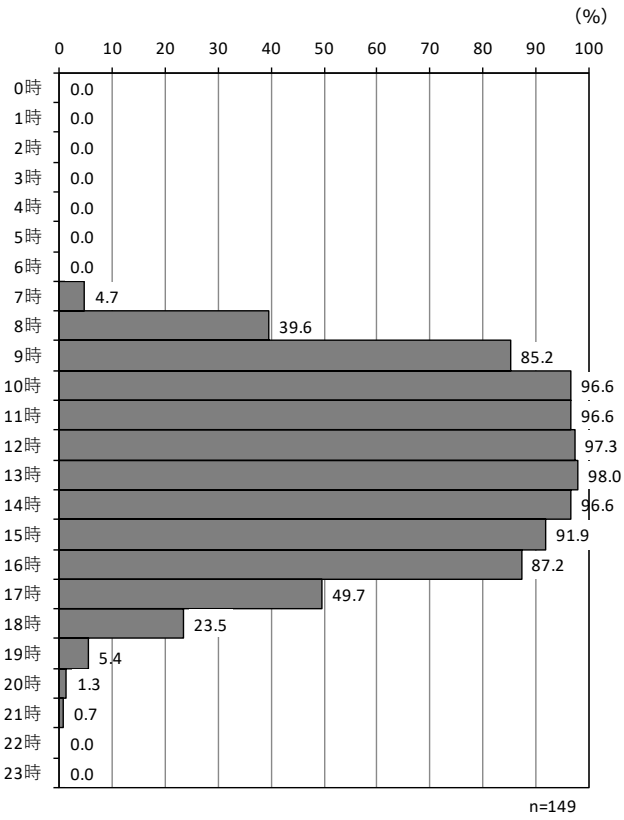
		合計	問23-3 (1)土曜日の学童クラブの利用意向			
			利用したい	利用意向はない	無回答	非該当
全体		418	152	246	20	771
		100.0	36.4	58.9	4.8	
子どもの学年	１年生	124	51	69	4	115
		100.0	41.1	55.6	3.2	
	２年生	119	46	67	6	125
		100.0	38.7	56.3	5.0	
	３年生	97	28	62	7	139
		100.0	28.9	63.9	7.2	
	４年生	50	16	31	3	128
		100.0	32.0	62.0	6.0	
	５年生	15	6	9	0	124
		100.0	40.0	60.0	0.0	
	６年生	6	3	3	0	136
		100.0	50.0	50.0	0.0	
教育・保育提供区域	麹町区域	258	97	149	12	506
		100.0	37.6	57.8	4.7	
	神田区域	158	53	97	8	262
		100.0	33.5	61.4	5.1	

		合計	問23-3 (2)日曜・祝日の学童クラブの利用意向			
			利用したい	利用意向はない	無回答	非該当
全体		418	97	296	25	771
		100.0	23.2	70.8	6.0	
子どもの学年	１年生	124	27	90	7	115
		100.0	21.8	72.6	5.6	
	２年生	119	25	87	7	125
		100.0	21.0	73.1	5.9	
	３年生	97	22	67	8	139
		100.0	22.7	69.1	8.2	
	４年生	50	14	33	3	128
		100.0	28.0	66.0	6.0	
	５年生	15	6	9	0	124
		100.0	40.0	60.0	0.0	
	６年生	6	2	4	0	136
		100.0	33.3	66.7	0.0	
教育・保育提供区域	麹町区域	258	64	179	15	506
		100.0	24.8	69.4	5.8	
	神田区域	158	32	116	10	262
		100.0	20.3	73.4	6.3	

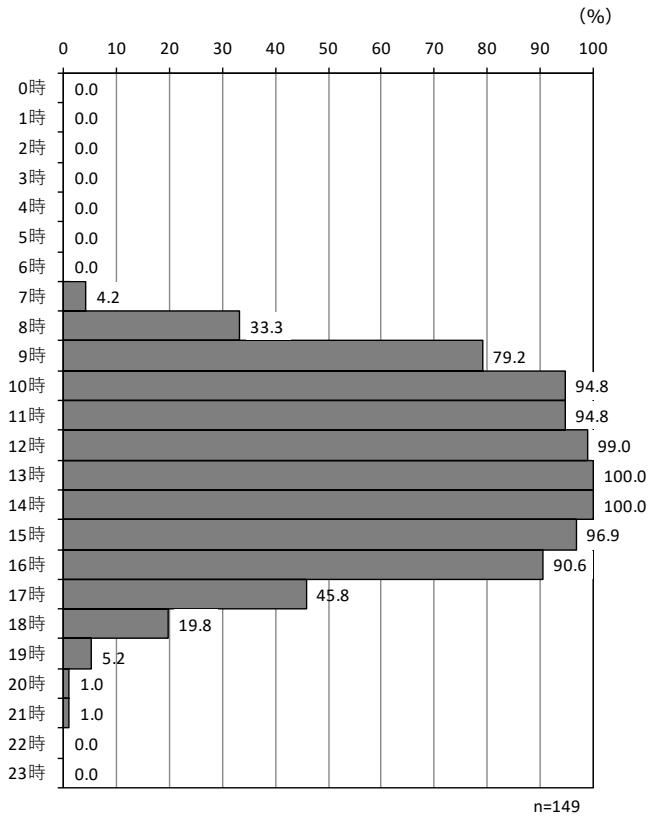
【利用希望時間帯】

○土曜、日曜・祝日共に、９時から 17 時の利用希望が多い。

【土曜日】



【日曜・祝日】



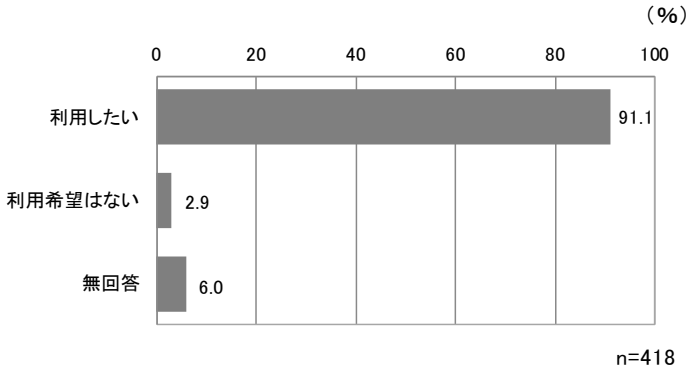
問 23-4　長期の休業期間中の「学童クラブ」の利用意向【単回答、数量回答】

（問 23 で「６．学童クラブ」を選んだ方限定）

○「利用したい」が 91.1%、「利用希望はない」は 2.9%となっている。

●子どもの学年別にみると、“５年生”は全員に利用意向がみられる。

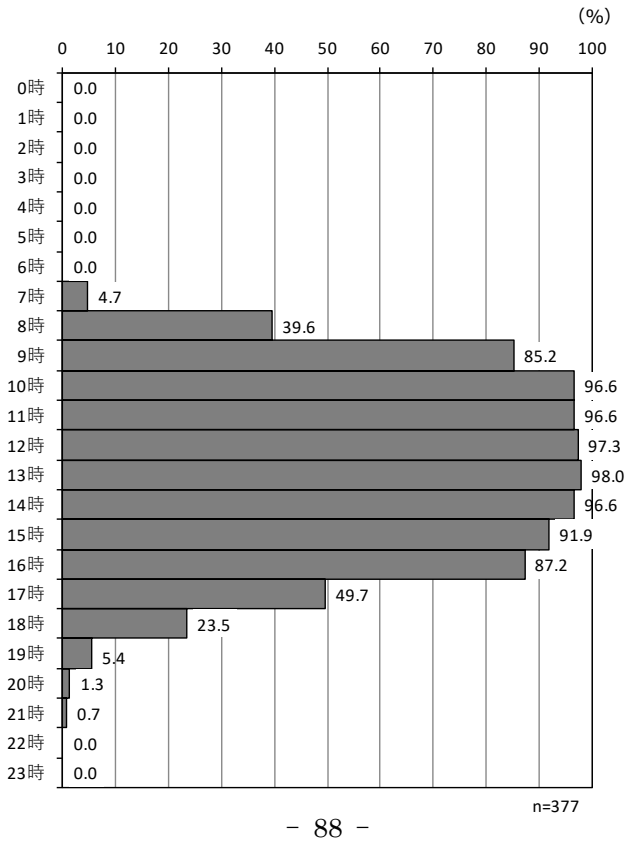
●教育・保育提供区域別にみると“麹町区域”の利用意向が高い。



		合計	問23-4 長期学校休暇中の学童クラブの利用意向			
			利用したい	利用意向はない	無回答	非該当
全体		418 100.0	381 91.1	12 2.9	25 6.0	771
子どもの学年	１年生	124 100.0	116 93.5	1 0.8	7 5.6	115
	２年生	119 100.0	104 87.4	5 4.2	10 8.4	125
	３年生	97 100.0	88 90.7	4 4.1	5 5.2	139
	４年生	50 100.0	47 94.0	0 0.0	3 6.0	128
	５年生	15 100.0	15 100.0	0 0.0	0 0.0	124
	６年生	6 100.0	5 83.3	1 16.7	0 0.0	136
教育・保育提供区域	麹町区域	258 100.0	238 92.2	7 2.7	13 5.0	506
	神田区域	158 100.0	141 89.2	5 3.2	12 7.6	262

【利用希望時間帯】

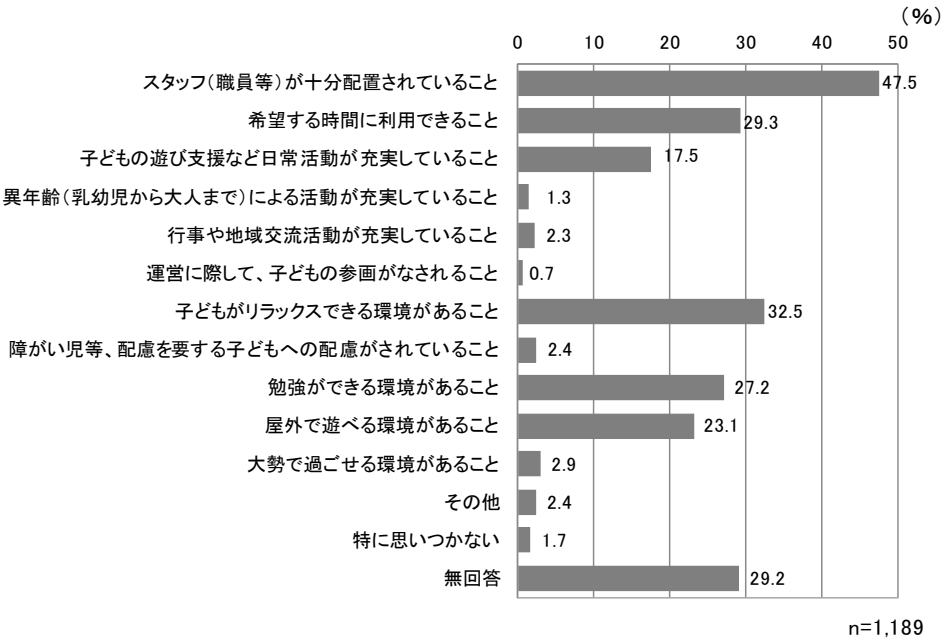
○10 時～16 時までが９割以上となっており、18 時以降も 23.5%の利用希望がみられる。



問 24　子どもが放課後を過ごす場所として重視したい点【複数回答】

○「スタッフ（職員等）が十分配置されていること」が 47.5%で最も多く、次いで「子どもがリラックスできる環境があること」が 32.5%、「希望する時間に利用できること」が 29.3%の順となっている。

●居住地域別にみると、“万世橋地域”の「スタッフ（職員等）が十分配置されていること」は 52.8%で他の地域に比べ多い。



		合計	問24 放課後を過ごす場所として重視したいこと													
			スタッフ（職員等）が十分配置されていること	希望する時間に利用できること	子どもの遊び支援など日常活動が充実していること	異年齢（乳幼児から大人まで）による活動が充実していること	行事や地域交流活動が充実していること	運営に際して、子どもの参画がなされること	子どもがリラックスできる環境があること	障がい児等、配慮を要する子どもへの配慮がされていること	勉強ができる環境があること	屋外で遊べる環境があること	大勢で過ごせる環境があること	その他	特に思いつかない	無回答
全体		1189	565	348	208	16	27	8	386	29	323	275	35	28	20	347
		100.0	47.5	29.3	17.5	1.3	2.3	0.7	32.5	2.4	27.2	23.1	2.9	2.4	1.7	29.2
居住地域	麹町地域	563	268	173	84	11	17	1	182	10	148	149	18	13	7	158
		100.0	47.6	30.7	14.9	2.0	3.0	0.2	32.3	1.8	26.3	26.5	3.2	2.3	1.2	28.1
	富士見地域	201	99	53	34	2	4	0	62	4	57	42	7	5	7	60
		100.0	49.3	26.4	16.9	1.0	2.0	0.0	30.8	2.0	28.4	20.9	3.5	2.5	3.5	29.9
	神保町地域	87	39	27	20	2	1	2	30	3	20	11	2	2	1	29
		100.0	44.8	31.0	23.0	2.3	1.1	2.3	34.5	3.4	23.0	12.6	2.3	2.3	1.1	33.3
	神田公園地域	70	31	17	14	0	2	1	21	3	21	21	4	3	1	21
		100.0	44.3	24.3	20.0	0.0	2.9	1.4	30.0	4.3	30.0	30.0	5.7	4.3	1.4	30.0
	万世橋地域	89	47	26	23	0	0	1	32	4	30	20	1	2	1	21
		100.0	52.8	29.2	25.8	0.0	0.0	1.1	36.0	4.5	33.7	22.5	1.1	2.2	1.1	23.6
	和泉橋地域	174	81	50	32	1	3	3	57	5	45	30	3	3	2	57
		100.0	46.6	28.7	18.4	0.6	1.7	1.7	32.8	2.9	25.9	17.2	1.7	1.7	1.1	32.8

自由記述

①子育てをする中で、千代田区に住んでよかったと思う点

子育てをする上で、千代田区に住んでよかったと思えることについては、674 人（56.7%）から 1,086 件の意見がありました。意見分類ごとの意見数と主な意見は以下のとおりです。

主なご意見	件数
医療や健康（医療機関、健診、医療費助成等）	260
・医療費の助成を高校卒業までしていただけること、インフルエンザワクチンを無料で接種していただけること。 ・病院がたくさんあり緊急時に助かる。 ・保健所等の子どもの健診が充実しており、とても良いと思います（特に歯科検診など。希望者にはぜひ小学生以上も続けられるようにして欲しいです)。	
学校教育	158
・区立の学校の質が高いこと。 ・小学校がきめ細かな対応ができていると思います。 ・小学校の設備等が恵まれている。 ・教育に力を入れてくれている。環境もよいし学校周囲の人々の協力も良い。 ・区立の中高一貫校があること。 ・公立小学校（子どもの通学学校の事しか知りませんが）のクラスサポート、カウンセラーの活動等手厚いと感じておりとても感謝しています。	
安全（治安、交通事故、災害等）	115
・治安がいいので登下校、下校後、子どもだけで外を歩かせることができる。 ・とても治安がいいように感じる。帰り道に大学や高校の警備員さんがいたり帰りにコース下校で付いて来てくれる学校のおじさんなどがいるので安心して１人で下校させることが出来る。 ・不審者情報や見回り等安心でき、防災情報も優れている点。	
子育て環境（図書館など公共施設、買い物、住環境、地域交流等）	113
・住民の地域愛も強いように感じており地域の子どもを見守る目が温かいと思う。 ・地域活動（お祭りなど）を通じて、近所の方と顔見知りになり、子どもが一人の時、困った時、声かけをいただいたり支援をいただいています。地域活動の充実が良かったと思うところです。 ・子どもの過ごす施設の環境や設備が整っていること。 ・住宅の近所や駅周辺に繁華街がなく、子ども達の遊び場が公園や児童館ｅｔｃ健全な場所なので助かります。 ・美術館や大きな公園があり心が豊かに過ごせる場所がある、交通の便が良い。 ・図書館、児童館、プールなど施設が豊富にあること。司書さんなどとても熱心で知識の豊かな方が親切に教えてくれるオープン時間なども利用者にあわせてくれていてありがたい。	
学童クラブ	75
・学童クラブの開所時間が 19 時までと長いこと。 ・学童の充実。６年生まで入れるケースが多いのは他の区と比較しても相当充実していると思う。千代田区に住んだ１つの理由でもある。 ・学童も小学校と同じ場所で移動を気にせず預けられることが有難いです。 ・学童に待機児童がなくすぐに入れる。施設がきれい。	
保育・教育施設（幼稚園、保育所等）	69
・保育園にもあまり待機することなく入れましたし子育てに関する補助が手厚かったと思います。 ・区立の幼稚園にすんなりと入れた、３年保育だったこと。 ・保育園やアフタースクールのスタッフが多く他区よりは随分行き届いている。 ・保育園にも学童にもすんなりと入ることが出来、大変感謝しています。経験豊富な職員の方に色々と教えて頂いたり、長時間預かっていただいたりして、仕事との両立が出来ました。 ・幼稚園は人数も少なく手厚い教育を受ける事が出来ました。	

子育て支援事業や施策	68
・就学前の児童の一時預かりには本当に救われました。シッターさんを家に招く事は抵抗があるし、金銭的にも有難い設定です。 ・妊娠中の家庭訪問など、特には孤独を感じがちな母親のフォローがあり、大変心強いと思います。 ・千代田区子育てサポートや病児・病後児保育派遣費用助成を利用していて、大変助かっているので、この２点についてよかったと感じております。	
児童館	51
・近隣に児童館が２つあったのでほぼ毎日のように通うことができた（幼少期）。 ・児童館でのプログラムが充実している。図工クラブやおまつり等楽しく参加しています。放課後の囲碁教室、ドッジビー、バスケ等とても魅力的です。 ・児童館での遊び道具やイベントが充実しており子ども達が楽しんでいる。	
公園・遊び場	35
・公園など自然を感じることができる場所が整備されていてよいと思います。 ・皇居周辺は緑が多く、北の丸公園など子どもが思いっきり遊べるスポットもあり、子育て世帯にとって意外に住みやすいと感じている。 ・子ども達の遊び場が公園や児童館ｅｔｃ健全な場所なので助かります（ゲームセンターやショッピングセンターなど多いと、そういった場所で集まったりするので）。	
放課後子ども教室	25
・放課後子ども教室は本当にありがたいです。土曜日や日曜日、夏季休業中の開催もぜひよろしくお願い致します。 ・放課後子ども教室で「学び」と「遊び」があるので仕事がある日も安心して預ける事ができ、子どもも宿題をやり、さらに遊ぶことが出来て満足しており、大変助かっています。	
相談や情報提供	22
・学校、商店街の方、サポートセンターの方から声掛けをしてもらうこともあるし、こちらが困った時に相談できる窓口があることは本当にありがたい。 ・行政に相談できる機関がたくさんあり（専門機関・児童センターなど）とても心強いことです。地域の皆さんにも、行政の方にもとても感謝しています。	
経済的支援	19
・施設面、金銭面での補助がトップクラスであること。 ・人的、金銭的サポートが大きいので助かります。 ・英語検定の受験が公費で受験料が負担されて、校内で受験することが可能なこと。高校生までの医療費が助成。千代田子供自然教室。次世代育成手当。次世代育成住宅助成。区営住宅がある。	
特別な支援（障害、ひとり親等）	17
・発達支援の事業が充実している事。 ・「さくらキッズ」については、発達に心配があったのでとても心強かったです。 ・特別支援が充実している。学校や放課後デイの「ぴかいち」の先生が、一生懸命専門性を活かしてご指導してくださるので、着実に成長することが出来る。	
その他	59
・通学の際に電車が空いていること。 ・交通の便が良い。 ・概ね似た層の人々が集まっているので話が通じやすい。	

②千代田区は、「もっとこうしたら子育てしやすくなる」という提案

子育てをする上で、千代田区はもっとこうしたら子育てしやすくなるというご提案については、557 人（46.8%）から 692 件の意見がありました。意見分類ごとの意見数と主な意見は以下のとおりです。

主なご意見	件数
公園・遊び場	263
・東郷公園（現在は利用不可ですが）の様な子ども達が遊べる場所が充実しているとよいと感じます。 ・遊具のある公園を増やす。 ・放課後に子どもが屋外で遊ぶ場所ができると嬉しい。ボール遊び、スケートボード、自転車、走り回る事ができる場所がすごく少ないので、このような遊びをしたい時に、ダメ、気を付けて等の小言を言わなくてはならずのびのびと育児できない。 ・内神田地域の公園等遊べる所が全くないので増やして欲しい。	
子育て環境（図書館など公共施設、住環境、買い物、地域交流等）	62
・子どもと気軽に入れるレストランが増えると嬉しいです。ビル街なのでサラリーマンや働く方々と子育てする環境の理解の共有ができたらもっと素晴らしくなります。 ・駅にベビーカーでも利用しやすいエレベーターがもっとたくさんあると良いと思います。 ・子どもの必要な物を売っている店が少ないのでもう少し買いやすい環境だといいと思う。 ・日常の買い物に便利な商店が増えたら便利（文房具、下着など）。 ・子どもと一緒に住める住宅環境が整備不足だと思います。小・中規模でも家族連れで住める住宅の誘致、整備を推し進めていただきたい。 ・児童図書の新刊入荷数が非常に少なく、図書館が利用しづらい点を改善。 ・通学路であってもたばこ販売店の外に喫煙者が道に出たりふさがれていることがあり、煙も漂っており大変迷惑しております。喫煙マナーを守り子どもが安心して歩ける街にしていただきたい。	
子育て支援事業や施策	59
・ファミリー・サポート・センターを利用していたことがありますが、急な時にサポートしてくれる人がいなかったり、登録する手続きやその他の準備で利用が難しい状況でした。もっと手軽に利用できればよいと思います。 ・区の託児サービスが幼児までしか対応してもらえず低学年のうちは有料でも気軽に預かってもらえる場所があると助かったと思う。小学生の病後児保育があると仕事もしやすいと思う。 ・小学生以上の子どもを預ける場所がない。一時預かりを４年生くらいまで拡大して欲しい。 ・インフルエンザ等の登校できない感染症にかかった場合の病児保育対応の受け入れを広げる。又本人はかかってないがクラスが学級閉鎖になった場合預け先がない（学童クラブも受け入れ不可）ので当日申込みＯＫの受け入れ先が欲しい。とにかく子どもの突発的な病気で仕事を休まざるを得ない環境を解消する万全の施策が欲しい。 ・深夜泊まりのニーズが多ければベビーシッター派遣のサポートもしていただきたいです。	
学校教育	56
・学校のＰＴＡ活動が多くて働く親にとって負担。標準服の購入も金額が多くて負担。上記の点について見直ししてほしい。 ・小学校のクラスをより少人数にして外国人講師など積極的に登用してほしい。 ・小学校の教員の指導力向上。小学校のオープン教室の廃止。小学校少人数クラス（30 人以下）の導入。中学校の学区域の復活。中学校の運動部活動の充実。 ・九段のような中高一貫校にもっと入学しやすい進路があると助かります。	
学童クラブ	37
・小学校入学して学童問題に疑問を抱いています。留守番や居場所としての学童にも力を入れて欲しい。都心の為働く女性も多いので両立できるよう学童枠を広げて下さい。 ・学童のスタッフ配置の要件が緩和、基準なしとなりましたが、千代田区の学童は現在の配置のままでお願いしたいと思います。やはり学校という枠を超えての活動の中、スタッフがきちんと目が届くことがけがやトラブルを軽減させることが出来ると思うからです。	

・学童を小６まで必ず入れるようにしてほしい。
・仕事をしている為、長期休みの学童でお弁当や給食対応して頂きたい（番町はお弁当サービスがあるが今後はなくなると聞き、途方に暮れています)。

医療や健康（医療機関、健診、医療費助成等） 35

・子どもが平日、放課後に受診出来る眼科が少ない（飯田橋周辺)。逆に歯科が多すぎてどこが良いのか判断に迷う。
・小児科医又は小児科専門病院の充実、土日もみてくれる小児科、耳鼻科眼科の充実。
・予防接種の予約が非常に取りづらく日程調整が大変。小児期（学童期）の接種は学校の集団接種または、土日祝や夜間に保健センター（千代田区保健所）等で受けられるようにして頂けると、仕事と育児の両立がし易い。
・不妊治療の助成。

安全（治安、交通事故、災害等） 29

・学校外のことですが、子ども達が安全に通学できる道路環境の改善をしていただきたい。
・北の丸公園から通学する児童の下校時の安全に配慮してほしい。コンサートでごった返していたり冬期は街灯も少なく危険。
・公園に防犯カメラを設置する。
・路上喫煙の厳しい取り締まり、タクシー、バス（観光バス)、工事用車両のマナー向上（アイドリング、駐車、赤信号での無理な横断)、他の区よりもモラル向上、コントロール重視をする区を目指してほしい。
・子どもが自転車に安心して乗れるような道路。とても一人では自転車で出かけさせられない。

児童館 27

・月に１・２度 19 時まで児童館に滞在できると助かります。家族の病院の付き添いや単発の仕事など学童を利用する程ではないですが、子どもの行き慣れた児童館で過ごせると安心です。有料で構いません。
・児童館も日祝も行ける場所があると助かります。
・児童館はとても充実していて大変助かっておりますが、学校や塾の宿題を落ち着いてできるスペースがないようです。スペースなどの問題はあると思いますが、自習室等を作って頂けると助かります。
・神田地区に児童館がなくて困っています。

経済的支援 24

・子どもが多い家庭への金銭的な支援やメリットを増やす。
・無認可学童、及びベビーシッターを利用しているので費用負担を補助して頂きたいです。
・住宅費がとても高く、住み続けにくい。所得制限なしの補助が欲しい。
・私立中学授業料も助成。

特別な支援（障害、ひとり親等） 18

・一人親の補助をもっと手厚くして欲しい。
・母子家庭でも住みやすい住宅等の提供を増やしてほしい。
・発達支援が必要な場合の運動面での支援活動をもっと増やしてもらえたら嬉しいです。

相談や情報提供 20

・施設の利用法や、情報をもう少し簡単に得る事が出来たらと思う。今までに気づけなかった情報が多々あった。
・地域ごとの病院の情報、大きな病気や検査のための医療機関の情報などがわかりにくく、一般のインターネットの情報などで調べ、受診させることが多いです。また隣接する中央・台東区等の医療機関や情報とのリンクもあれば良いのではないかと思います。
・子ども支援だけでなく親自身の今後の生き方やライフプランを相談出来る機会があると良いなと思います。

保育・教育施設（幼稚園、保育所等）	14
・待機児「０」と言いながら入りたい保育園（家から近い保育園）に入れないのはどうかと思う。 ・自分の子は保育園に入園出来ているがまだまだ入園出来ずに困っている方が多いので何よりも保育園の数と質の向上を図って欲しいと思います。 ・園庭の無い保育園が多く、入園を断念しました（文京区の園庭のある私立幼稚園に入園しました）。立地的に難しいのはわかりますが、工夫してもらいたい。一度入園した私立保育園（千代田区）では外遊びが保育園の周りを散歩するだけでビックリしました。	
放課後子ども教室	11
・夏休み等長期期間中にも学校で子ども教室が利用できれば、安全に楽しく過ごせる子どもの居場所が確保でき大変有難いです。 ・私学でも放課後子ども教室の利用→子どもに地元の友人を作りたい。児童館で、時間帯での様々なイベントを行ってほしい。もしくはいつでも出来る工作イベントなどあると嬉しいです。 ・夏休みも放課後子ども教室も７時頃から開始してほしいです。会社に間に合わない為鍵を持たせて一人で鍵をかけて行く事になります。やはり学校内の放課後子ども教室の方が安心です。 ・放課後の子供教室のプログラムをもっと充実させてほしい。囲碁だけでなく例えば体操や音楽英語など。	
その他	37
・モンスターペアレンツに負けずしっかり子どもを叱れる大人が増えた方が良い。 ・利用したいサービスなどがもっと気軽に利用できる仕組みがあると良いなと思いました。区役所に行かないといけないなどは就労している人間にとっては相当の負担です。 ・人口が増えすぎないようにしてほしい。環境悪化、規範意識の低下を招いている気がする。	

③千代田区の子育て支援についてご意見

子育てをする上で、千代田区の子育て支援については、389 人（32.7%）から 481 件の意見がありました。意見分類ごとの意見数と主な意見は以下のとおりです。

主なご意見	件数
子育て支援事業や施策	71
・子どもが病気になった時に預ける事ができる施設を増やしてほしい。 ・千代田区は区民の数に限りがあるためと思われますが、「あいぽーと」、ファミサポ等を利用しようとしても条件にあう方（夕方）がおられませんでした。民間のサービスとの更なる連携もあると有難いです。 ・乳幼児向けの支援は充実しているので、小学校高学年や中高生を対象にした居場所づくり等の支援が充実するとよりいいと思う。 ・病児病後児については小学校入学後に使える制度はなく、結果として熱のある子どもを１人で家に残して仕事に行かざるを得ない。 ・会社員やフルタイムの働き方以外、私は個人事業主でフリーランスなので労働時間が会社員とは異なる為、色々な支援が受けられないと感じる。	
学校教育	70
・学校での英語教育にもっと力を入れて欲しい。品川区などと差を感じる。 ・小学校に支援員の方を増やして欲しい。５、６年生になると学級崩壊する話をよく聞きます。担任の先生一人だけでは収拾のつかない時に専門的な知識を持つ支援員を入れるなどの対応があるといいと思う。先生を尊敬する気持ちがあまりない子どもに対して個別指導を徹底する必要があると思う。 ・教育施設の充実や治安の良さをこのまま維持できるような環境であると有難いと感じています。九段小学校の校舎、授業カリキュラムなどは素晴らしいと思います。娘も楽しく学校生活を送っています。 ・学校教育が不安定で、先生と生徒の信頼関係が築きにくい。学校とは何か、教育機関を含め検討していただきたい。	
公園・遊び場	68
・東郷公園の工事が長引きすぎている。代わりに遊べる場所を提供して欲しい。平日に遊べる場所が少ない。 ・富士見子ども広場のように永田町の遊び場も長時間開放してほしい。遊ぶ所が全くなくボールを使う時間が決められていたり、バットを使うと叱られたり、木登りしていると注意されたり、子どもの想像力を奪ってしまうと思います。もっと自由にさせてあげたい、大人の都合だと思います。 ・遊び場が狭く少ないので現状のある施設を活用したスポーツなどをもっと発信して実施して欲しい。可能ならば実施の案内は小学校を通じて発信することでお友達もお誘いし易いですし案内を手に取りやすくなります。特に番町、九段地区は運動能力の低下が見受けられます。クラブチームや活動を色々な手段（ＳＮＳ、ＨＰ等）で発信して活発になることを期待しております。	
学童クラブ	46
・小学校入学後、１～３年生まではアフタースクールを利用しました。学校内にあることは大変有難く助かりました。ただ質的におやつの内容（スナック菓子）、学習サポートがないなどだんだん利用しなくなり、費用面で値上げをしても学校内保育の充実はこれからの課題ではないでしょうか。子どもだけで移動しても私立のアフタースクール（学童）に行かせているご家庭は多いです。中学受験する家庭が多いので学習環境は重要。 ・学童で提供される夕食が 19 時半からと遅くせめて 19 時から提供して欲しい。子どもがお腹を空かせてしまうので仕方なく高額の民間の学童を利用している。とにかく小学生になった途端に預ける場所がなく外出に困り通院が滞る。 ・学童クラブの定員を増やしてほしい。	

相談や情報提供	35
・スクールカウンセラーを平日の夜、土日にしてほしい。教育相談は土日をもっと手厚くしてほしい。土曜利用がとてもしにくい。スタッフが手薄すぎる。 ・ＬＩＮＥ相談なども若者や子育てママが気軽に相談出来ていいと思う。 ・提供しているサービスをもっと広く知って頂ければ利用者が増えるのではないでしょうか。	
経済的支援	26
・次世代育成手当も収入に関係なくお願いしたい。 ・最近は中学受験をする子どもも増えてきたので小学生から塾に通う子どもも増え、塾の費用もかなり高額なので塾の費用補助制度を作ってほしい。 ・子育て世帯の住宅補助、私立中学、高校へ進学する際の補助があれば学力アップにもつながりいいと思う。	
子育て環境（図書館など公共施設、住環境、買い物、地域交流等）	23
・子どもが楽しい町だといいと思います。 ・和泉小学校に通っていないですが、毎朝旗振りの地域の方がとても気持ちがよい挨拶をしてくださいます。見守って頂いていると思うととても嬉しく思います。 ・千代田区は、教育環境もよいと感じているので少なくとも子育て中は区内に住みたいと考えるにあたって住まいの問題に直面しています。広さは求めないので、家族で暮らせる手頃な価格の住宅が供給されると助かります。 ・現在大きな不満なく子育てができております。今後も引き続き千代田区に在住したいので、乳児、幼児から高校生まで幅広い年齢の子どもに安心できる環境をお願い致します。	
保育・教育施設（幼稚園、保育所等）	16
・延長保育の手続きやルールが園ごとに異なるので混乱する。 ・保育園は新しいものがどんどん作られていますが、区立保育園を増やして欲しいです。両方に子どもを預けた方は、やはり区立が質や子ども・親との安心感の面より良いとおっしゃっていました。 ・こども園を全小学校に作ると良いと思います。富士見といずみだと、他の地域の方と比べ公平でないと思います。	
児童館	15
・児童館は低年齢の子が入る部屋には年上の子が入れず、年上の子が入れる体育室には低年齢の子が入れない。 ・児童館にも運動場（体育館ではなく）があると良い。子ども達が体をいっぱい動かせる環境があると良い。 ・近年嬉しかった支援。児童館日曜開放(もっと増やしてほしい)。	
特別な支援（障害、ひとり親等）	15
・ひとり親家庭への支援が他区に比べて少ないと思います。 ・さくらキッズが小学校１年生までしか利用できずに残念でした。素晴らしい施設なので対象年齢を拡大してほしい。 ・不登校、児童に対するサポート（施設の数を増やす、時間帯に余裕を持たせる等、相談）の充実を図ってほしい。	
医療や健康（医療機関、健診、医療費助成等）	13
・インフルエンザの予防接種の補助が千代田区外（２３区内）でも使用出来る様にしてもらいたい。区外の診療所にかかりつけ医がいます。 ・保健所での健診や相談などは平日に行われる場合が多く、就労者は参加しにくかったり休みを取って参加しなければならない。就労者でも参加しやすい日程で開催してもらえるとありがたい。 ・小児科の医院が少ないので受診の際、とても時間がかかる（希望の時間帯に予約できないことが多い)。	

放課後子ども教室	12
・放課後子ども教室を長期休暇中も行って欲しいと思います。その時だけ、学童保育の利用は出来ない&空きがない状態なのでフルタイムで仕事をしていない親は、なかなか仕事を続けることができません。 ・放課後子ども教室が 16 時半までなのでもう少し時間を長くしてもらえると良いと思っている（特に夏場、長期休暇中にもあると良い)。 ・私学に通っていても地元に友人が出来る様に放課後子ども教室を利用させていただきたいです。	
安全（治安、交通事故、災害等）	10
・子乗せ自転車で車道の左側を走る際、駐停車中の車があると大きく車道に飛び出さねばならず大変怖い。千代田区役所近くの内堀通りの歩道は街路樹もあり狭く車道も駐停車が多い上に、走る車のスピードも早くガードレールがあり途中から歩道に入る事ができない。曙通りが改修されたような歩道と接した自転車専用道があると助かる。	
その他	61
・千代田区はこうしてアンケートをとり自己改善をしようとして下さる努力をありがたく思います。 ・このアンケートはどういうまとめ方をされるのか気になります。子どもの学齢によってサポートの利用希望等はかなり変わるので細かく年齢を区切って集計して下さい。答えに困る質問が多かったです。 ・現在満足しています。 ・子どもにやさしい区だと思う。私も子育てが一段落したら、今現在お世話になっているシルバーさん（下校時安心できる、本当にありがたいです）や地域の方々のように子ども達に関わるお手伝いが出来たら良いなと思う。	

千代田区次世代育成支援計画策定のためのニーズ調査
報 告 書

平成 31（2019）年３月　発行

発行　千代田区教育委員会子ども部子育て推進課
〒102-8688　東京都千代田区九段南一丁目２番１号
電話（０３）５２１１－３６５３